

「周南市の公共交通に関するアンケート調査」

結果まとめ

令和8年2月

周南市地域公共交通会議

1. 周南市の公共交通に関するアンケート調査

調査概要

調査対象者	周南市本土部にお住まいの 4,000 世帯(ただし、コミュニティ単位で配付数をほぼ同数とし、コミュニティ単位内での配付先はランダム抽出)
調査方法	郵送配付、郵送または web 回収
調査時期	令和 7 年 8 月～9 月
配付回収状況	配付数 4,000 回収数 1,994 回収率 49.9%

注)「※複数回答可」と表記しているグラフは、1 人の回答者が複数回答することがあるため、各選択肢の回答率の合計が 100%を超える場合がある。

「周南市の公共交通に関するアンケート調査」へのご協力のお願い

平素より、周南市の交通政策にご理解とご協力をいただきありがとうございます。
います。

周南市では「周南市地域公共交通会議」を設置し、市民の皆様にとって利用しやすく、持続可能な公共交通体系の形成について検討を行っています。

今年度は、令和3年3月に策定した「周南市地域公共交通計画」の計画期間が満了することから、本市の交通を取り巻く現状を踏まえて今後の事業を展開するため、計画の改訂を行う予定です。

この調査では計画の改訂にあたり、市民の皆様の移動実態や公共交通に関するご意見をお伺いするため、調査票を市内4,000世帯にお送りしています。なお、この調査は無記名となっており、ご回答いただいた方が特定されることは一切ございませんので、皆様の率直なご意見をお寄せください。

大変お手数ではございますが、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

周南市地域公共交通会議
会長 行富 広康

回答方法

- ・世帯の中で、なるべく公共交通をよく利用する方または利用する可能性が高い方1名がご回答ください。
- ・回答方法は、以下の2種類からご自由にお選びください。

①WEBでの回答

右の二次元コードまたはURLからご回答ください。
(重複回答を避けるため、紙の調査票の返送は不要です。)
<https://x.gd/OPaFu>

②紙の調査票での回答

同封の紙の調査票にご記入いただき、返信用封筒に入れてポストへ投函してください。(お名前のご記入、切手貼付は不要です。)

【問い合わせ先】

周南市都市整備部公共交通対策課(周南市地域公共交通会議事務局)
TEL/0834-22-8426、FAX/0834-22-3707(担当:重岡、中村)

期限
9/5(金)
までのご回答を
お願いします。



図 アンケート依頼状

【問2】 通勤通学、普段の買い物、通院、その他の外出について、月1日以上行く場所についてお答えください。まったく行かない、行っても月1日未満の場合は、空欄のままです。

	所在地 ※下表の選択 肢から番号記入	外出日数	移動手段(複数の移動手段を乗り継ぐ場合は全てに✓)											
			徒歩	自転車	自動二輪・原付	車(自分で運転)	車家族・知人の送迎	施設などの送迎	鉄道	路線バス・高速バス	コミュニティ交通※	タクシー	その他	
通勤通学	1ヶ月	所在地の番号	□ ¹ 週3日以上 □ ² 週1～2日 □ ³ 月2～3日 □ ⁴ 月1日程度	□ ¹	□ ²	□ ³	□ ⁴	□ ⁵	□ ⁶	□ ⁷	□ ⁸	□ ⁹	□ ¹⁰	□ ¹¹
	2ヶ月	所在地の番号	□ ¹ 週3日以上 □ ² 週1～2日 □ ³ 月2～3日 □ ⁴ 月1日程度	□ ¹	□ ²	□ ³	□ ⁴	□ ⁵	□ ⁶	□ ⁷	□ ⁸	□ ⁹	□ ¹⁰	□ ¹¹
買い物	1ヶ月	所在地の番号	□ ¹ 週3日以上 □ ² 週1～2日 □ ³ 月2～3日 □ ⁴ 月1日程度	□ ¹	□ ²	□ ³	□ ⁴	□ ⁵	□ ⁶	□ ⁷	□ ⁸	□ ⁹	□ ¹⁰	□ ¹¹
	2ヶ月	所在地の番号	□ ¹ 週3日以上 □ ² 週1～2日 □ ³ 月2～3日 □ ⁴ 月1日程度	□ ¹	□ ²	□ ³	□ ⁴	□ ⁵	□ ⁶	□ ⁷	□ ⁸	□ ⁹	□ ¹⁰	□ ¹¹
通院	1ヶ月	所在地の番号	□ ¹ 週3日以上 □ ² 週1～2日 □ ³ 月2～3日 □ ⁴ 月1日程度	□ ¹	□ ²	□ ³	□ ⁴	□ ⁵	□ ⁶	□ ⁷	□ ⁸	□ ⁹	□ ¹⁰	□ ¹¹
	2ヶ月	所在地の番号	□ ¹ 週3日以上 □ ² 週1～2日 □ ³ 月2～3日 □ ⁴ 月1日程度	□ ¹	□ ²	□ ³	□ ⁴	□ ⁵	□ ⁶	□ ⁷	□ ⁸	□ ⁹	□ ¹⁰	□ ¹¹
その他	1ヶ月	所在地の番号	□ ¹ 週3日以上 □ ² 週1～2日 □ ³ 月2～3日 □ ⁴ 月1日程度	□ ¹	□ ²	□ ³	□ ⁴	□ ⁵	□ ⁶	□ ⁷	□ ⁸	□ ⁹	□ ¹⁰	□ ¹¹
	2ヶ月	所在地の番号	□ ¹ 週3日以上 □ ² 週1～2日 □ ³ 月2～3日 □ ⁴ 月1日程度	□ ¹	□ ²	□ ³	□ ⁴	□ ⁵	□ ⁶	□ ⁷	□ ⁸	□ ⁹	□ ¹⁰	□ ¹¹

所在地の番号	【徳山地域】 1.徳山 2.久米 3.榑浜 4.鼓南 5.大津島 6.夜市 7.戸田 8.湯野 9.菊川 10.向道 11.長穂 12.須々万 13.中須 14.須金
	【新南陽地域】 15.新南陽 16.和田 【熊毛地域】 17.熊毛 18.八代 【鹿野地域】 19.鹿野
	【市外】 20.山口市 21.防府市 22.下松市 23.光市 24.田布施町 25.岩国市 26.その他

※コミュニティ交通とは…

鹿野地域等乗合タクシーふれあい号、すがねスマイル号・ミニすがねスマイル号、八代地区コミュニティバス友愛号、長穂ほたる号、ふれあい中須号、大道理地区コミュニティバスもやい便、菊川地区コミュニティバス、広域生活交通(光市役所前～周南市熊毛地域)

【問3】 市内の公共交通についての満足度を教えてください。(1つずつに✓)

	満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	不満	利用しない・わからない
鉄道	<input type="checkbox"/> ¹	<input type="checkbox"/> ²	<input type="checkbox"/> ³	<input type="checkbox"/> ⁴	<input type="checkbox"/> ⁵	<input type="checkbox"/> ⁶
路線バス	<input type="checkbox"/> ¹	<input type="checkbox"/> ²	<input type="checkbox"/> ³	<input type="checkbox"/> ⁴	<input type="checkbox"/> ⁵	<input type="checkbox"/> ⁶
コミュニティ交通	<input type="checkbox"/> ¹	<input type="checkbox"/> ²	<input type="checkbox"/> ³	<input type="checkbox"/> ⁴	<input type="checkbox"/> ⁵	<input type="checkbox"/> ⁶
タクシー	<input type="checkbox"/> ¹	<input type="checkbox"/> ²	<input type="checkbox"/> ³	<input type="checkbox"/> ⁴	<input type="checkbox"/> ⁵	<input type="checkbox"/> ⁶
周南市の公共交通の総合的な満足度	<input type="checkbox"/> ¹	<input type="checkbox"/> ²	<input type="checkbox"/> ³	<input type="checkbox"/> ⁴	<input type="checkbox"/> ⁵	<input type="checkbox"/> ⁶

【問4】 あなたが最も利用する公共交通を1つ選び、重要だと思う改善内容をお答えください。

最も利用する公共交通 (1つに✓)	左記で答えた公共交通に重要だと思う改善点 (当てはまるもの全てに✓)
<input type="checkbox"/> ¹ 鉄道 (山陽本線) <input type="checkbox"/> ² 鉄道 (岩徳線)	<input type="checkbox"/> ¹ 運行本数の増加→() 時台 <input type="checkbox"/> ² 遅れを少なくする <input type="checkbox"/> ³ 遅延情報や運行情報を分かりやすくする <input type="checkbox"/> ⁴ 時刻表等を分かりやすくする <input type="checkbox"/> ⁵ 近くのお店や施設で待てるようにする <input type="checkbox"/> ⁶ キャッシュレス決済に対応する (岩徳線) <input type="checkbox"/> ⁷ 駅や車両のバリアフリー化 <input type="checkbox"/> ⁸ 地球環境へ配慮した車両・燃料の導入 <input type="checkbox"/> ⁹ 接客の向上 <input type="checkbox"/> ¹⁰ その他 ()
<input type="checkbox"/> ³ 路線バス	<input type="checkbox"/> ¹ 運行本数の増加→() 時台 <input type="checkbox"/> ² 鉄道と乗継ぎしやすいダイヤにする <input type="checkbox"/> ³ 遅れを少なくする <input type="checkbox"/> ⁴ 遅延情報や運行情報を分かりやすくする <input type="checkbox"/> ⁵ 時刻表や路線図等を分かりやすくする <input type="checkbox"/> ⁶ 時刻や経路を WEB 検索しやすくする <input type="checkbox"/> ⁷ 近くのお店や施設で待てるようにする <input type="checkbox"/> ⁸ 車両のバリアフリー化 <input type="checkbox"/> ⁹ 地球環境へ配慮した車両・燃料の導入 <input type="checkbox"/> ¹⁰ 接客の向上 <input type="checkbox"/> ¹¹ その他 ()
<input type="checkbox"/> ⁴ コミュニティ交通	<input type="checkbox"/> ¹ 運行本数の増加→() 時台 <input type="checkbox"/> ² バスや鉄道と乗継ぎしやすいダイヤにする <input type="checkbox"/> ³ 時刻表や区域・路線図、利用方法を分かりやすくする <input type="checkbox"/> ⁴ 決まった路線・時刻表での運行をやめて自宅まで来てくれる予約式にする <input type="checkbox"/> ⁵ 電話だけでなくスマホのアプリでも予約できるようにする <input type="checkbox"/> ⁶ キャッシュレス決済に対応する <input type="checkbox"/> ⁷ 接客の向上 <input type="checkbox"/> ⁸ その他 ()
<input type="checkbox"/> ⁵ タクシー	<input type="checkbox"/> ¹ タクシーが来るまでの待ち時間を減らす <input type="checkbox"/> ² 夜遅くまで営業する <input type="checkbox"/> ³ キャッシュレス決済に対応する <input type="checkbox"/> ⁴ スマホのアプリなどで配車依頼できるようにする <input type="checkbox"/> ⁵ 接客の向上 <input type="checkbox"/> ⁶ その他 ()
<input type="checkbox"/> ⁶ いずれもほとんど利用しない (月 1 日未満)	

【問5】 市内で実施している公共交通に関する取組について、あなたとあなたのご家族の利用状況を教えてください（1つずつに✓）。

※取組の詳細は、右の二次元コードから見る您可以通过。 →



①公共交通情報誌「notta!」	<input type="checkbox"/> ¹ 読んだことがある	<input type="checkbox"/> ² 読んではないが知っている	<input type="checkbox"/> ³ 知らなかった
②公共交通マップ	<input type="checkbox"/> ¹ 見たことがある	<input type="checkbox"/> ² 見たことはないが知っている	<input type="checkbox"/> ³ 知らなかった
③JR 岩徳線利用促進委員会の取組	<input type="checkbox"/> ¹ 利用したことがある	<input type="checkbox"/> ² 利用してないが知っている	<input type="checkbox"/> ³ 知らなかった
④自動運転 E Vバス実証運行	<input type="checkbox"/> ¹ 利用したことがある	<input type="checkbox"/> ² 利用してないが知っている	<input type="checkbox"/> ³ 知らなかった
⑤こども 50 円バス	<input type="checkbox"/> ¹ 利用したことがある	<input type="checkbox"/> ² 利用してないが知っている	<input type="checkbox"/> ³ 知らなかった
⑥市街地循環線「ちよい乗り100円バス」	<input type="checkbox"/> ¹ 利用したことがある	<input type="checkbox"/> ² 利用してないが知っている	<input type="checkbox"/> ³ 知らなかった
⑦高校生通学定期券購入補助制度	<input type="checkbox"/> ¹ 利用したことがある	<input type="checkbox"/> ² 利用してないが知っている	<input type="checkbox"/> ³ 知らなかった
⑧高齢者バス・タクシー運賃助成	<input type="checkbox"/> ¹ 利用したことがある	<input type="checkbox"/> ² 利用してないが知っている	<input type="checkbox"/> ³ 知らなかった

【問6】 現在、地方の公共交通は、利用者減による収支悪化や運転手不足、働き方改革（いわゆる 2024 年問題）等により、サービスの維持が難しい状況です。市では、赤字バス路線への補助やコミュニティ交通の運行等に対して、年間 3 億 9 0 0 万円（R5 年度）を財政支出していますが、今後、物価上昇や人件費の高騰、公共交通の利用者減少が進むと、さらなる支出の増加が見込まれます。

周南市の公共交通の維持について、あなたのお考えをお答えください。（各項目に 1 つ✓）

①公共交通を維持するために、 <u>市の財政支出が</u> 増えるのはやむを得ない	<input type="checkbox"/> ¹ 非常にそう思う	<input type="checkbox"/> ² そう思う	<input type="checkbox"/> ³ どちらでもない	<input type="checkbox"/> ⁴ そう思わない	<input type="checkbox"/> ⁵ まったくそう思わない
②公共交通を維持するために、 <u>運賃の値上げ</u> はやむを得ない	<input type="checkbox"/> ¹ 非常にそう思う	<input type="checkbox"/> ² そう思う	<input type="checkbox"/> ³ どちらでもない	<input type="checkbox"/> ⁴ そう思わない	<input type="checkbox"/> ⁵ まったくそう思わない
③公共交通を維持するために、 <u>地域が主体となって</u> 利用促進をするような協力体制も必要だ	<input type="checkbox"/> ¹ 非常にそう思う	<input type="checkbox"/> ² そう思う	<input type="checkbox"/> ³ どちらでもない	<input type="checkbox"/> ⁴ そう思わない	<input type="checkbox"/> ⁵ まったくそう思わない
④地域の移動を確保するために、 <u>様々な主体が協力して、既存の送迎サービス等を活用</u> することが必要だ	<input type="checkbox"/> ¹ 非常にそう思う	<input type="checkbox"/> ² そう思う	<input type="checkbox"/> ³ どちらでもない	<input type="checkbox"/> ⁴ そう思わない	<input type="checkbox"/> ⁵ まったくそう思わない
⑤現在の利用者が少ないのであれば、 <u>減便や廃止、他の移動方法への転換</u> もやむを得ない	<input type="checkbox"/> ¹ 非常にそう思う	<input type="checkbox"/> ² そう思う	<input type="checkbox"/> ³ どちらでもない	<input type="checkbox"/> ⁴ そう思わない	<input type="checkbox"/> ⁵ まったくそう思わない
⑥市民 1 人 1 人が <u>“乗って支える”</u> という意識を持ち、公共交通を積極的に利用すべきである	<input type="checkbox"/> ¹ 非常にそう思う	<input type="checkbox"/> ² そう思う	<input type="checkbox"/> ³ どちらでもない	<input type="checkbox"/> ⁴ そう思わない	<input type="checkbox"/> ⁵ まったくそう思わない

【問7】 周南市内の公共交通について、ご意見やご要望などがありましたらご自由にご記入下さい。

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

みんなにやさしい 公共交通



免許を返納された人、免許はあるけど運転が不安な人、高校生や子どもたち、普段はクルマを運転する人もみんなが使えるのが公共交通です。

クルマは座ったままで移動できてとても便利ですが、バスや鉄道を使うと自然と歩く距離が増えます。



クルマ1台を持ち続けるより公共交通を使う方がお得なケースも！定期券や割引制度をうまく使うとさらにお得に！

公共交通なら少ない台数でたくさんの人を運べるので渋滞の解消にも役立ちます。



ところが今、公共交通がピンチを迎えています。

周南市の公共交通利用者数はもともと減少傾向でしたが、コロナ禍で減少に拍車がかかりました。少しずつ回復していますが、元通りの水準にはなっていません。

周南市の公共交通の年間利用者数



※鉄道（市内駅の乗車人員）、路線バス（市内完結路線のみ）、コミュニティ交通、タクシー、離島航路の利用者の合計

市では、公共交通を維持するため、赤字バス路線への補助や、廃止となった路線バスの代わりとして地域に合ったコミュニティ交通の運行などを行っており、行政負担額は増加傾向です。

周南市の公共交通にかかる行政負担額



※路線バス、コミュニティ交通、離島航路にかかる支出の合計

年間 100 万人 の利用を増やすには？

周南市にお住まいの方 1 人 1 人が 3 か月に 1 回・1 往復で達成！

※周南市の人口 13 万 5 千人 × 年 4 日 × 1 往復 = 108 万人

例えばこんな利用はいかがでしょうか？

お花見はちょっと遠出

1 往復

お祭りの日は渋滞を避けて

1 往復

文化会館でライブ

1 往復

職場の忘年会へ

1 往復

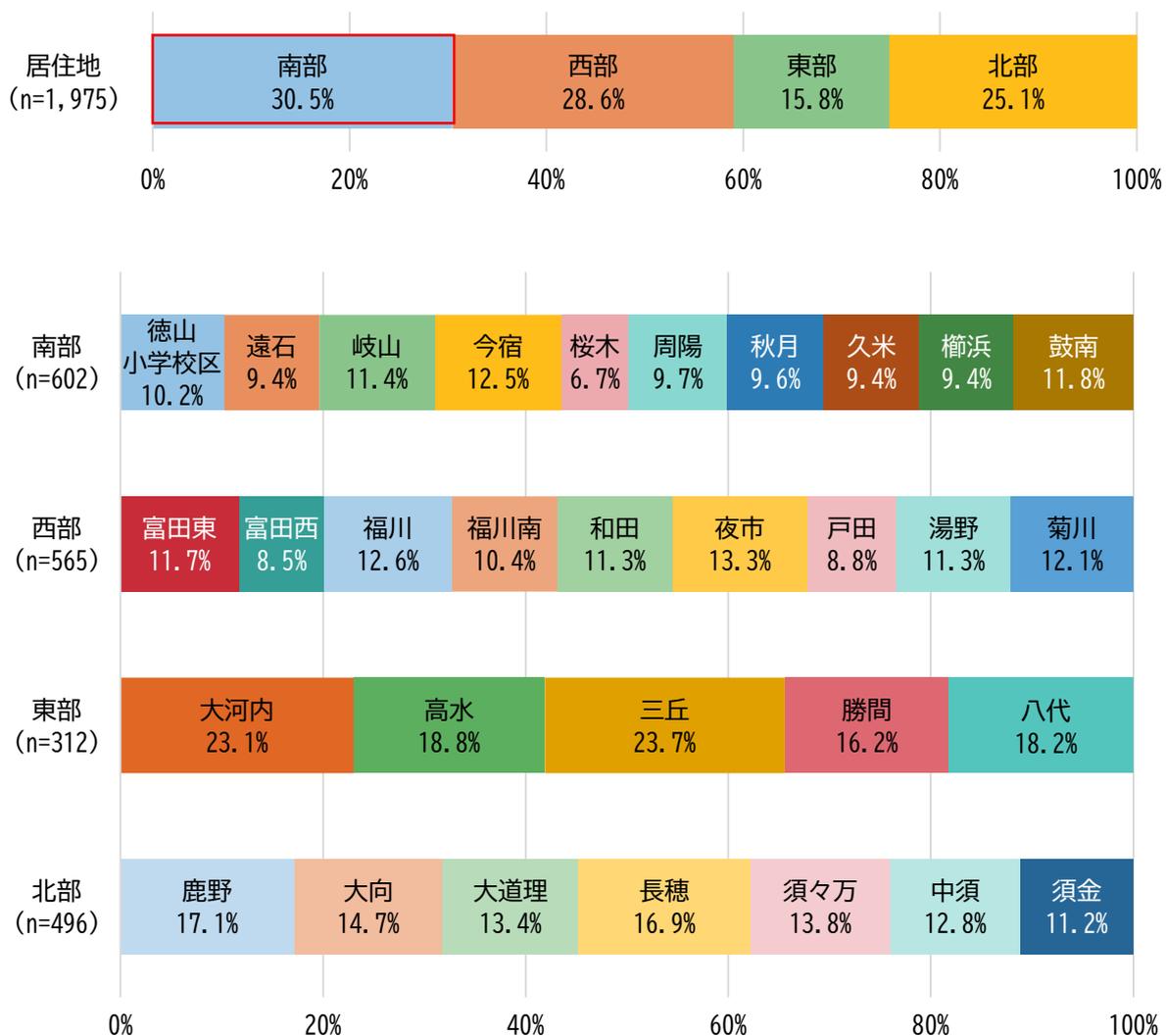
わたし、あなた、この街に住む誰かが安心して暮らすために。
わたしたち 1 人 1 人の利用が、公共交通の維持につながっていきます。

図 アンケートに同封した資料

①回答者の基本情報

居住地

- ・各コミュニティに同数配付しているため、回収数はコミュニティ数の多い南部の割合が最も高くなった。
- ・コミュニティ別回収率は、長穂(66%)、鹿野(65%)、夜市(58%)の順に高かった。
- ・地域別回収率は、北部が55%と最も高く、唯一半数を超えていた。

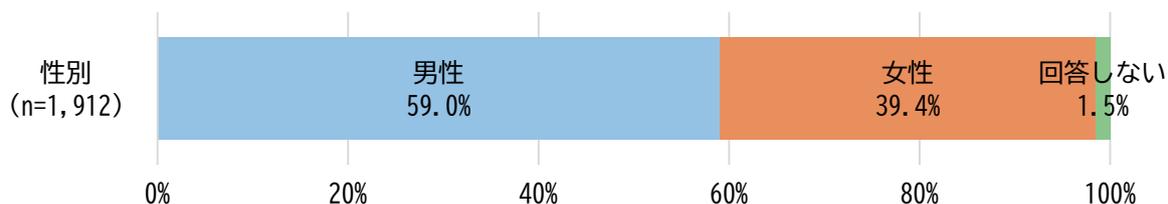


地域別回収率

	コミュニティ	配付数	回収数	回収率
南部	徳山小学校区	130	60	46.2%
	遠石	129	58	45.0%
	岐山	129	68	52.7%
	今宿	129	74	57.4%
	桜木	129	39	30.2%
	周陽	129	60	46.5%
	秋月	129	58	45.0%
	久米	129	57	44.2%
	櫛浜	129	57	44.2%
	鼓南	129	71	55.0%
	南部計	1291	602	46.6%
	西部	富田東	129	66
富田西		129	48	37.2%
福川		129	70	54.3%
福川南		129	59	45.7%
和田		129	64	49.6%
夜市		129	75	58.1%
戸田		129	51	39.5%
湯野		129	65	50.4%
菊川		129	67	51.9%
西部計		1161	565	48.7%
東部	大河内	129	72	55.8%
	高水	129	58	45.0%
	三丘	129	74	57.4%
	勝間	129	52	40.3%
	八代	129	56	43.4%
	東部計	645	312	48.4%
北部	鹿野	129	84	65.1%
	大向	129	72	55.8%
	大道理	129	65	50.4%
	長穂	129	85	65.9%
	須々万	129	70	54.3%
	中須	129	64	49.6%
	須金	129	56	43.4%
	北部計	903	496	54.9%
居住地不明	-	19	-	
合計	4,000	1,994	49.9%	

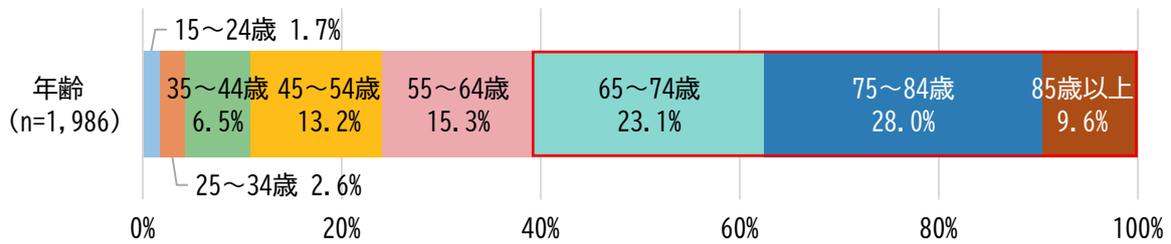
性別

・男性の回答が約 6 割と多かった。

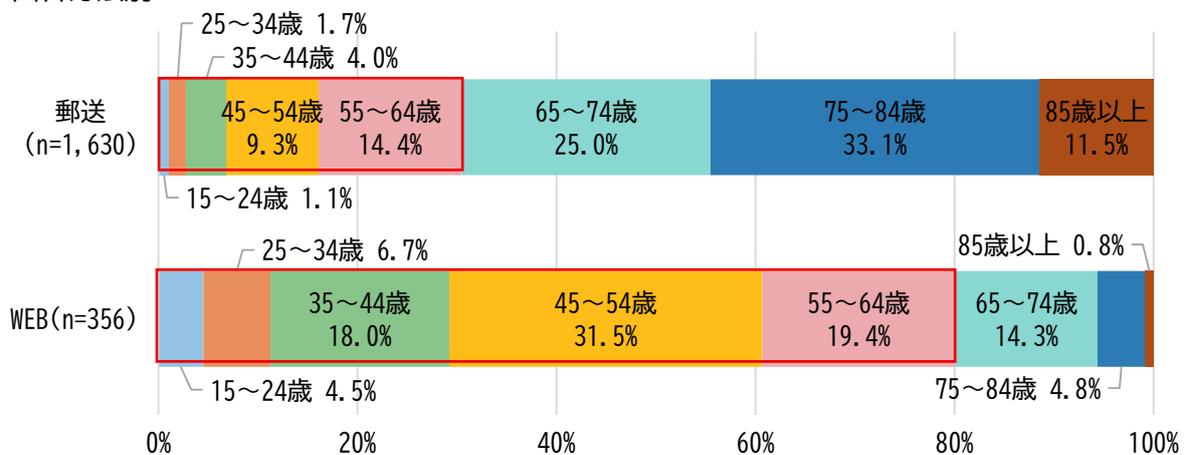


年齢

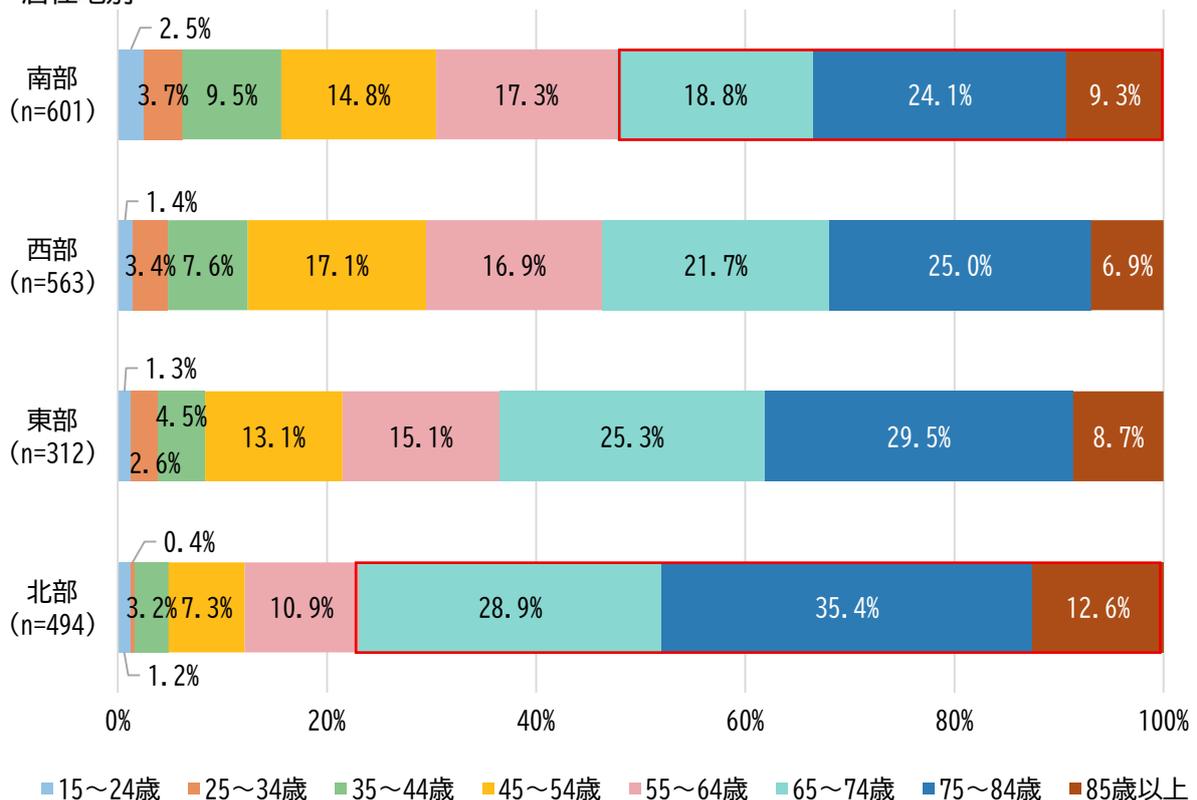
- ・65歳以上が6割を超えており、若年層(34歳以下)の回答は少なかった。
- ・WEB回答者のうち、約8割が64歳以下だった。
- ・65歳以上の割合は、北部で8割弱、南部では5割強と地域差が見られた。



・回答方法別



・居住地別



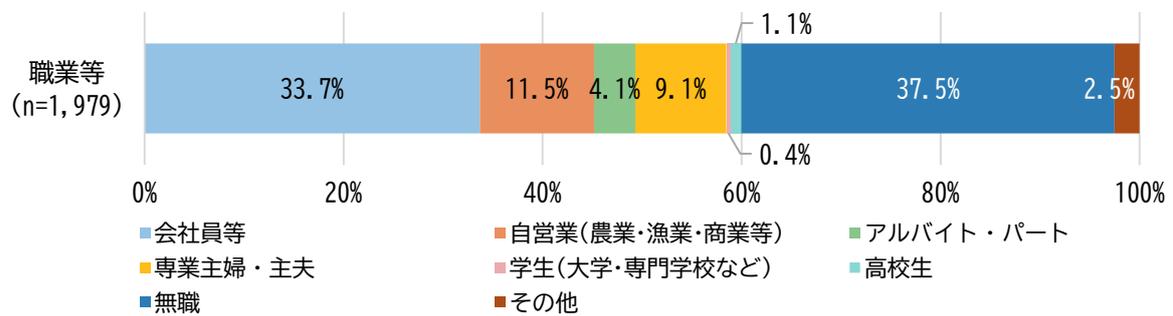
世帯人数

- ・他地域と比較し、北部は1人世帯割合が最も高く、3人以上世帯の割合が最も低かった。
- ・最も3人以上世帯の割合が高いのは西部(46%)だった。
- ・2人世帯の割合に大きな地域差は見られなかった。

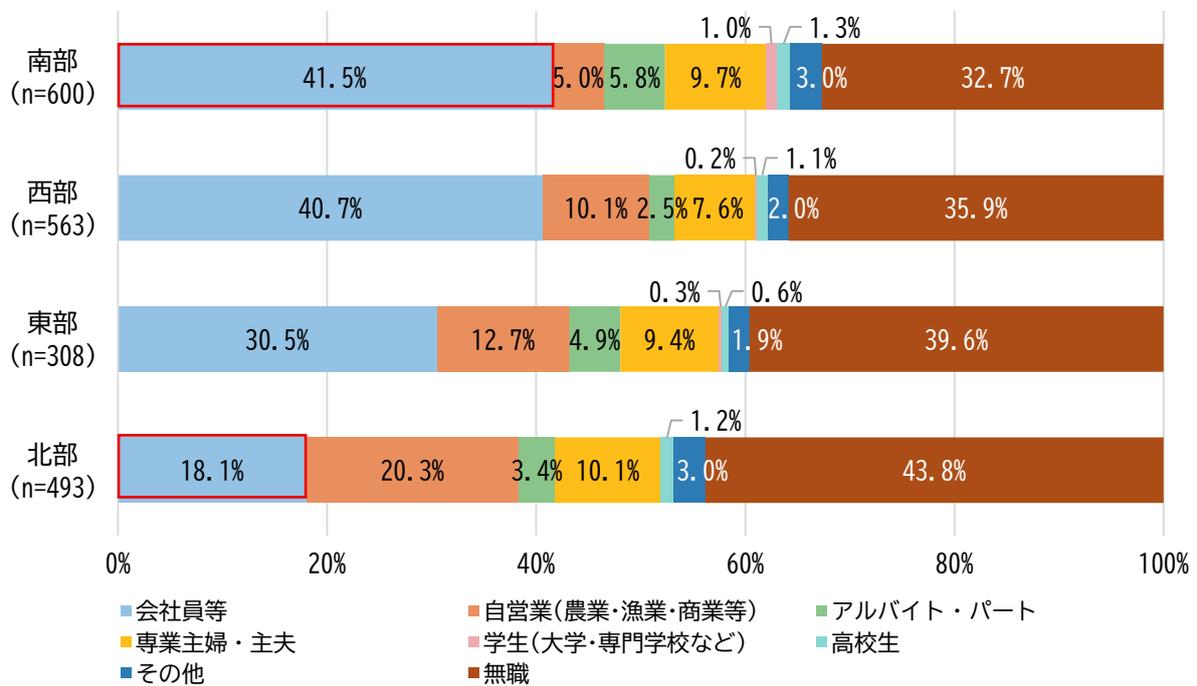


職業等

・会社員等は、最も低い北部(18%)と最も高い南部(42%)で2倍以上の割合差があった。

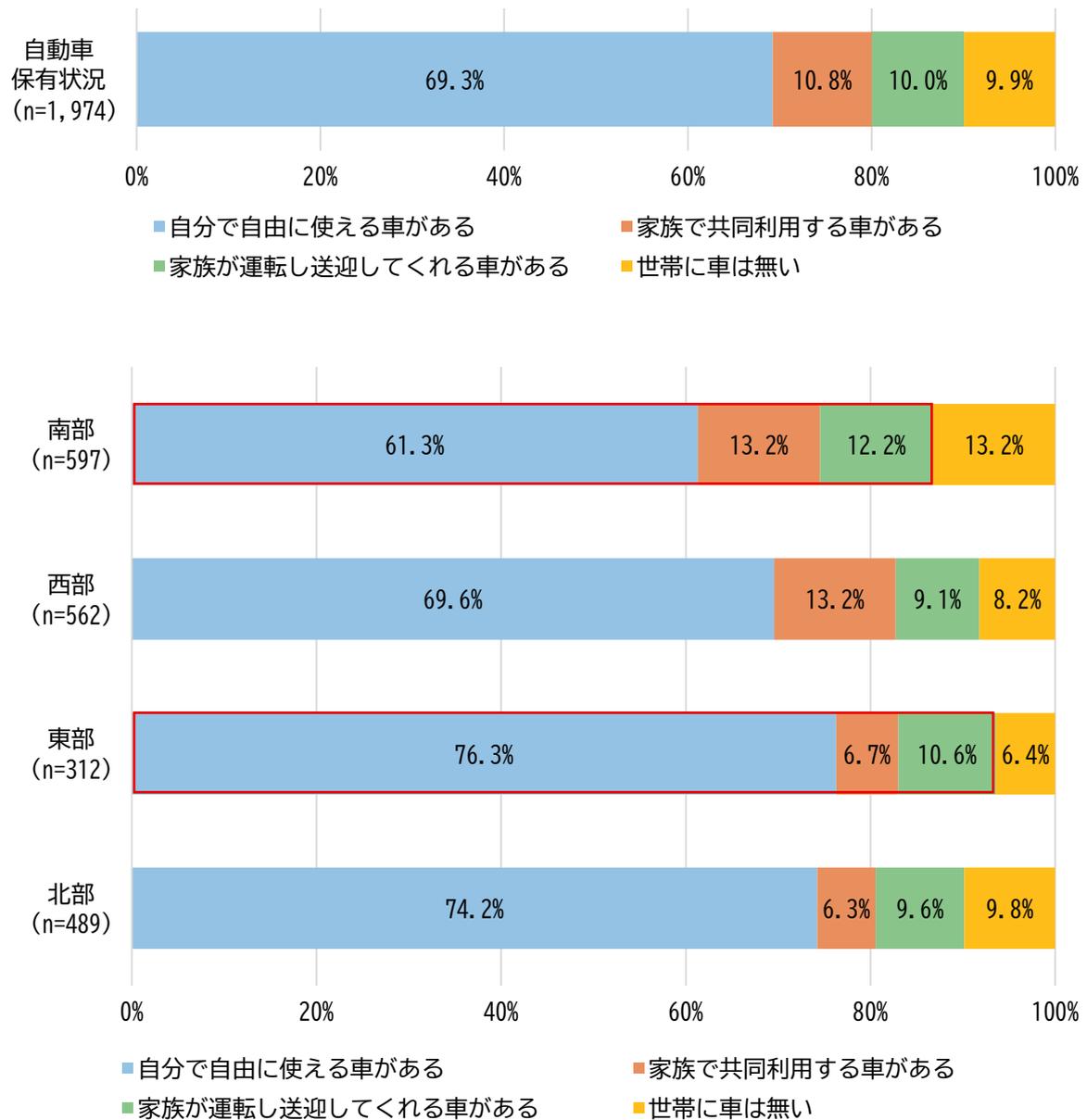


・居住地別



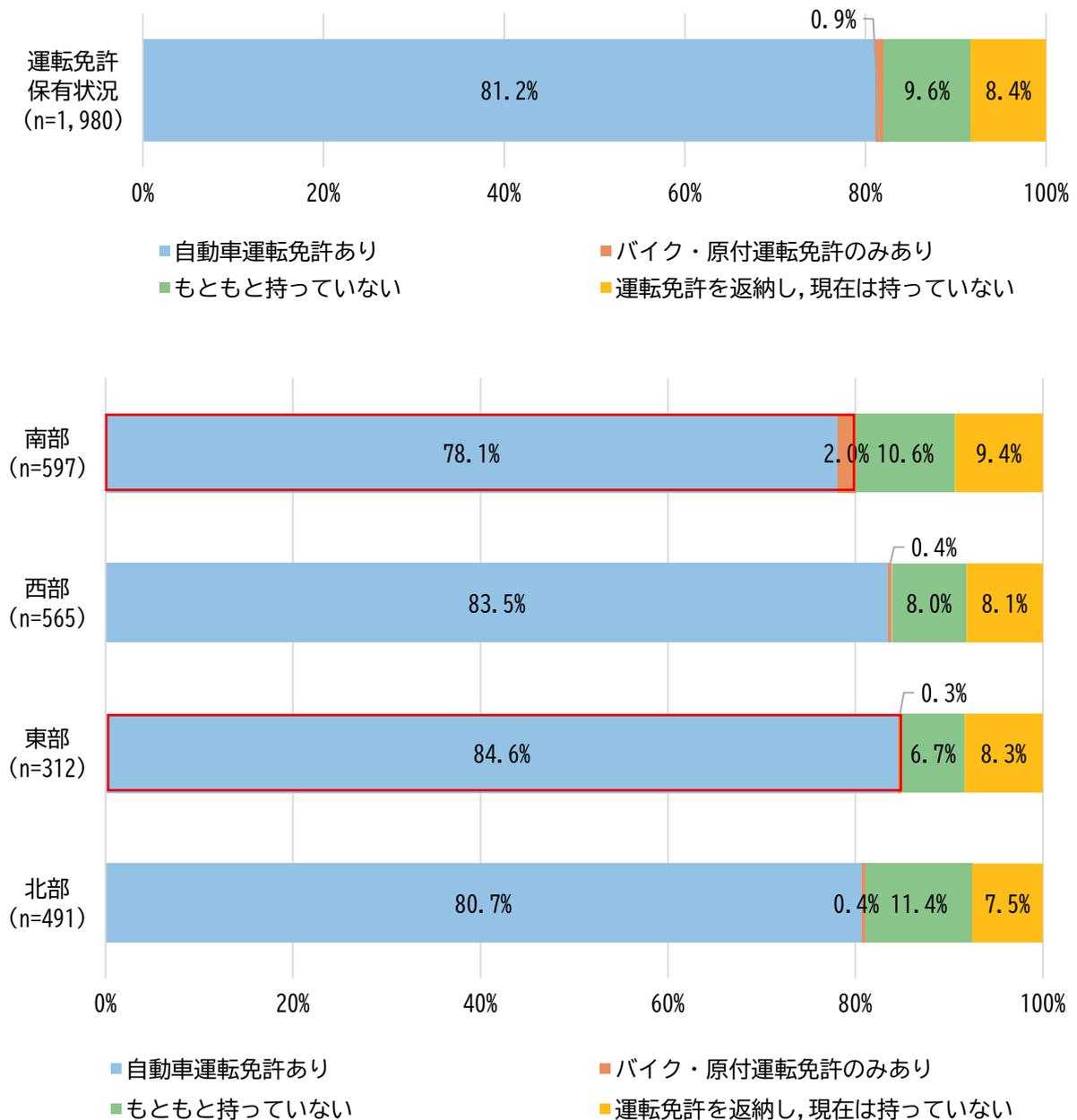
自動車保有状況

・自動車の保有率が最も高いのは東部(94%)で、最も低いのは南部(87%)だった。



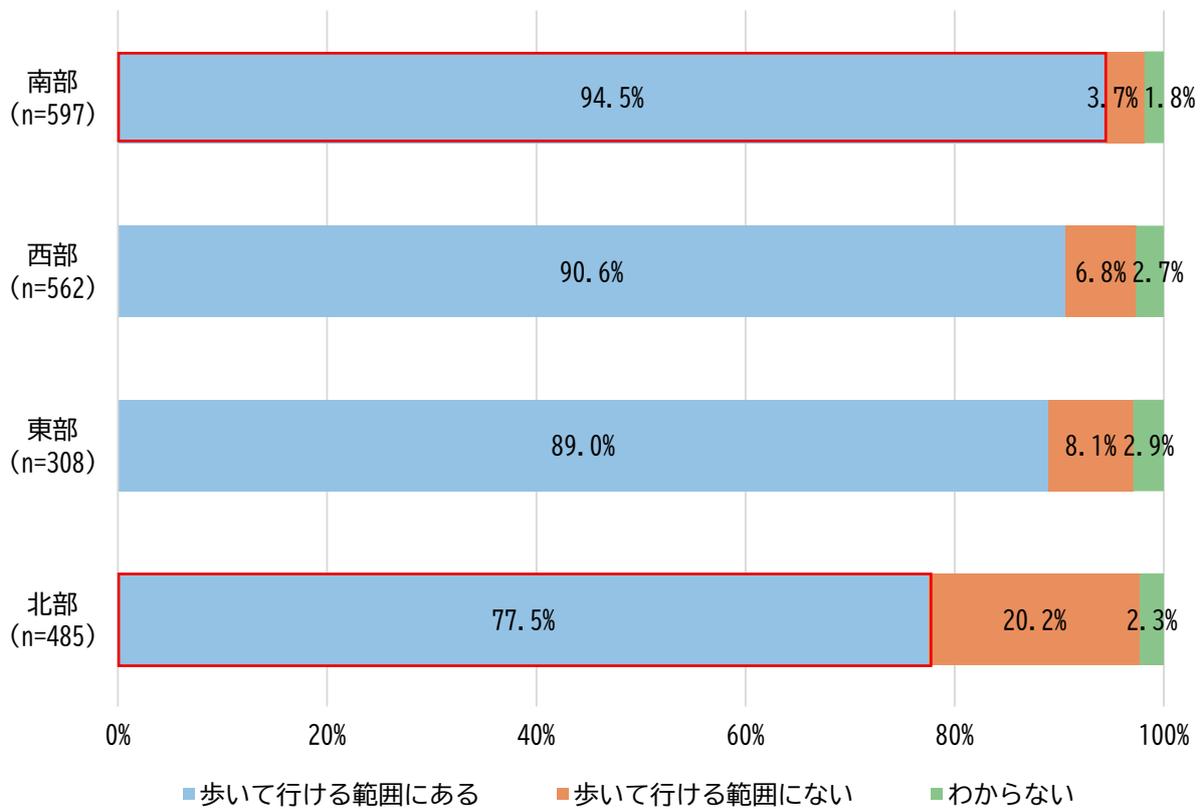
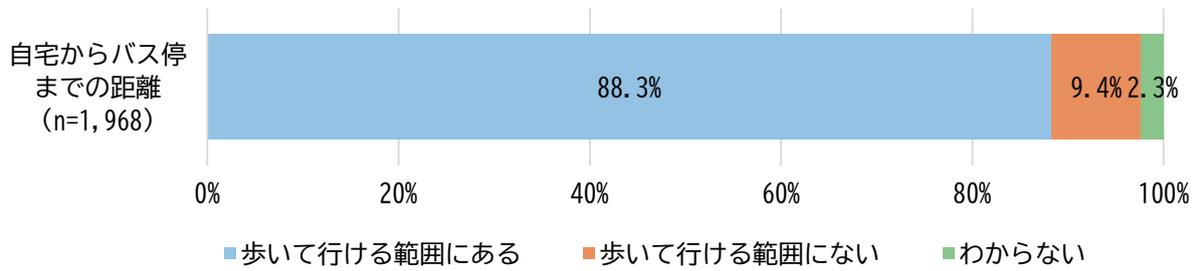
運転免許保有状況

- ・自動車の保有率が最も高い東部が、運転免許の保有率も最も高かった。
- ・自動車の世帯保有割合と自動車運転免許の保有割合にほぼ差が無く、運転免許保有者の大半が自家用車を利用できる環境にある。



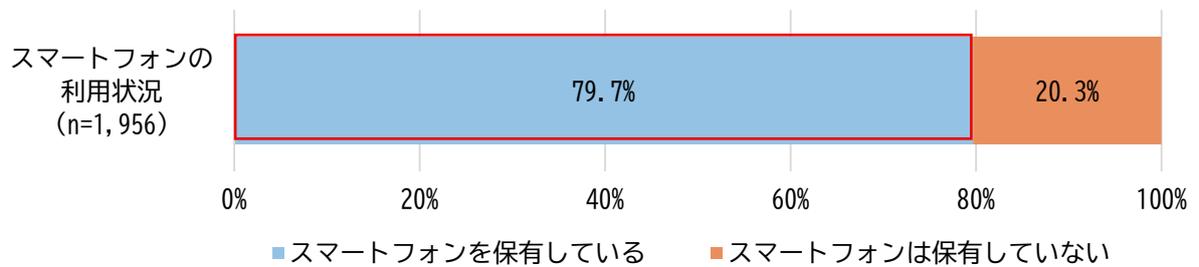
自宅からバス停までの距離の認知状況

・南部では 95%が「歩いて行ける範囲にある」と回答したものの、北部では 78%にとどまっており、地域差が見られた。

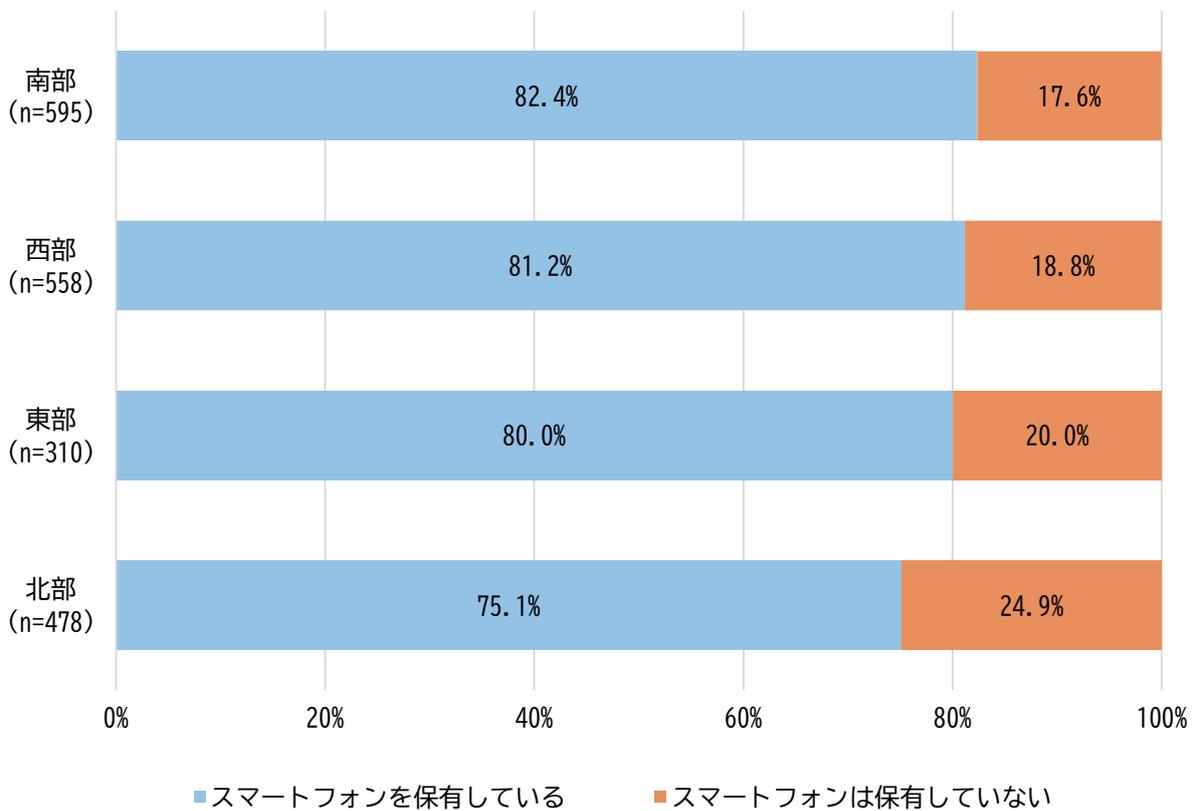


スマートフォンの利用状況

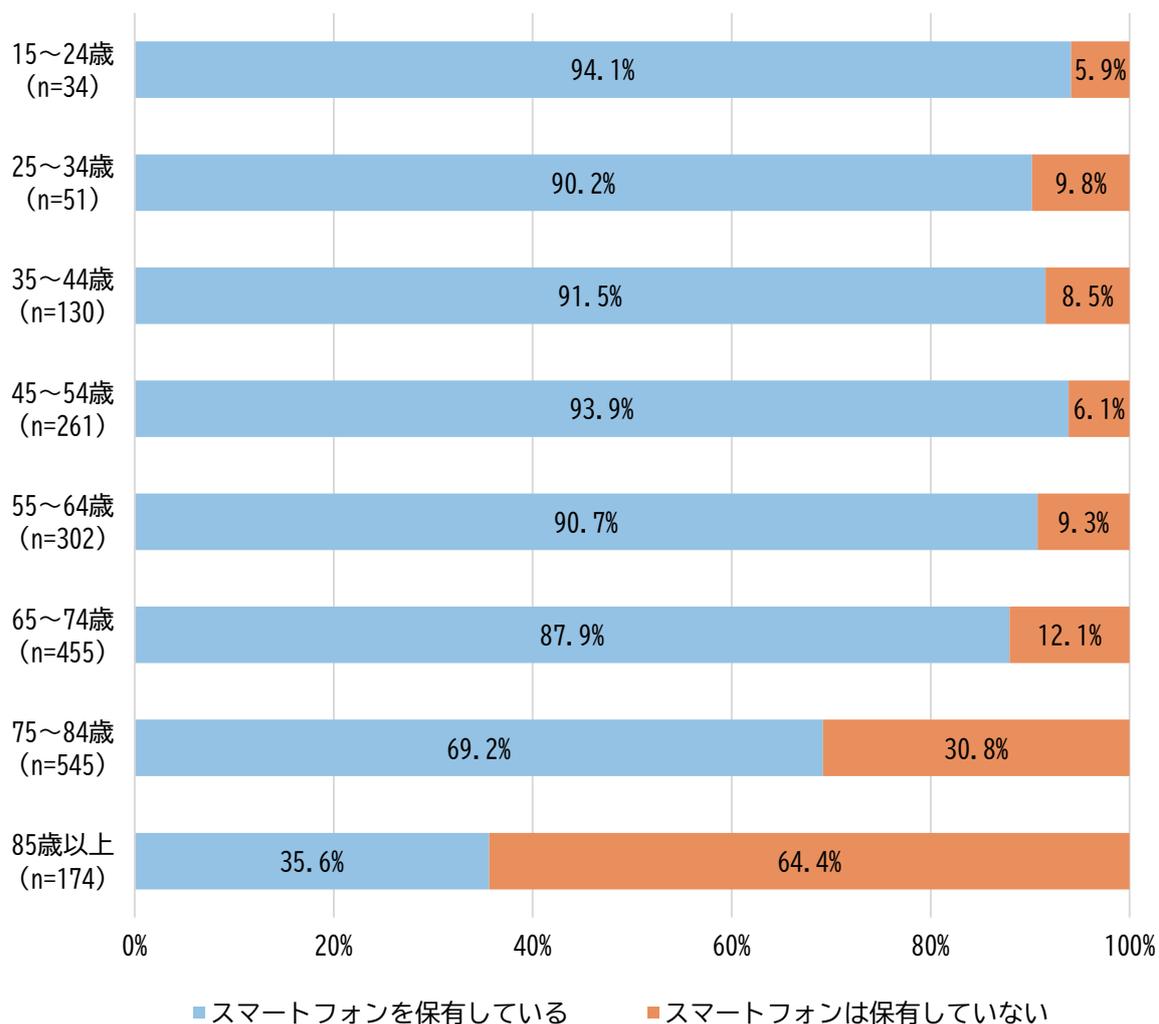
- ・8割がスマートフォンを保有している。
- ・スマートフォンの保有率は南部が最も高く、北部が最も低かった。
- ・スマートフォン保有者のうち84%がLINE等のコミュニケーションアプリを利用している。



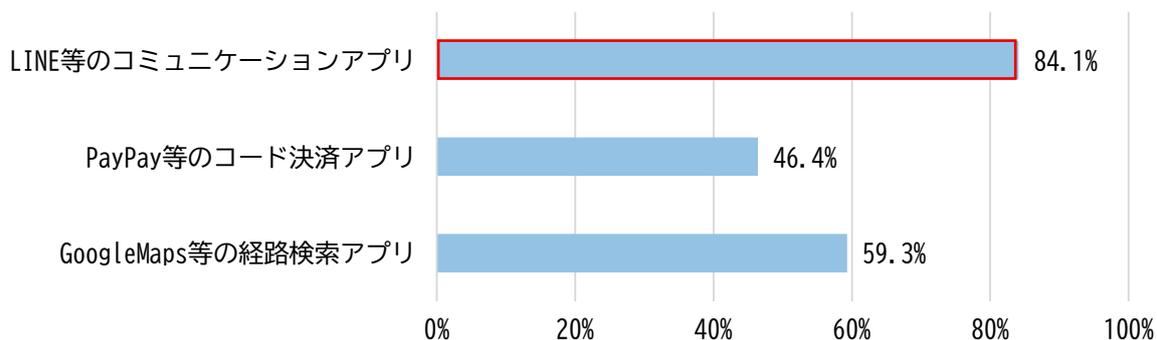
・居住地別



・年齢層別



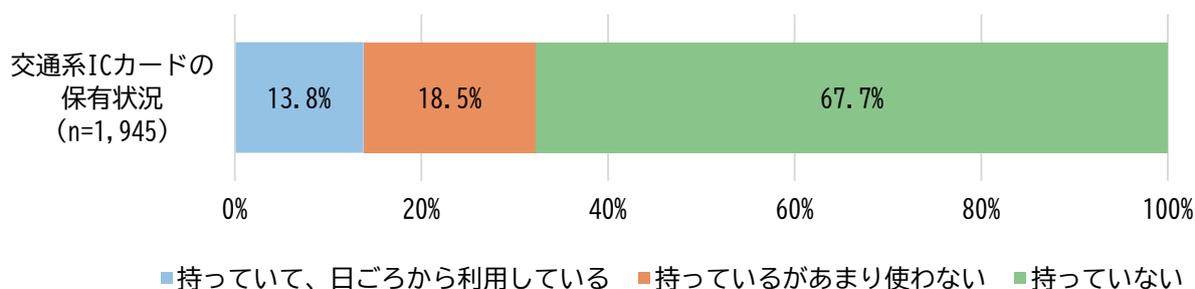
・スマートフォンで使っている機能



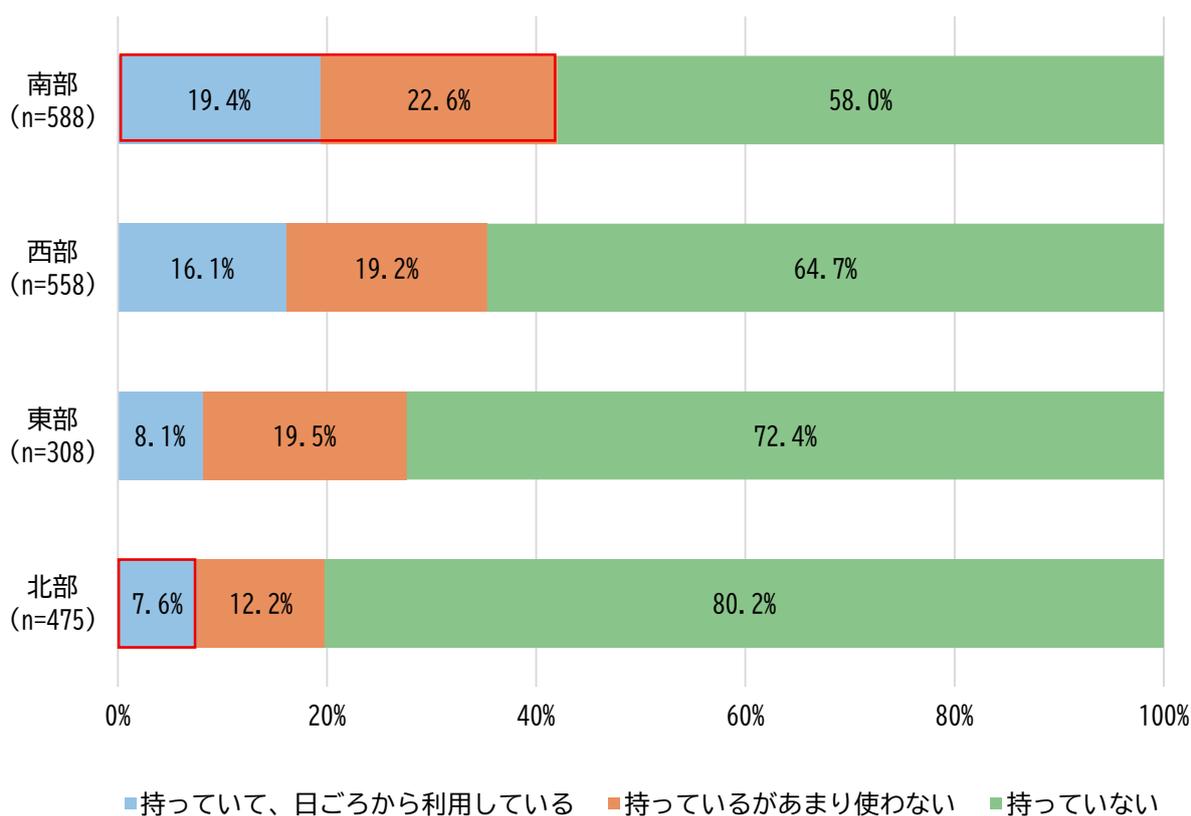
※複数回答可 (n=1,558)
 ※スマートフォン所有者を母数として利用割合

交通系 I Cカードの保有状況

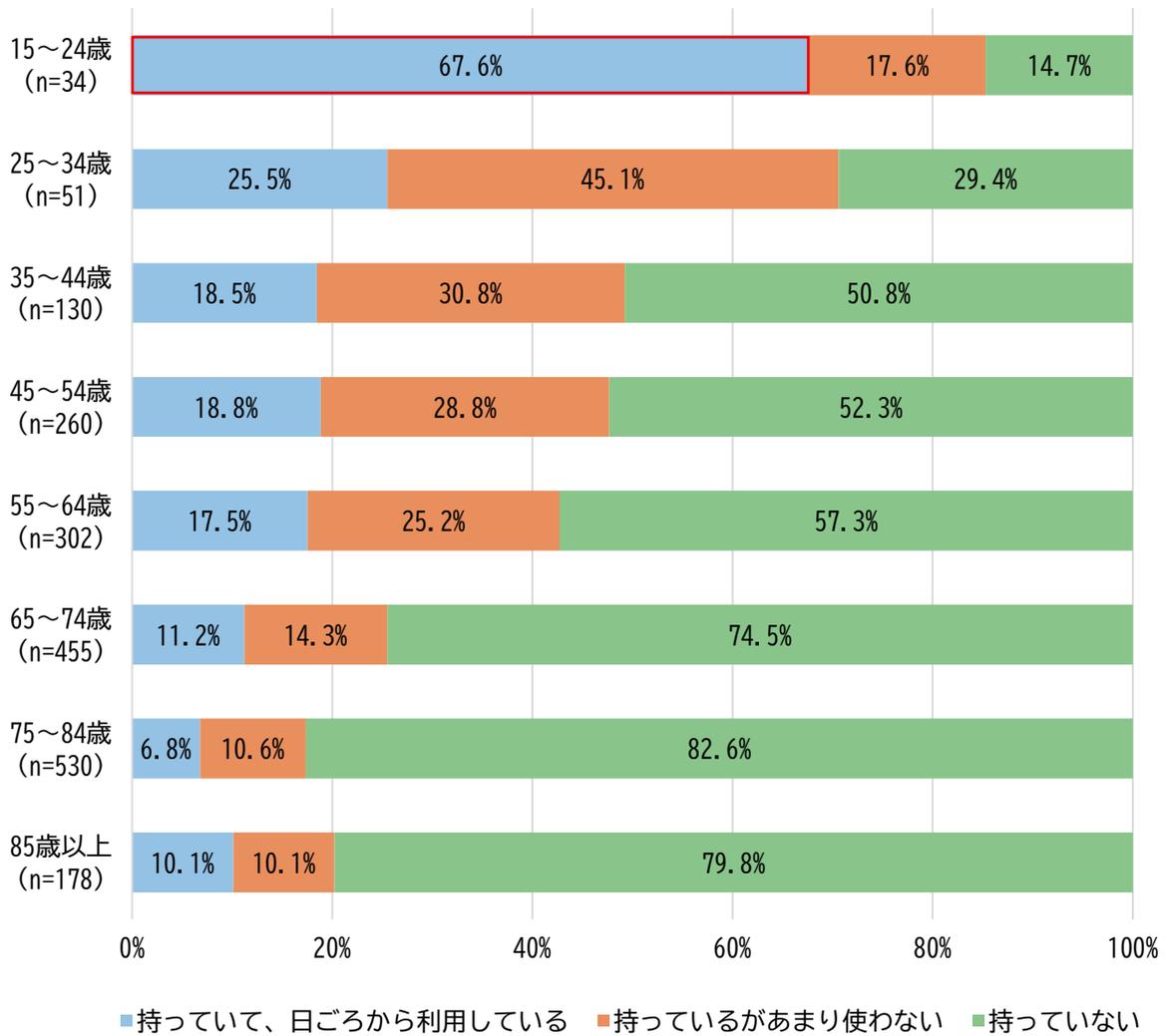
- ・居住地別にみると保有率、利用率ともに南部が最も高く、最も低い北部での利用率は 8%にとどまっている。
- ・年齢層別にみると、15～24 歳で日常的な利用率が圧倒的に高く、多くの学生が通学で利用していると見られる。



・居住地別

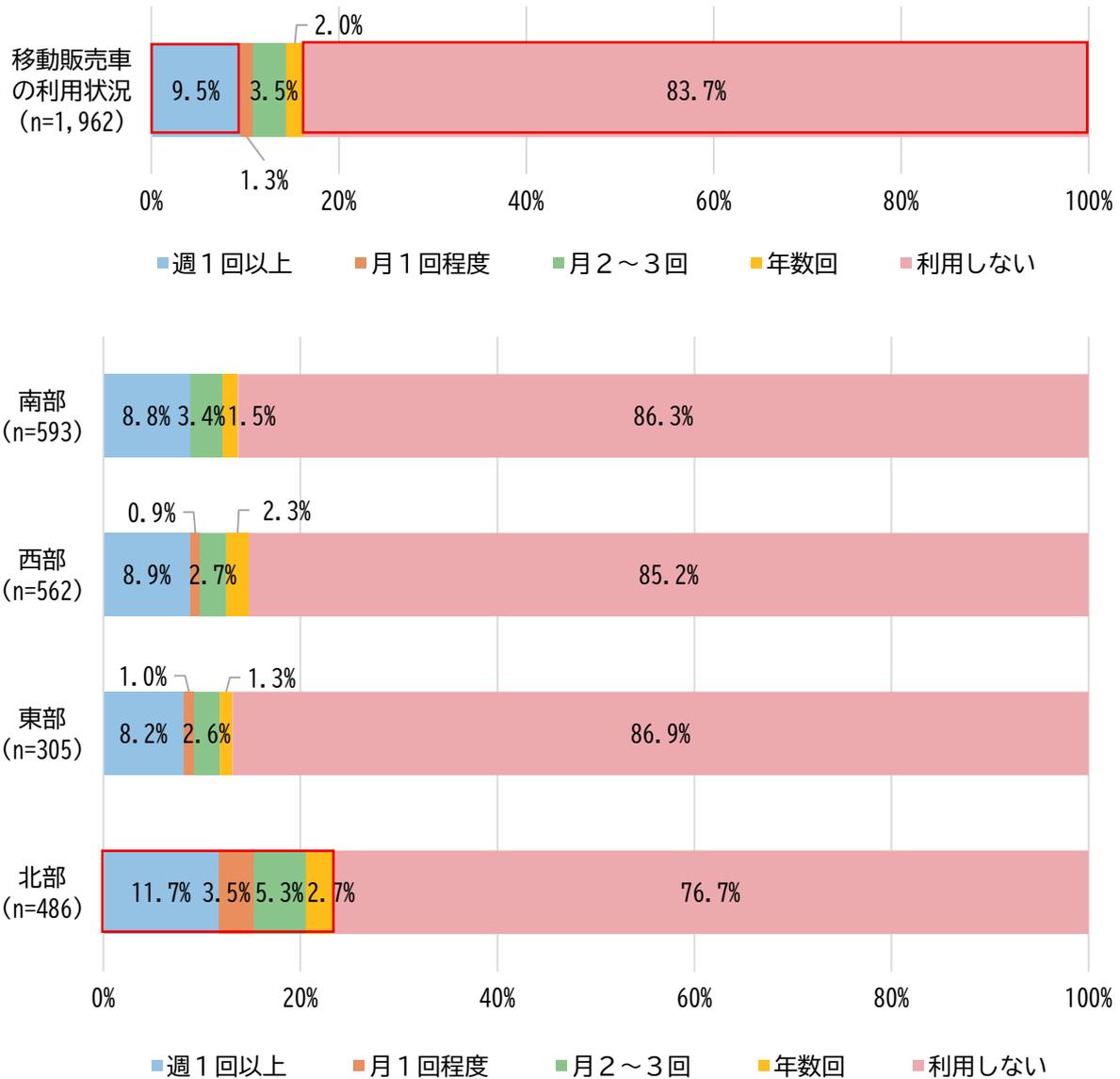


・年齢層別



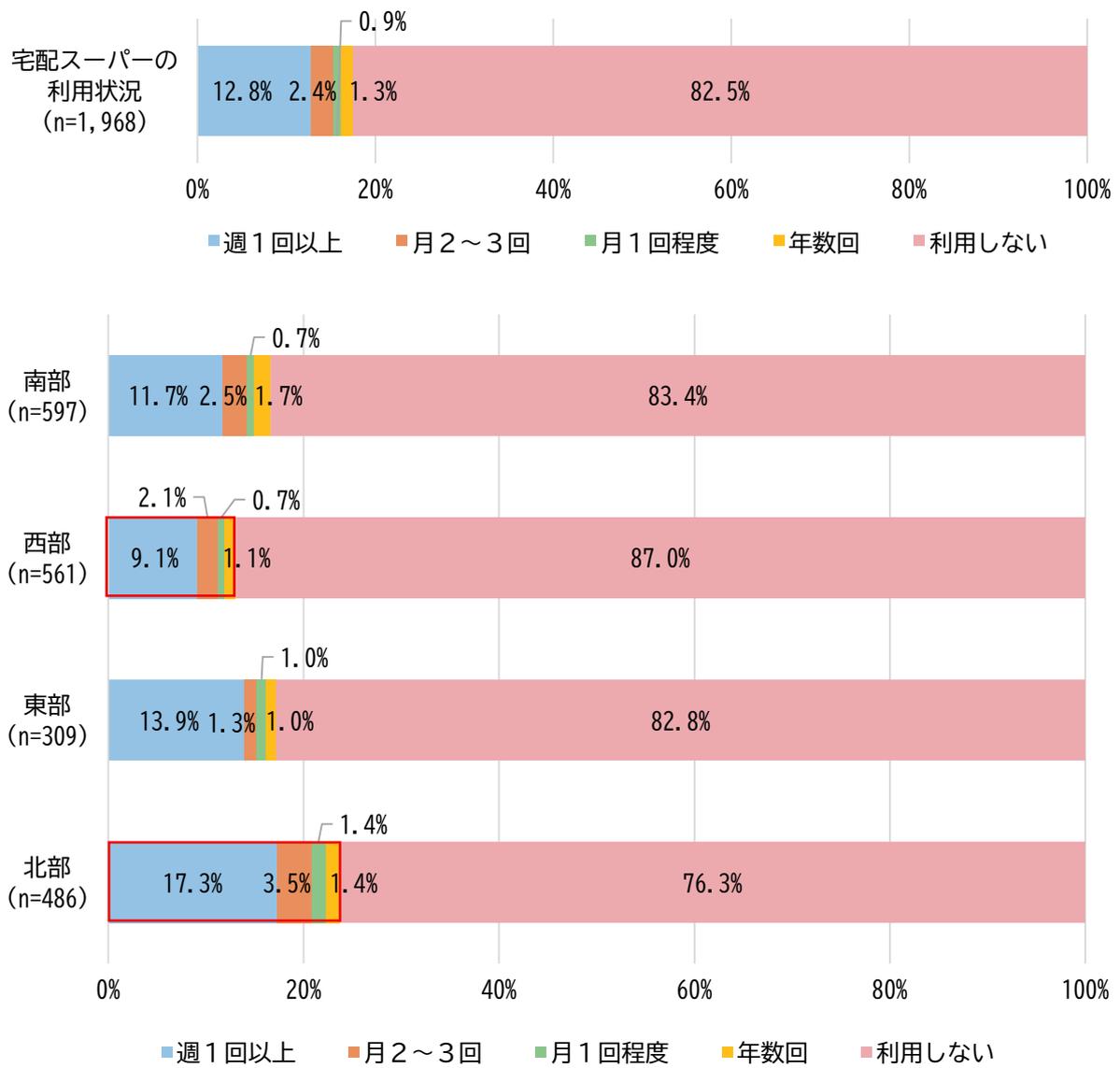
移動スーパーマーケット（移動販売車）の利用状況

- ・8割以上が利用しないと回答した一方、1割の回答者が週1回以上の高頻度で利用しており、必要不可欠なものとなっているとみられる。
- ・北部の利用率が最も高いが、全ての地域で8%以上が週1回以上利用している。



宅配スーパーマーケットの利用状況

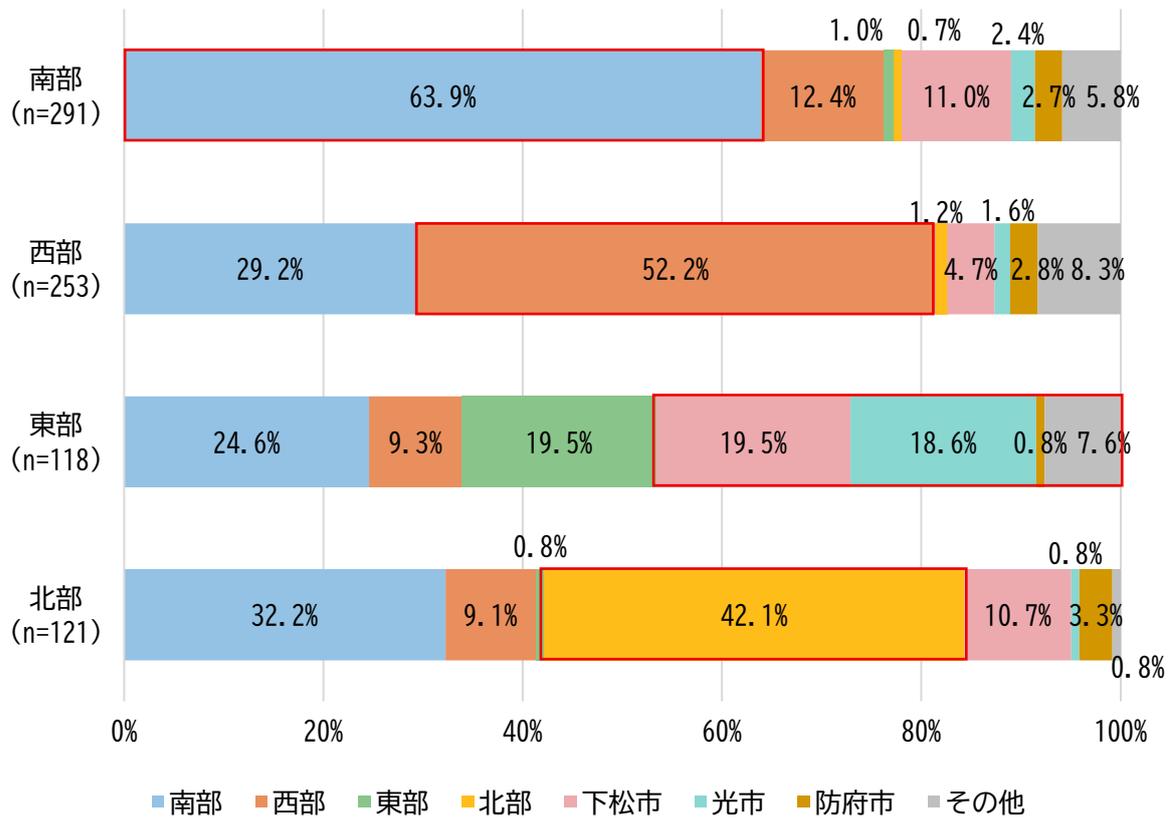
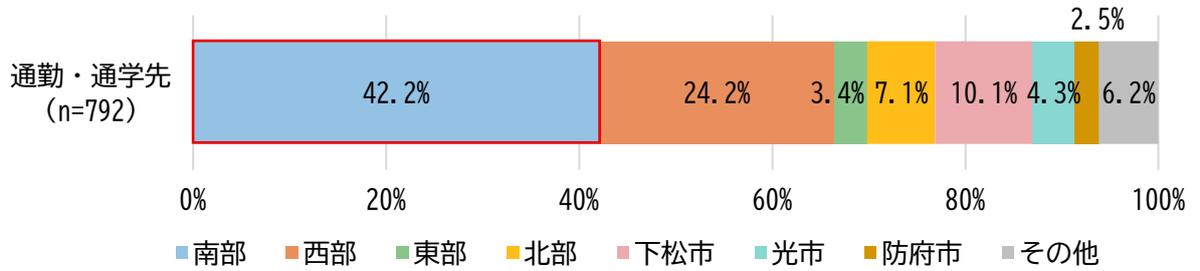
・北部の利用率が最も高く、西部が最も低かった。



②通勤・通学について

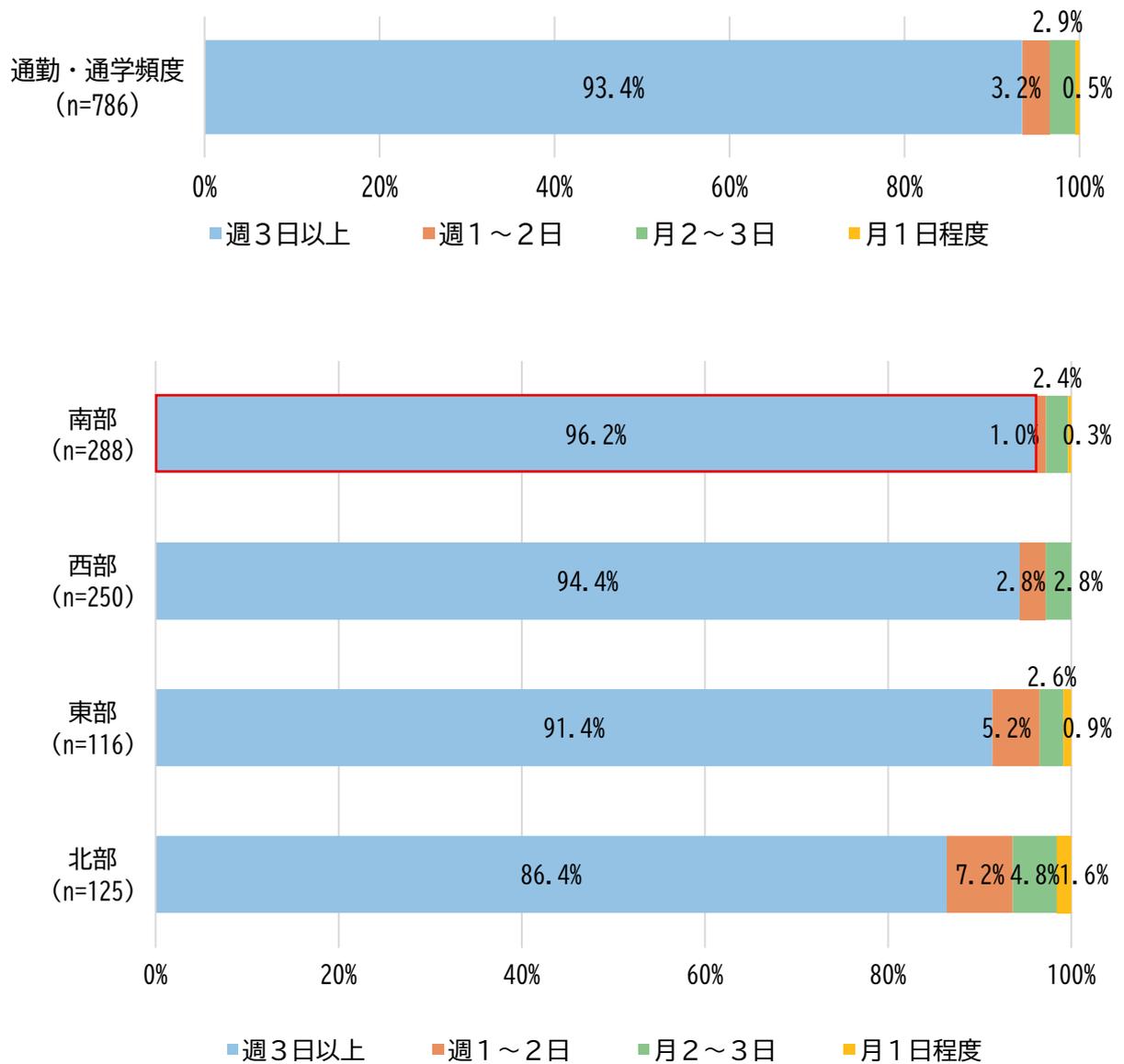
通勤・通学先

- ・8割近くが市内で、特に南部へは4割が通勤・通学している。
- ・居住地域内の通勤・通学が多くみられるが、東部地域は下松市(20%)や光市(19%)など、半数近くが市外へ通勤・通学している。



通勤・通学頻度

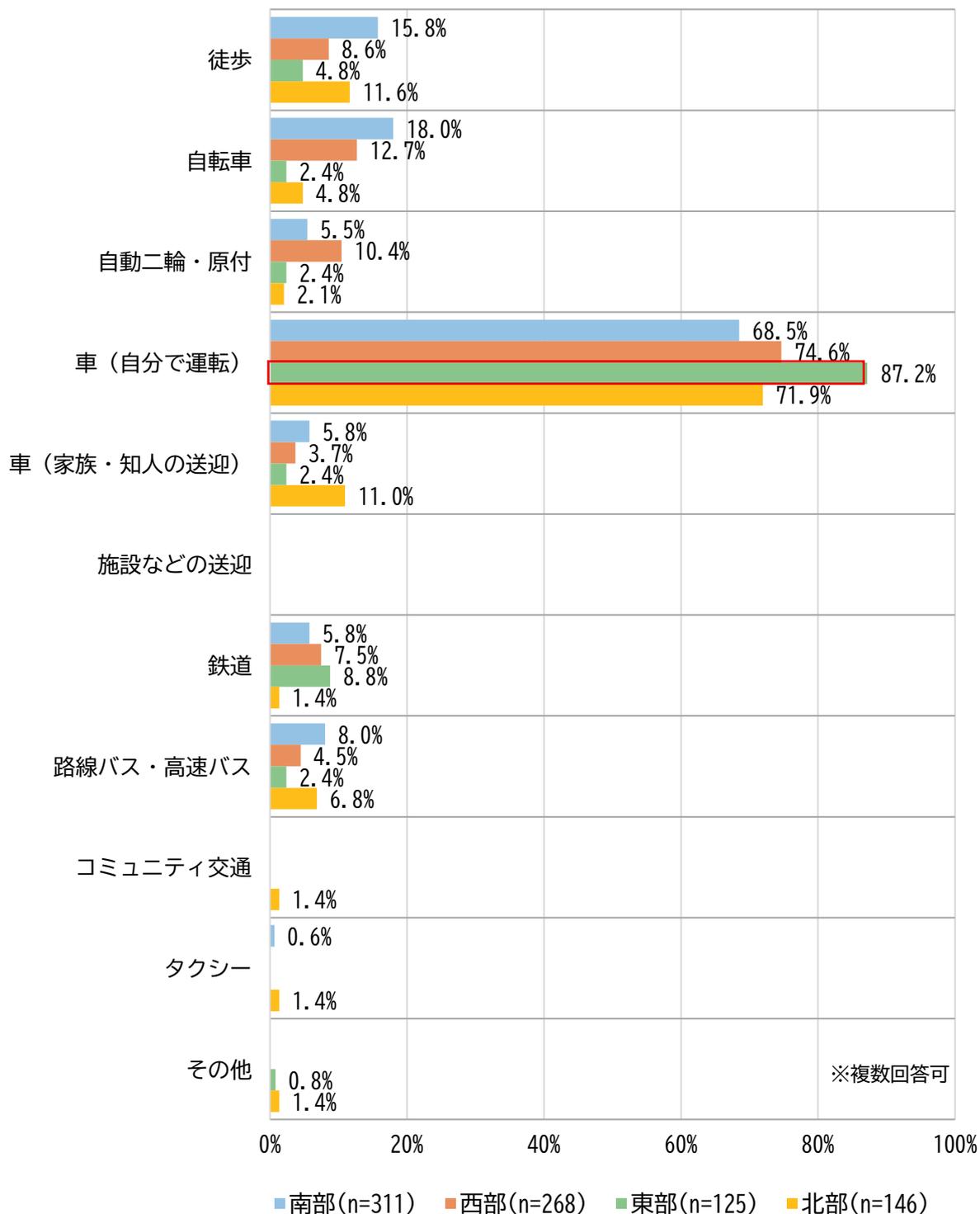
・週3日以上と高頻度の通勤・通学者は全地区で86%を超えており、特に南部は96%と高い割合だった。



通勤・通学手段

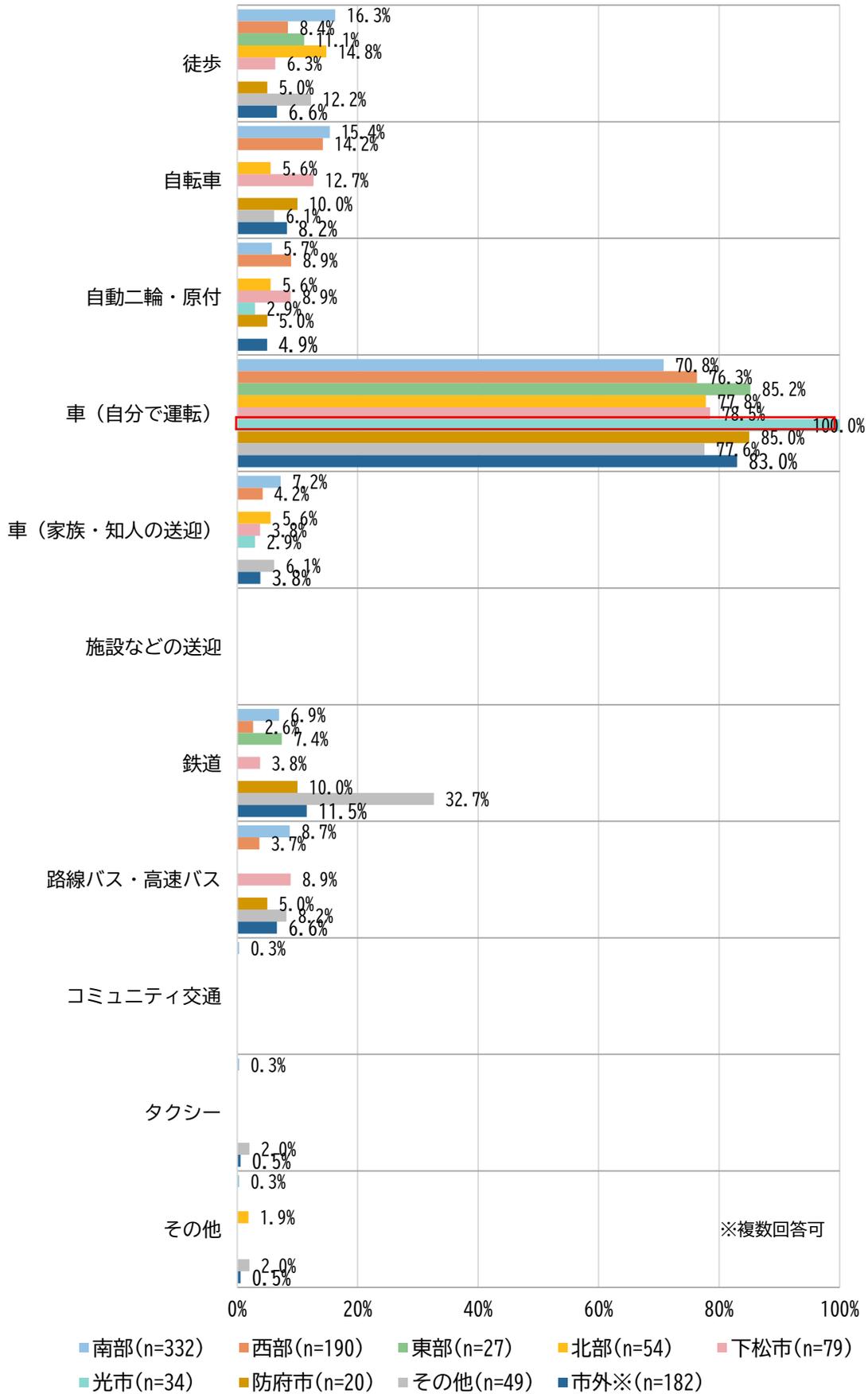
- ・全地域で車(自分で運転)が圧倒的な割合を占め、特に高いのは東部(87%)だった。
- ・通勤・通学先別に見ると、光市への手段では車(自分で運転)が100%使用されている。
- ・南部への通勤・通学者は、他地域と比較すると鉄道やバス等公共交通の利用率が高かった。

・居住地別



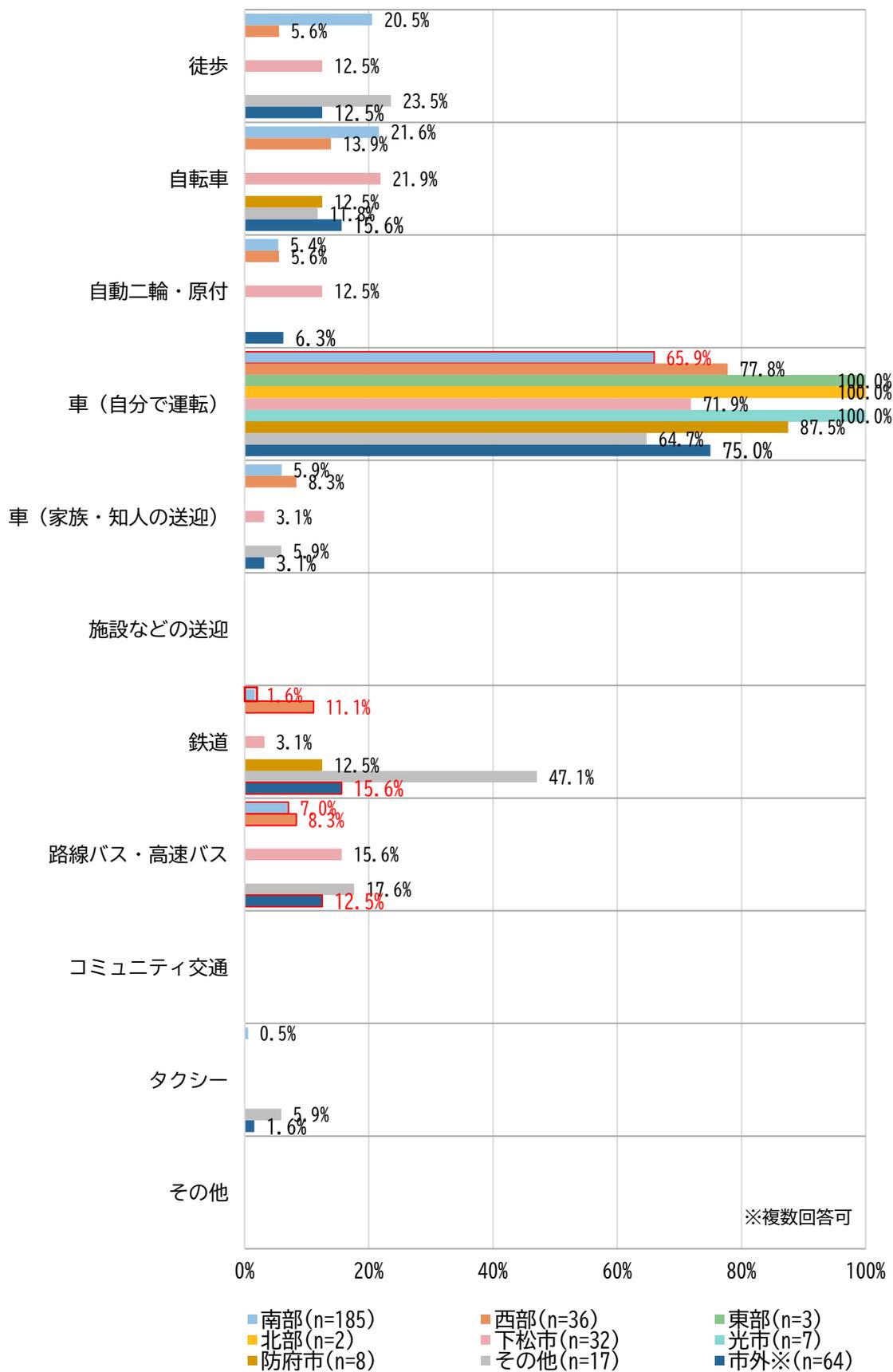
※複数回答(複数の選択肢から2つ以上を選ぶ方式)の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しているため、合計が100%を超える場合がある。(以下同じ)

・通勤・通学先地域別



※下松市、光市、防府市、その他の合算値

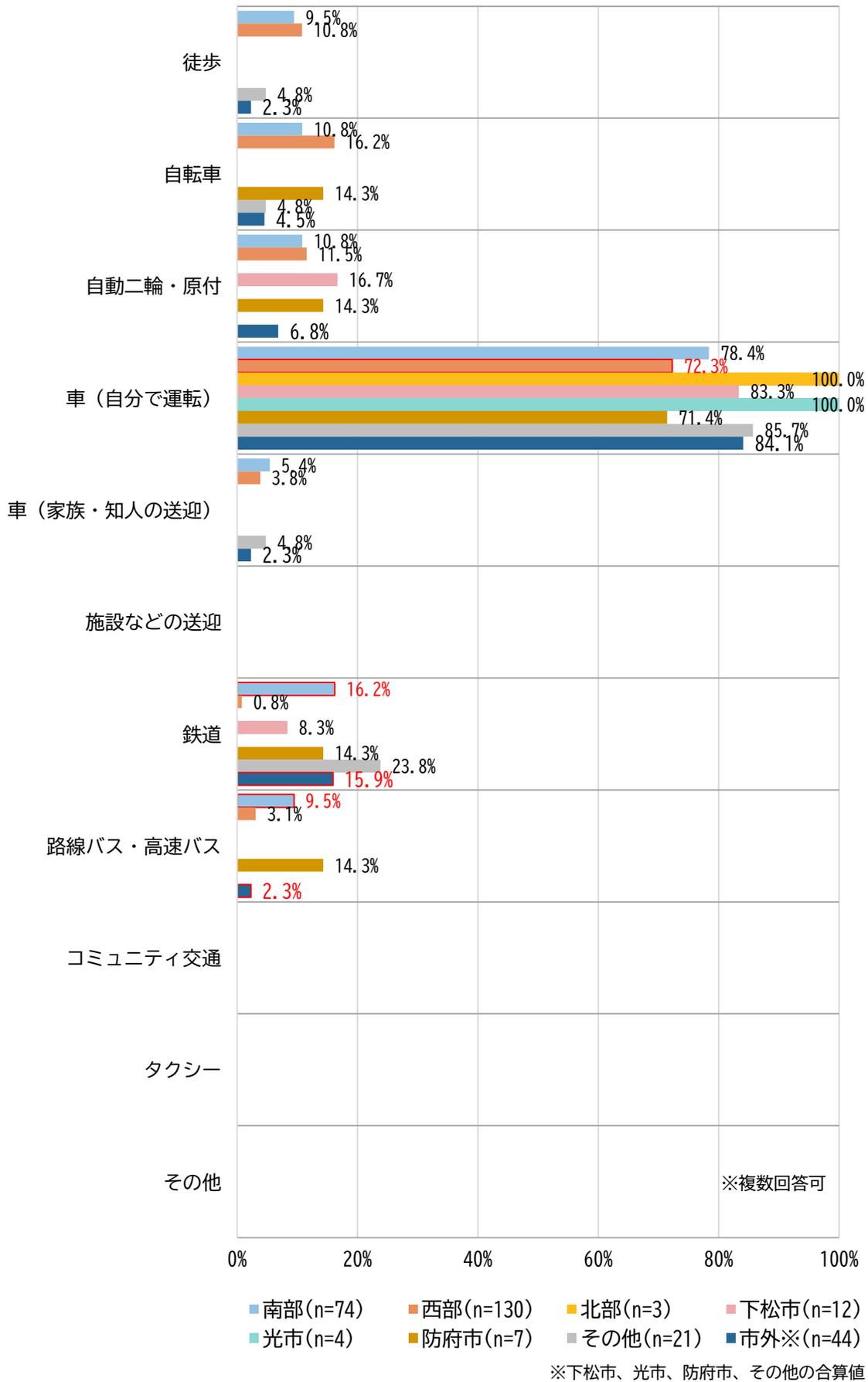
・居住地:南部／通勤・通学先地域別



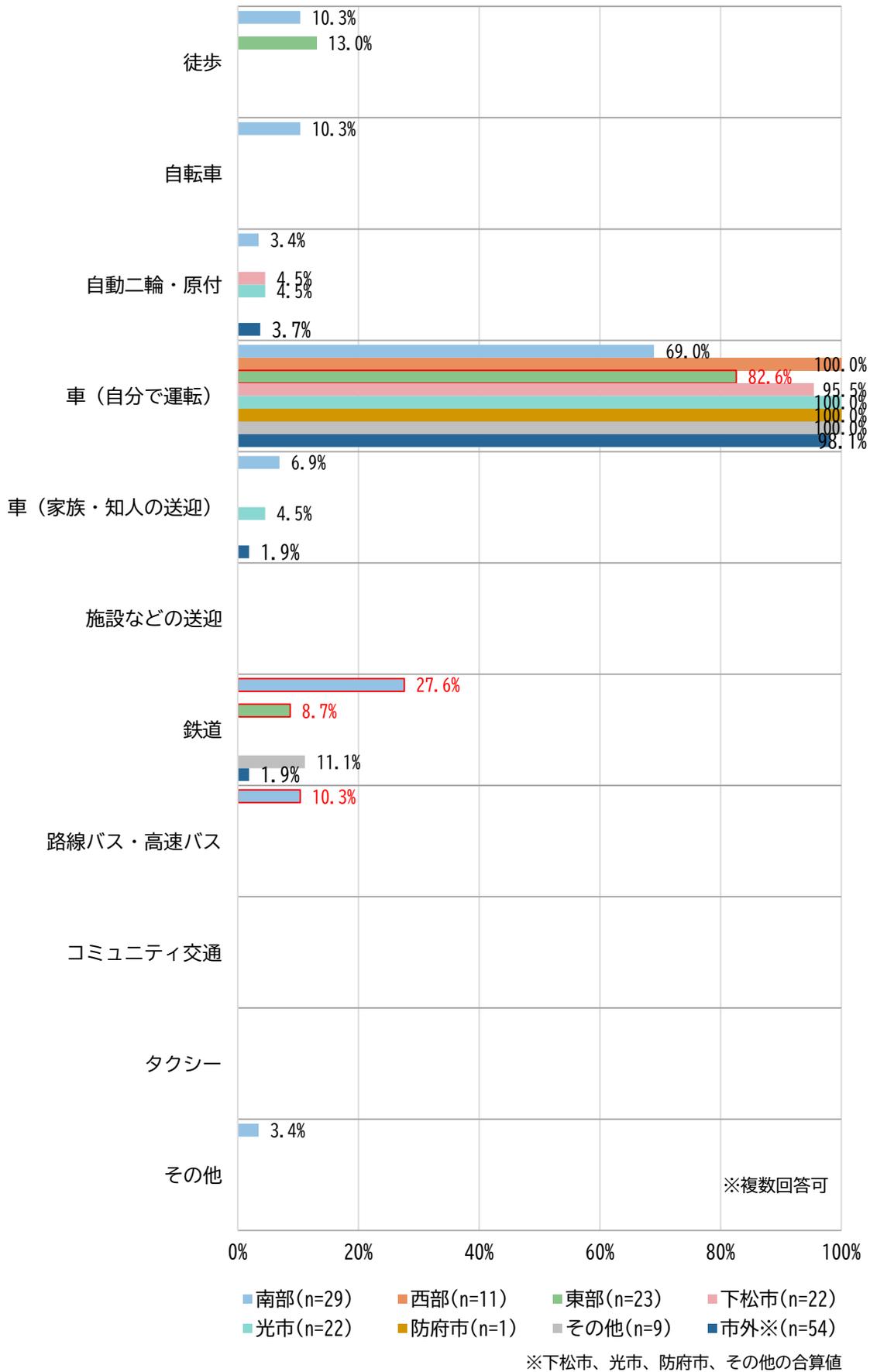
※複数回答可

※下松市、光市、防府市、その他の合算値

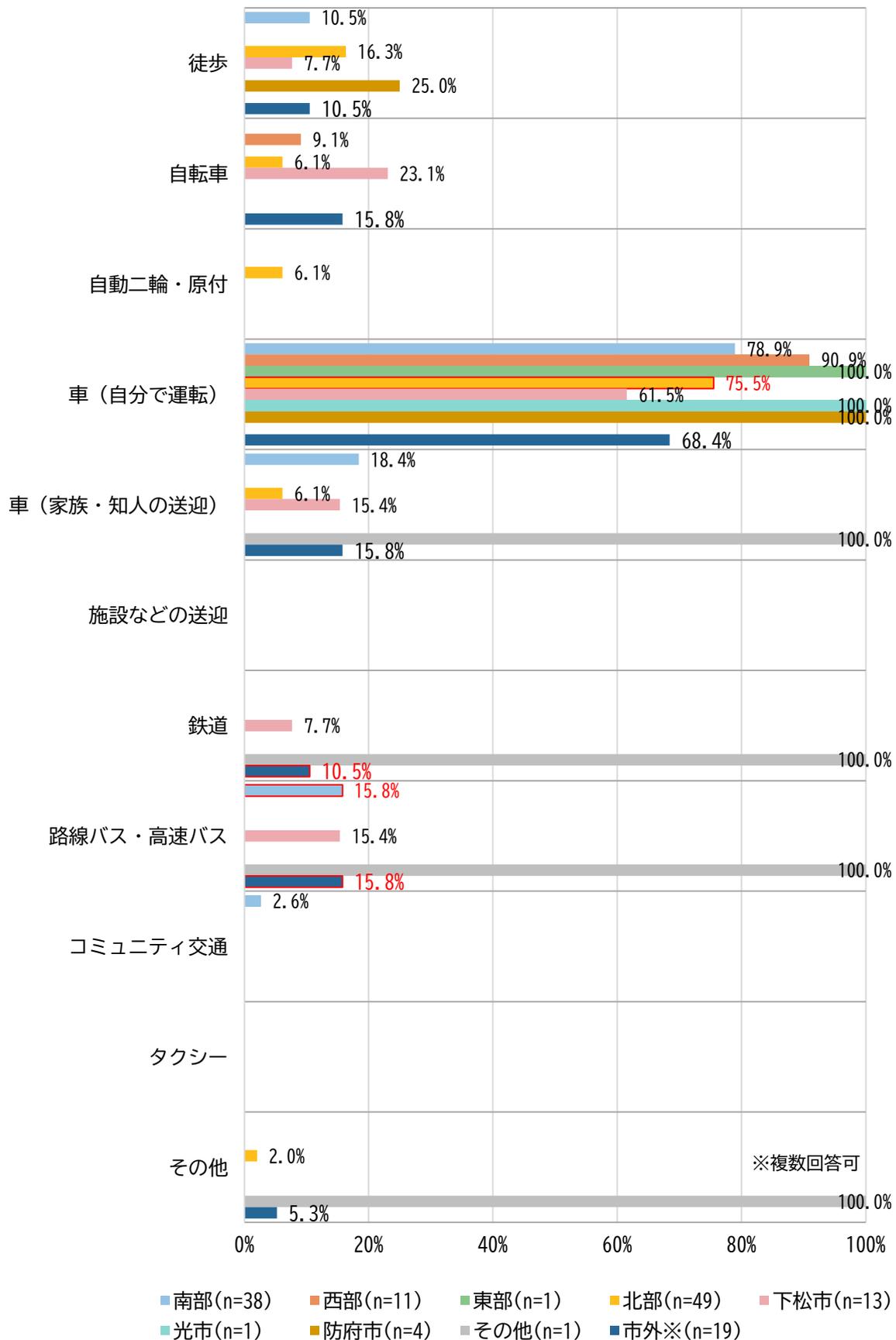
・居住地：西部／通勤・通学先地域別



・居住地：東部／通勤・通学先地域別



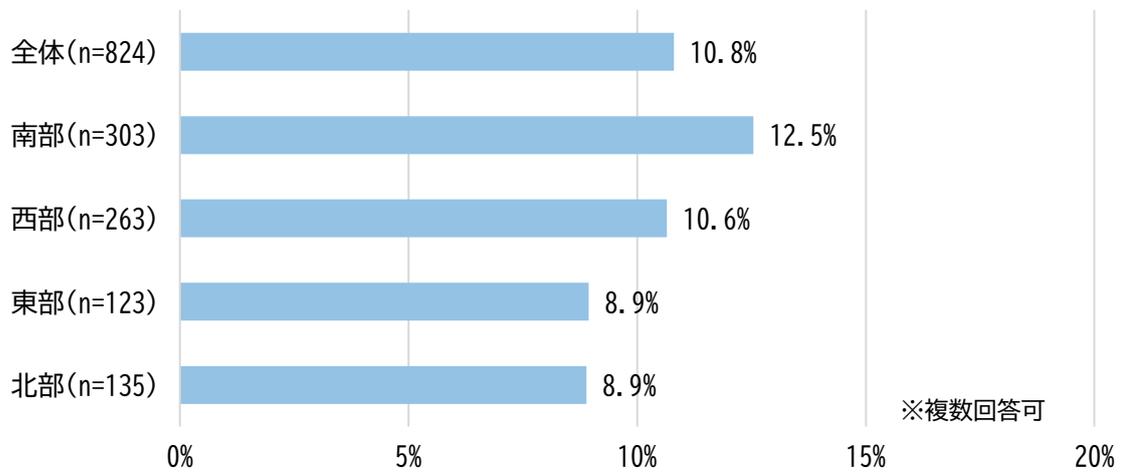
・居住地：北部／通勤・通学先地域別



※複数回答可

※下松市、光市、防府市、その他の合算値

・通勤・通学での公共交通分担率



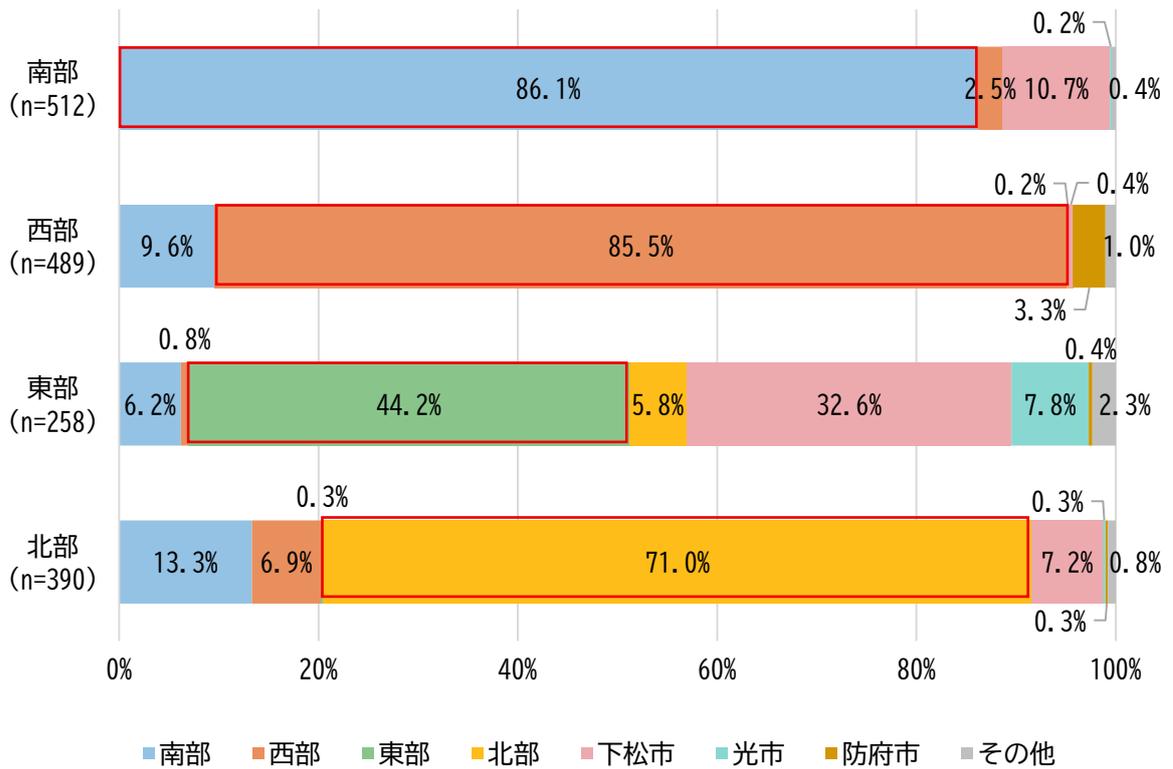
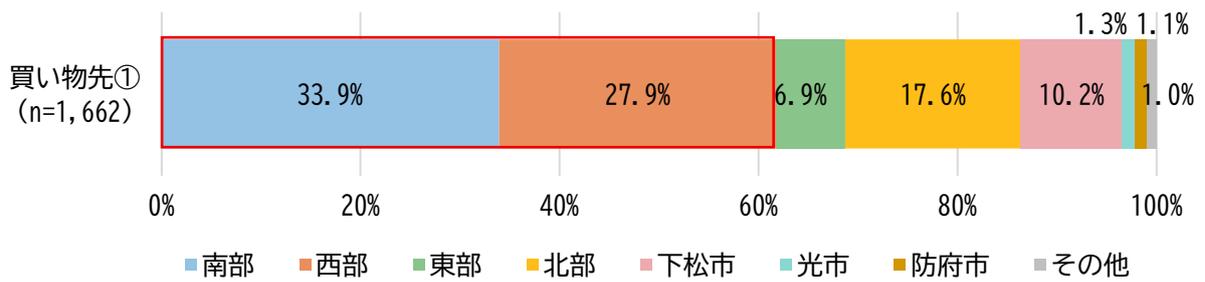
※回答者のうち、鉄道、高速バス・路線バス、コミュニティ交通、タクシーのいずれか1つ以上
を利用している人の割合

③買い物について

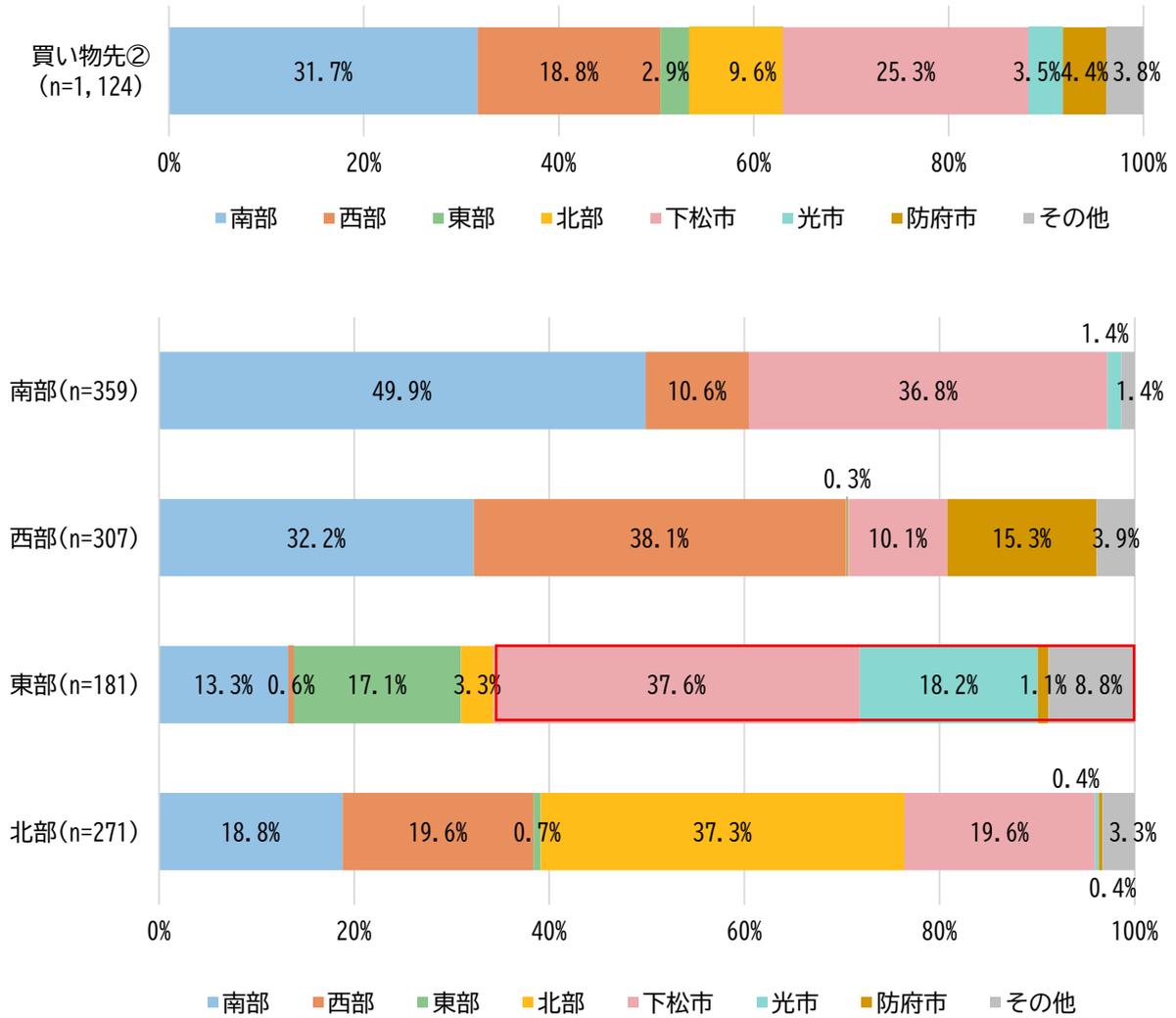
買い物先

- ・全体で見ると、1つ目は市内(特に南部と西部)との回答が多かったが、2つ目には下松市が多く挙げられた。
- ・居住地域別に見ると、1つ目は自地域が最も多かった。
- ・東部の2つ目は下松市(38%)や光市(18%)など市外が66%を占めた。

1つ目



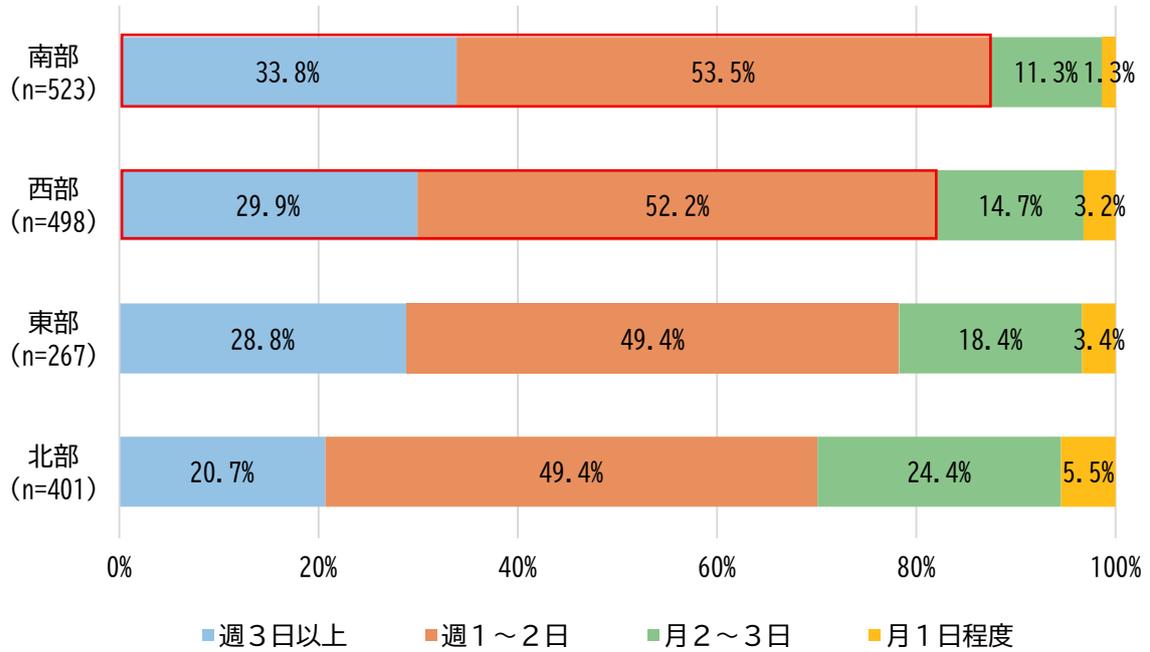
2つ目



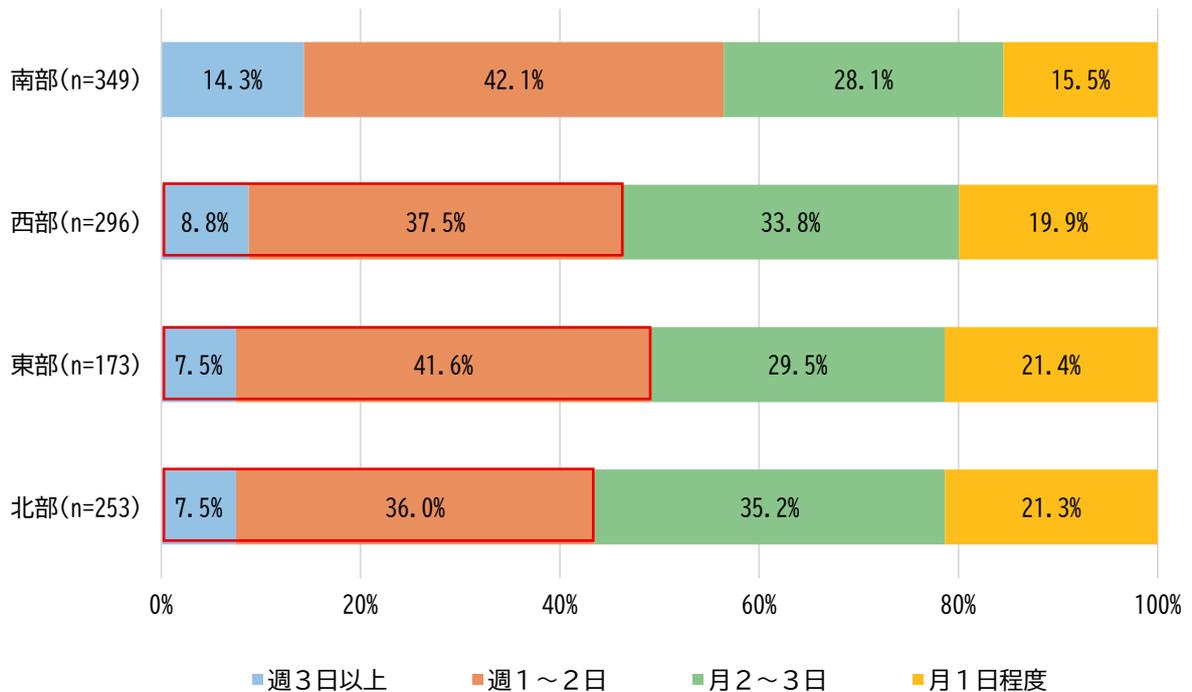
買い物頻度

・1つ目の頻度は南部、西部で週1日以上が8割を超えた一方、2つ目では南部以外は半数に満たなかった。

1つ目



2つ目

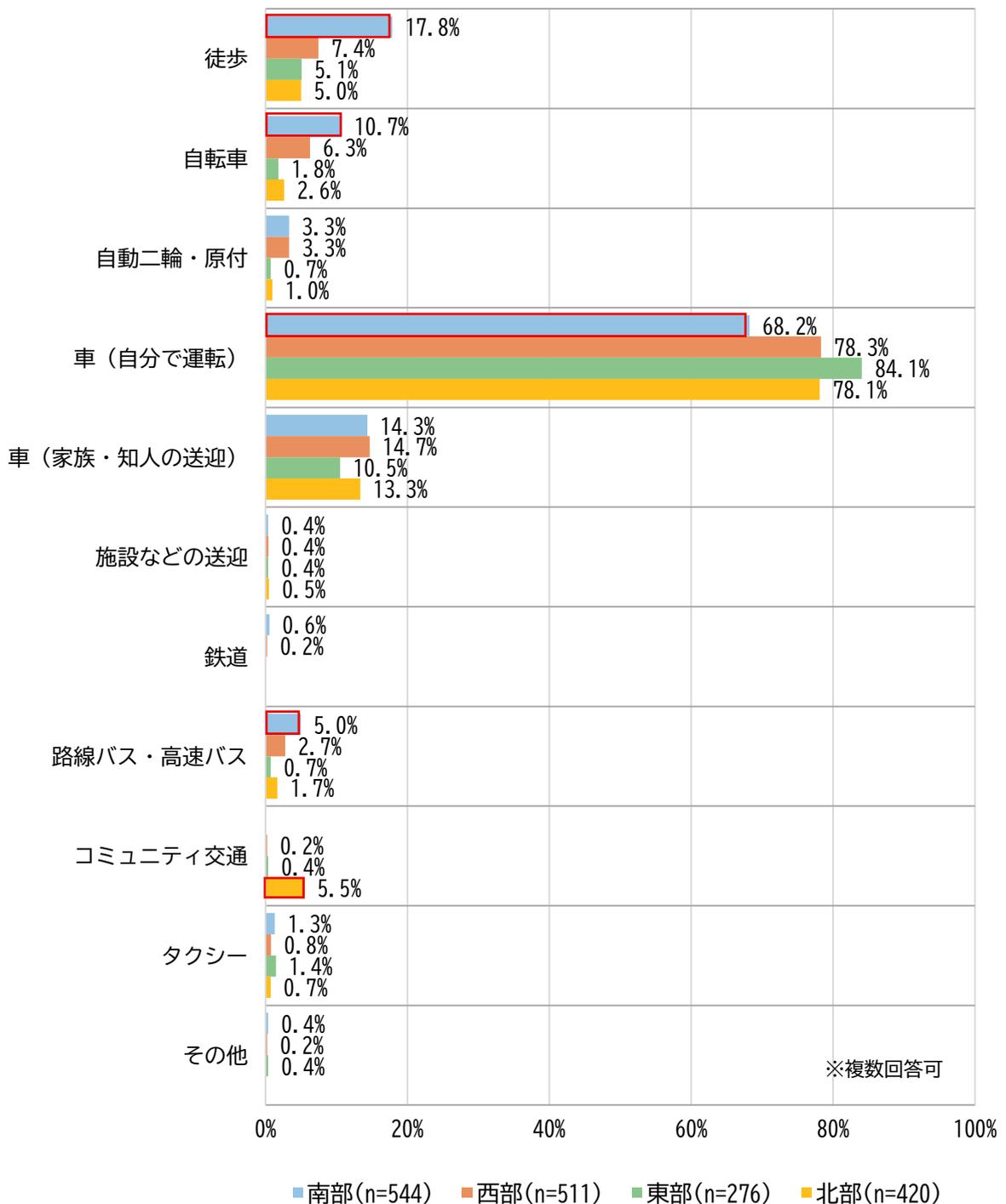


買い物手段

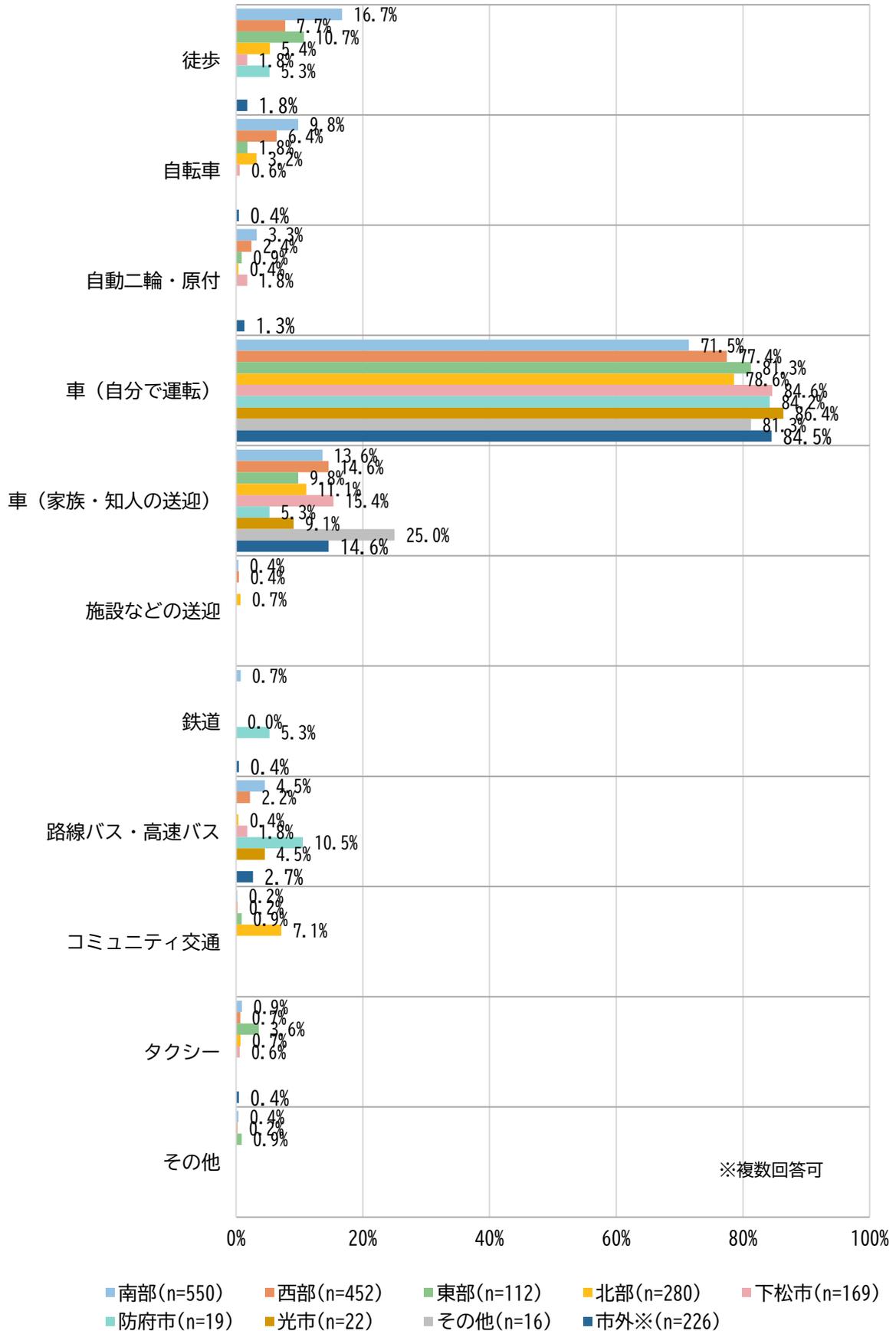
- ・車(自分で運転)の割合が全地域で圧倒的に高い。
- ・商業施設の多い南部は、他地域と比較して車の利用割合が低く、徒歩や自転車の割合が高かった。
- ・公共交通を利用している場合、鉄道はごくわずかで、南部ではバス、北部ではコミュニティ交通の利用が多かった、

1つ目

・居住地別



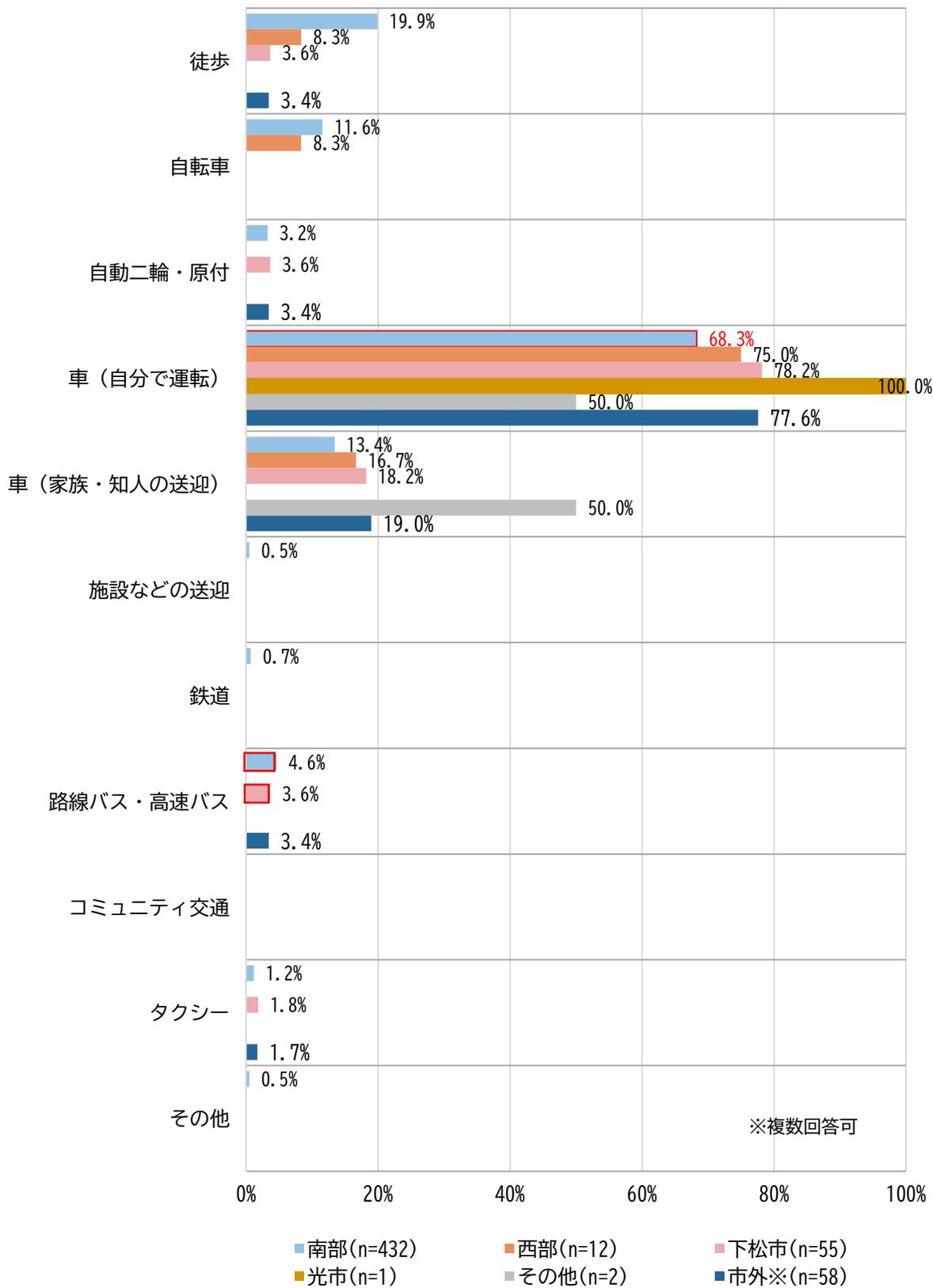
・買物先地域別



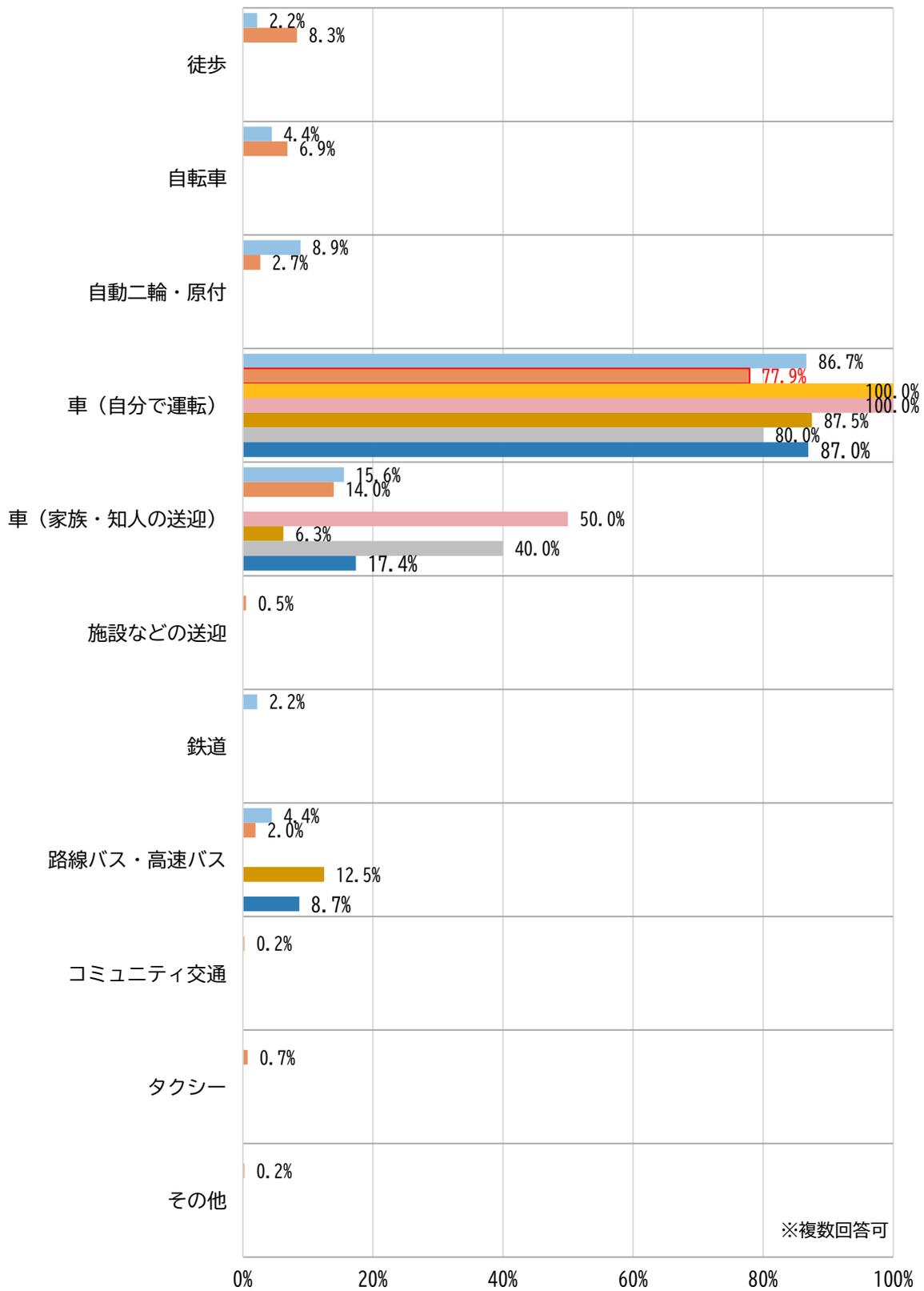
※複数回答可

※下松市、光市、防府市、その他の合算値

・居住地：南部／買い物先地域別



・居住地：西部／買い物先地域別

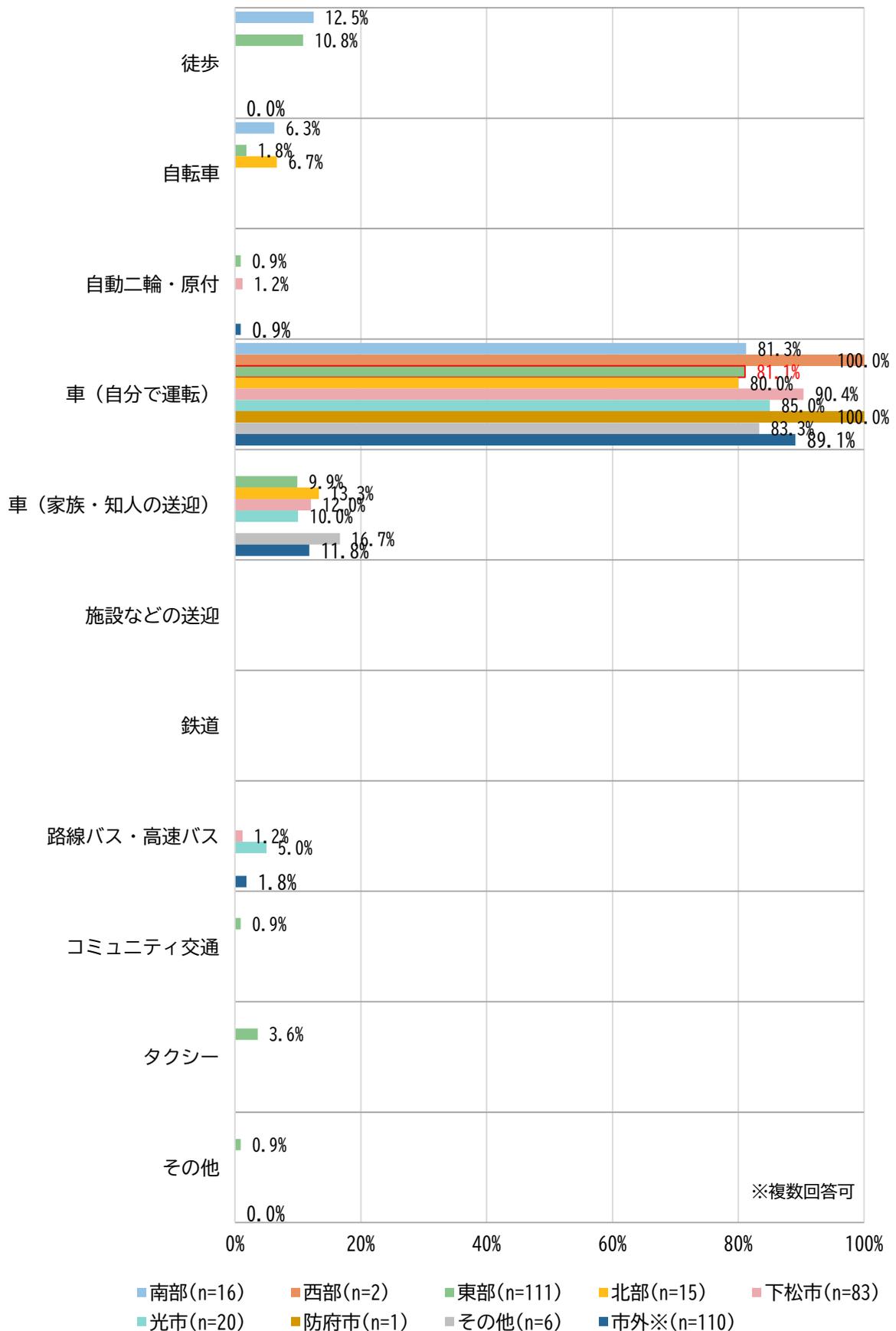


※複数回答可

■南部(n=45) ■西部(n=408) ■北部(n=1) ■下松市(n=2)
 ■防府市(n=16) ■その他(n=5) ■市外※(n=23)

※下松市、光市、防府市、その他の合算値

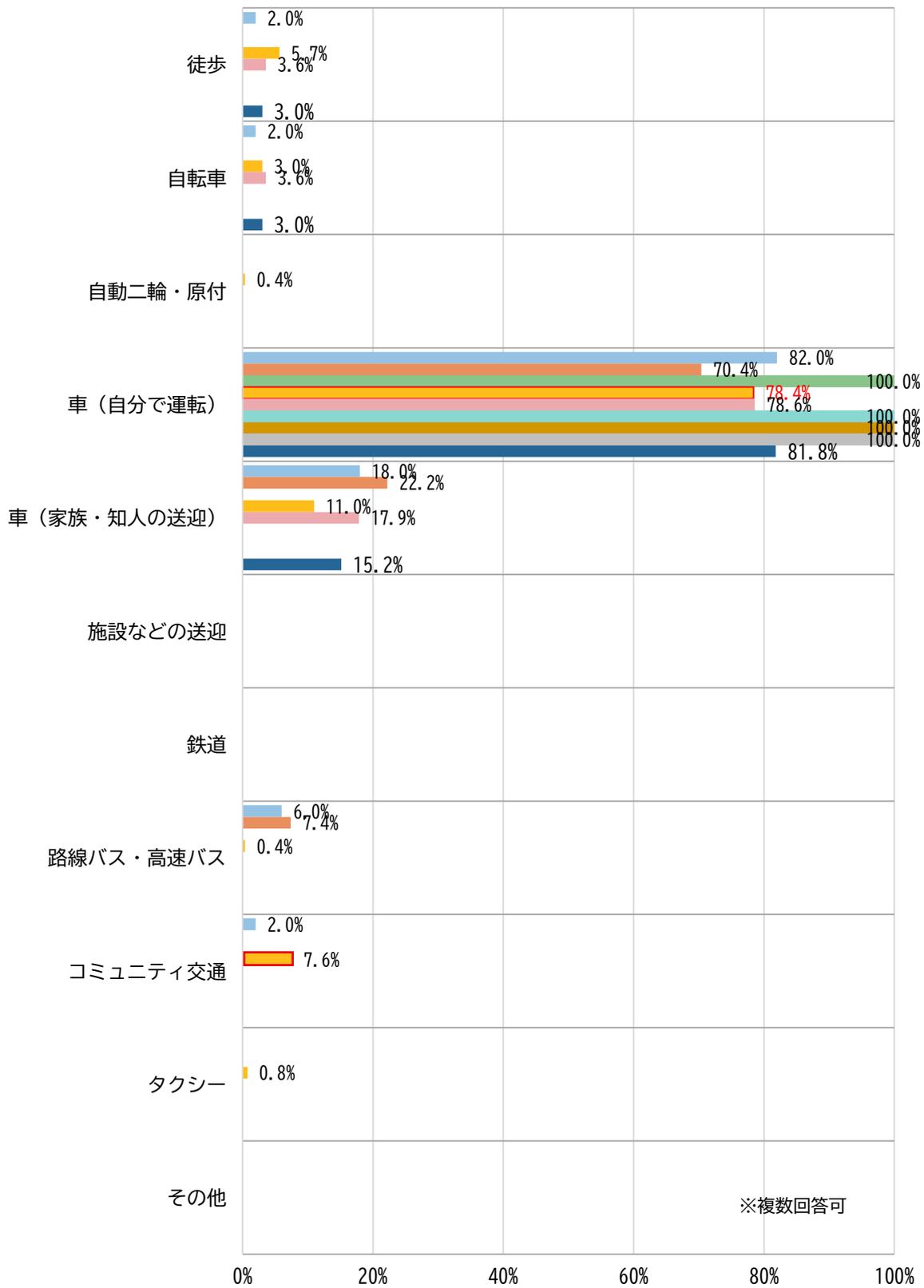
居住地：東部／買い物先地域別



※複数回答可

※下松市、光市、防府市、その他の合算値

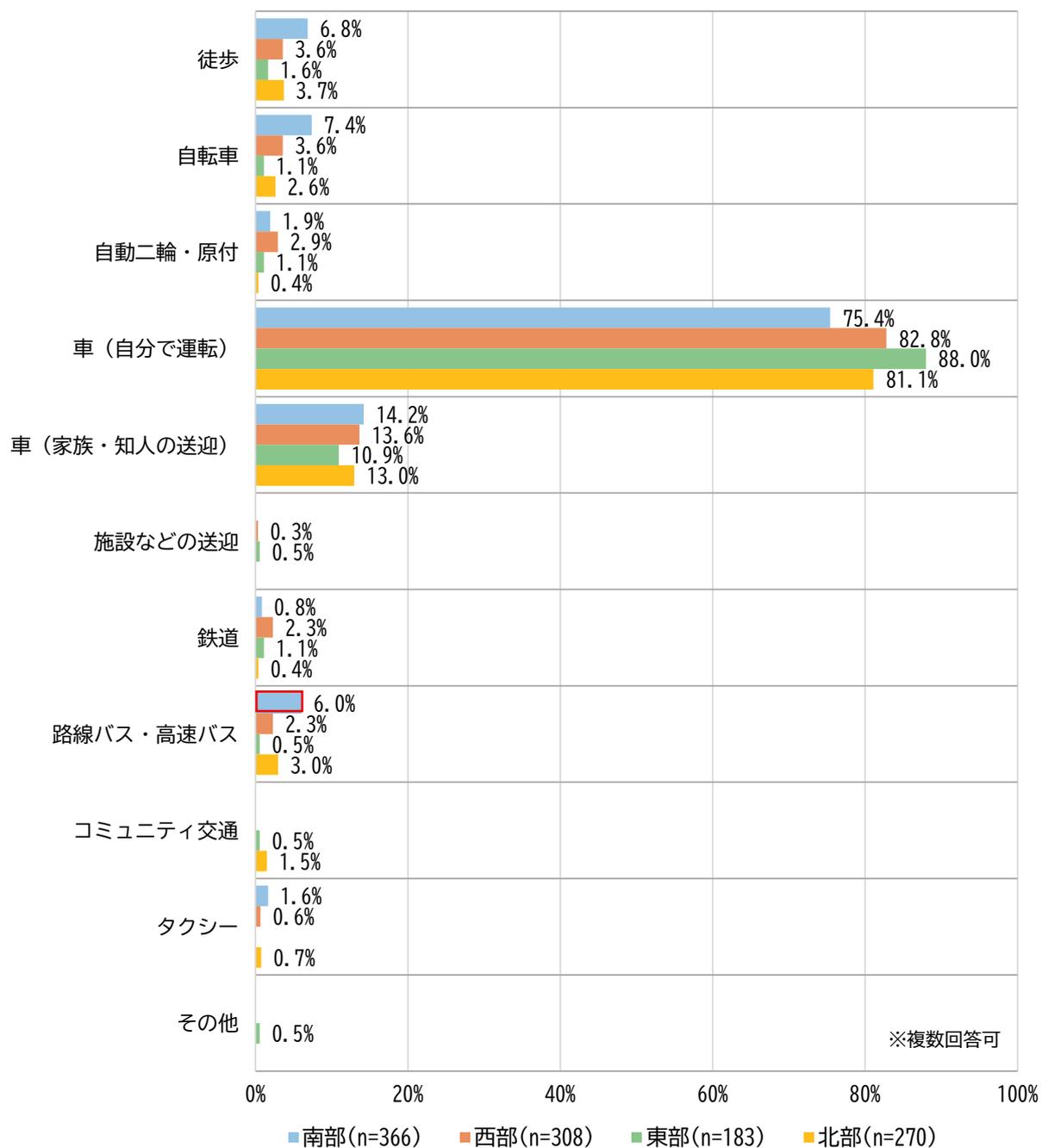
・居住地：北部／買い物先地域別



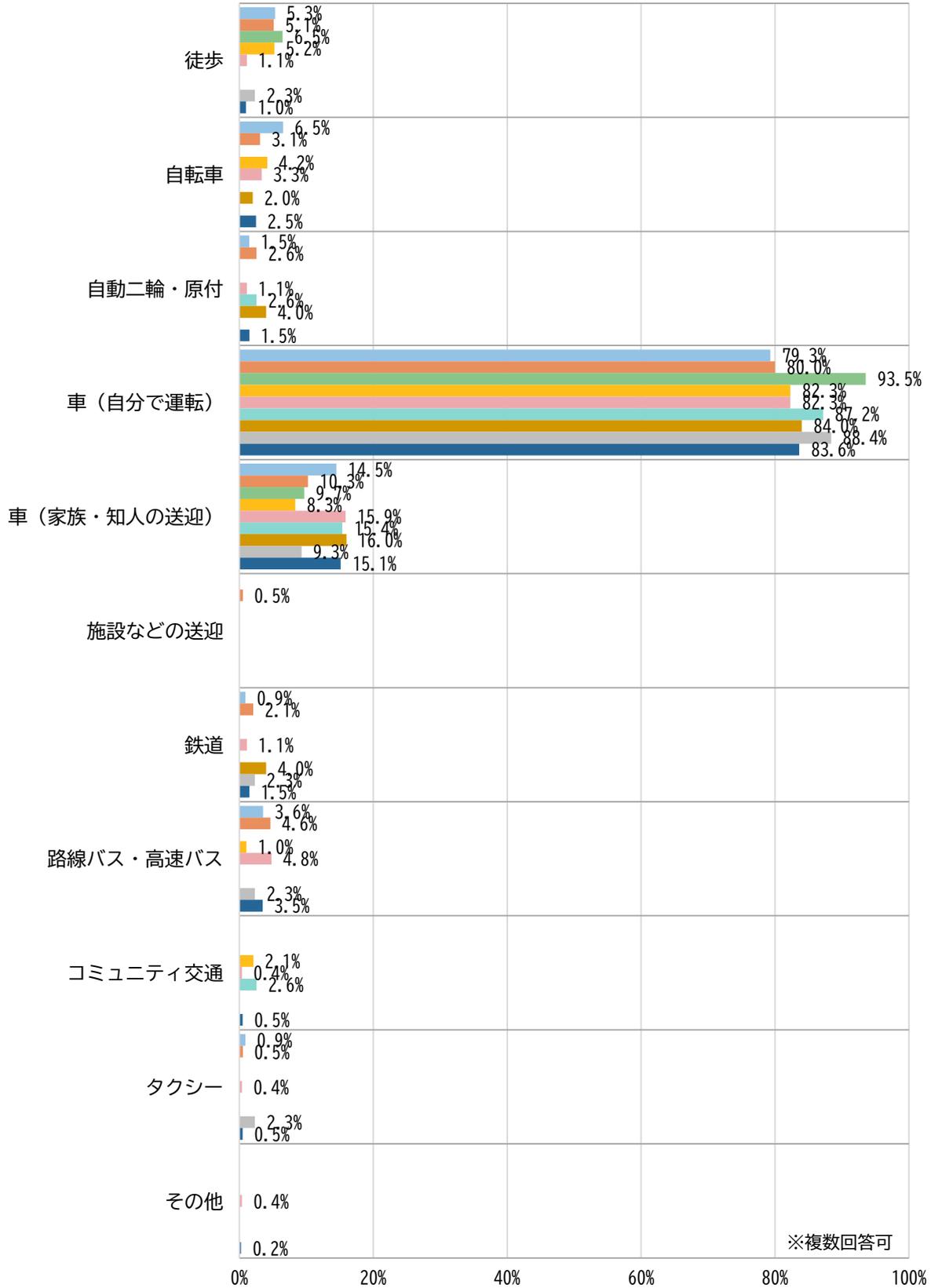
■南部 (n=50) ■西部 (n=27) ■東部 (n=1) ■北部 (n=264) ■下松市 (n=28)
 ■光市 (n=1) ■防府市 (n=1) ■その他 (n=3) ■市外※ (n=33)

※下松市、光市、防府市、その他の合算値

2つ目
・居住地別



・買物先地域別

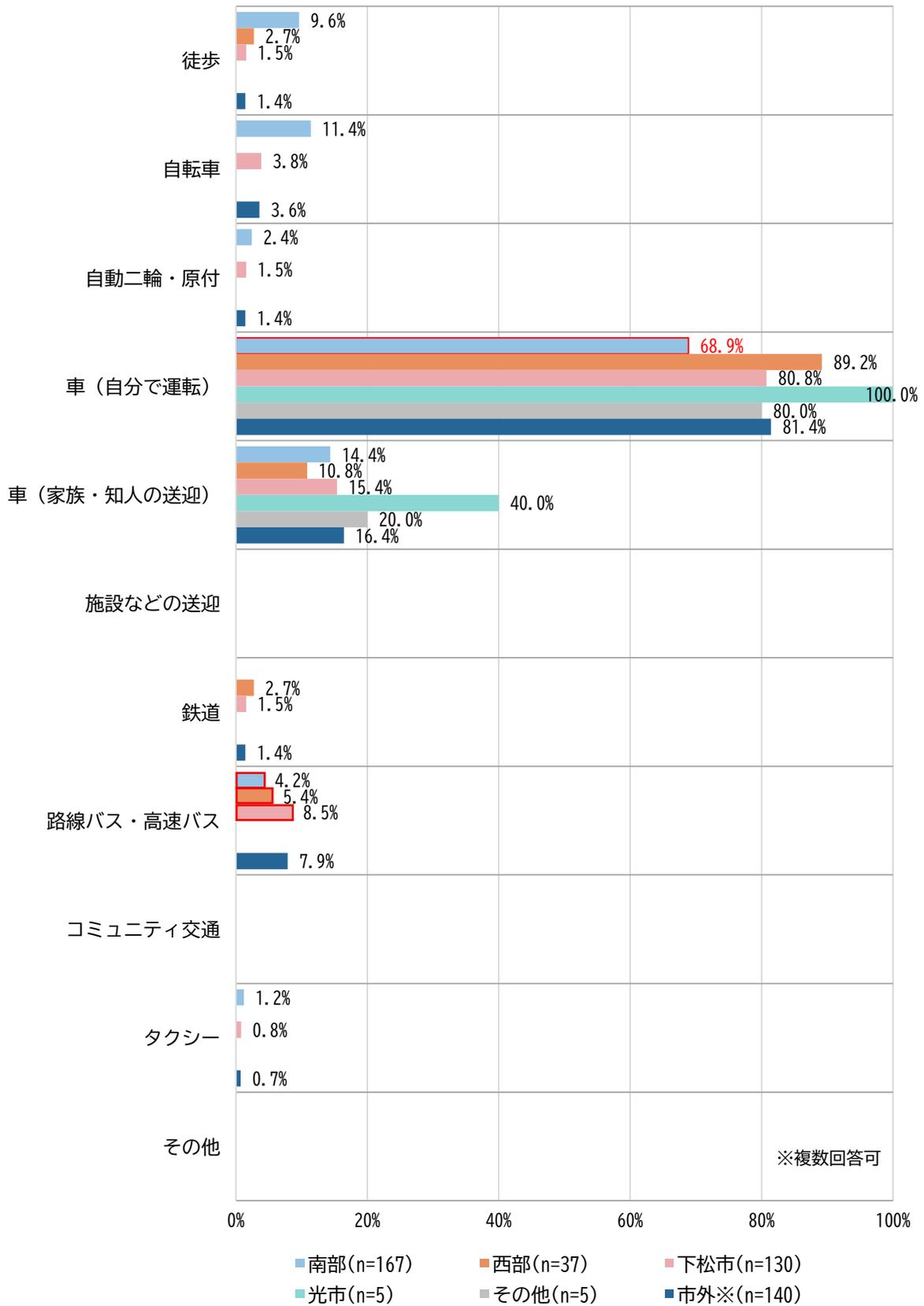


※複数回答可

■南部(n=338) ■西部(n=195) ■東部(n=31) ■北部(n=96) ■下松市(n=271)
 ■光市(n=39) ■防府市(n=50) ■その他(n=43) ■市外※(n=403)

※下松市、光市、防府市、その他の合算値

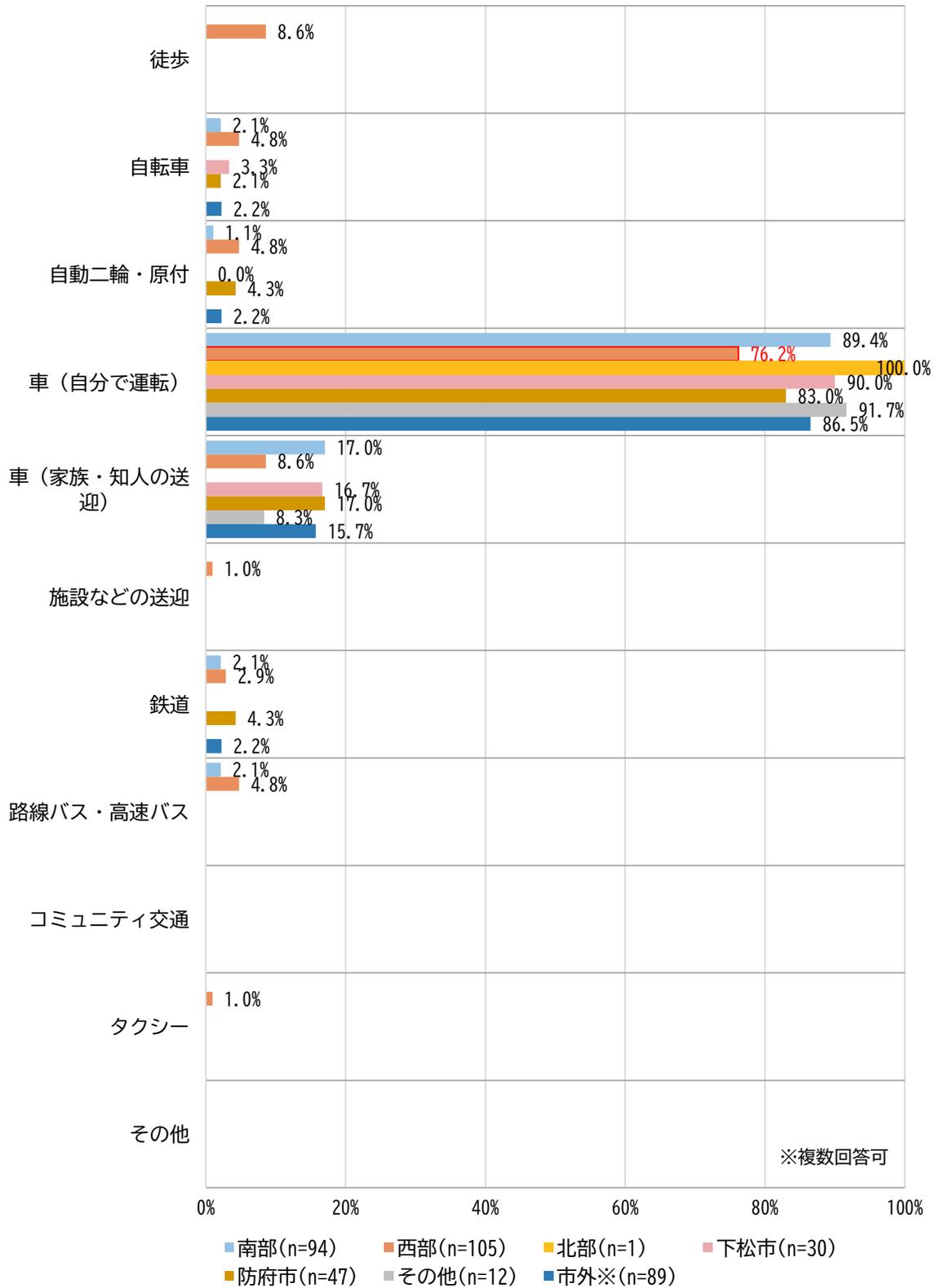
・居住地：南部／買い物先地域別



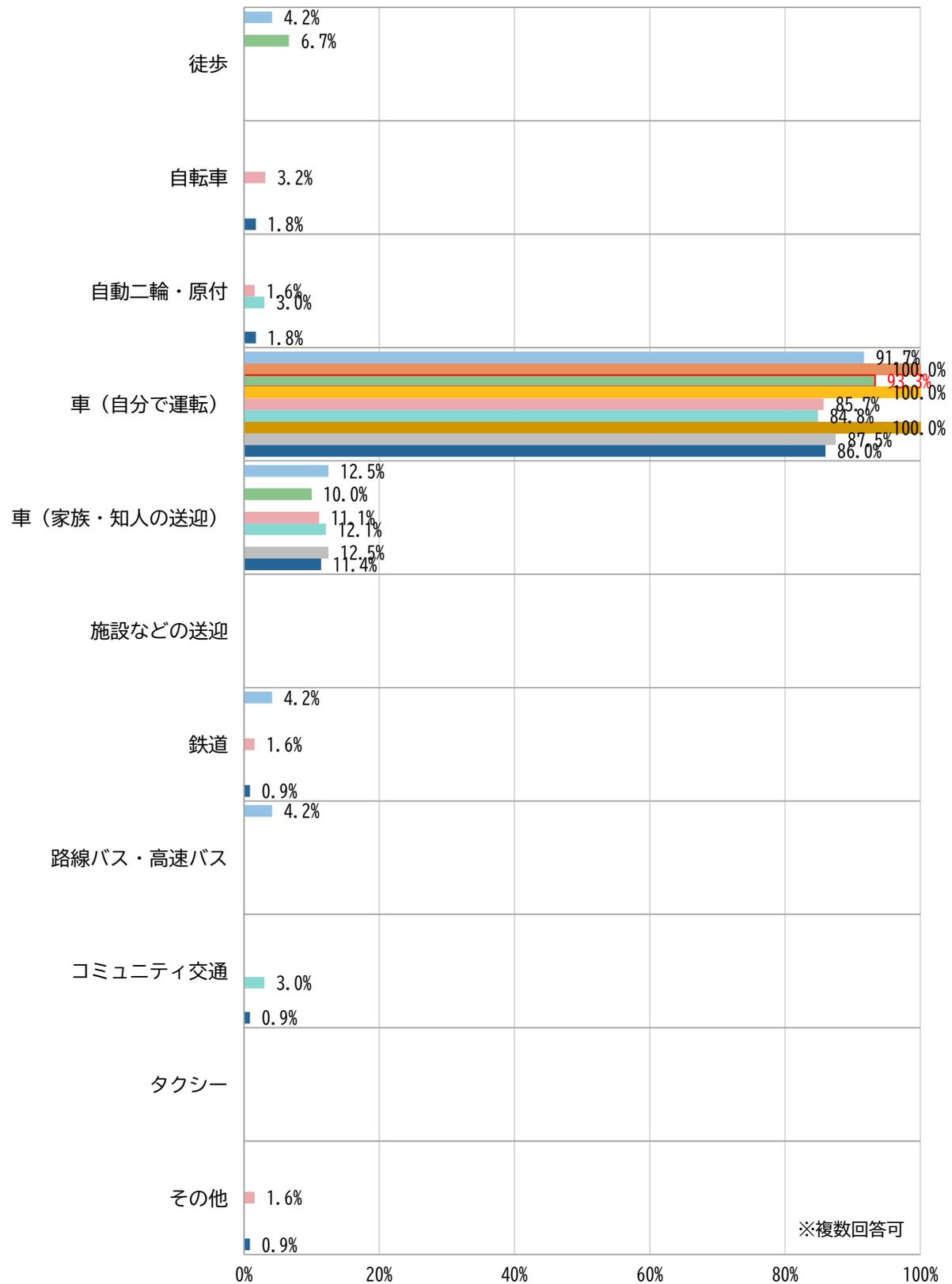
※複数回答可

※下松市、光市、防府市、その他の合算値

・居住地：西部／買い物先地域別



居住地：東部／買い物先地域別

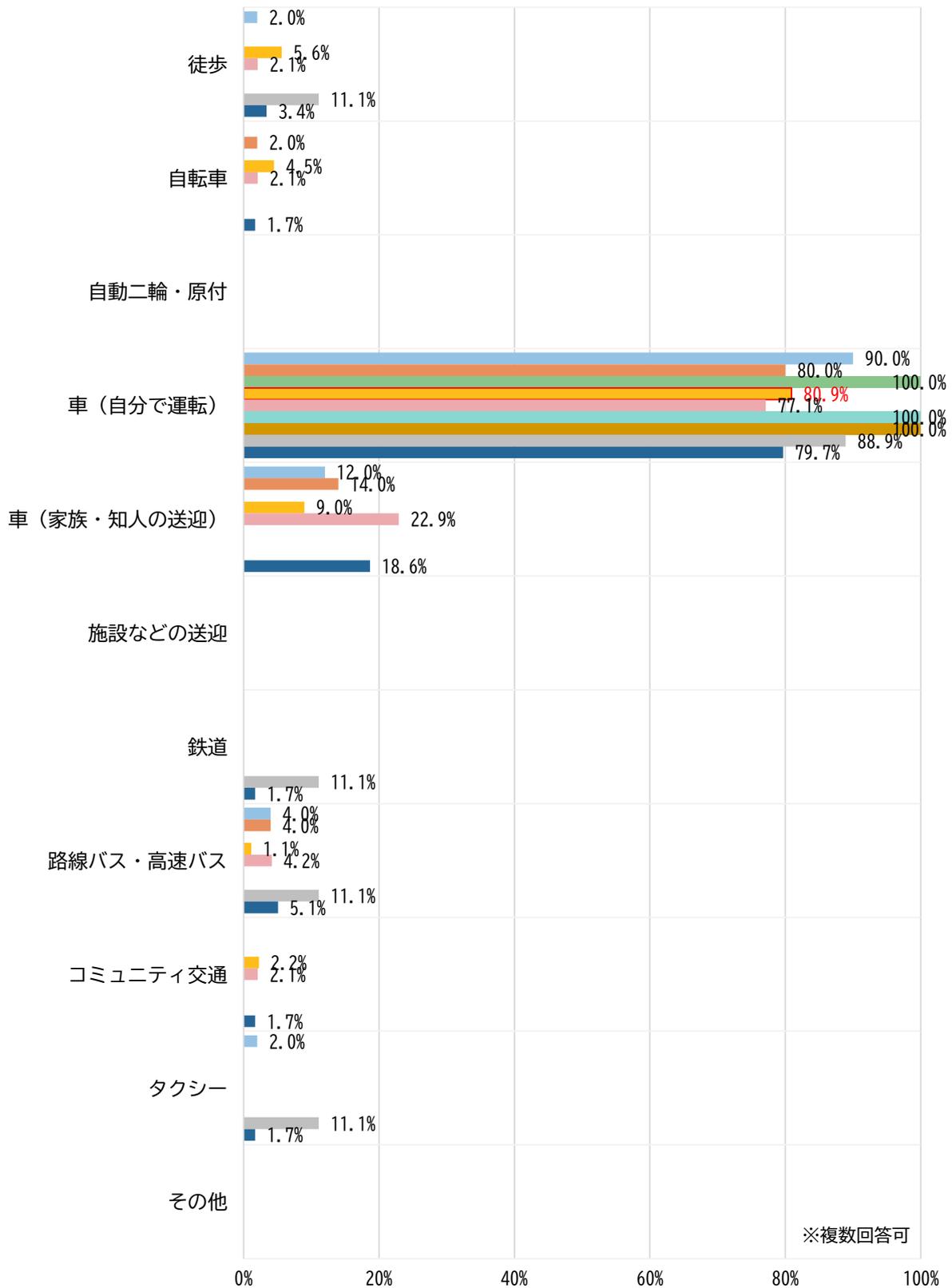


※複数回答可

■ 南部(n=24)
 ■ 西部(n=1)
 ■ 東部(n=30)
 ■ 北部(n=6)
 ■ 下松市(n=63)
■ 光市(n=33)
 ■ 防府市(n=2)
 ■ その他(n=16)
■ 市外※(n=114)

※下松市、光市、防府市、その他の合算値

・居住地：北部／買い物先地域別



■ 南部(n=50)
 ■ 西部(n=50)
 ■ 東部(n=1)
 ■ 北部(n=89)
 ■ 下松市(n=48)
■ 光市(n=1)
 ■ 防府市(n=1)
 ■ その他(n=9)
 ■ 市外※(n=59)

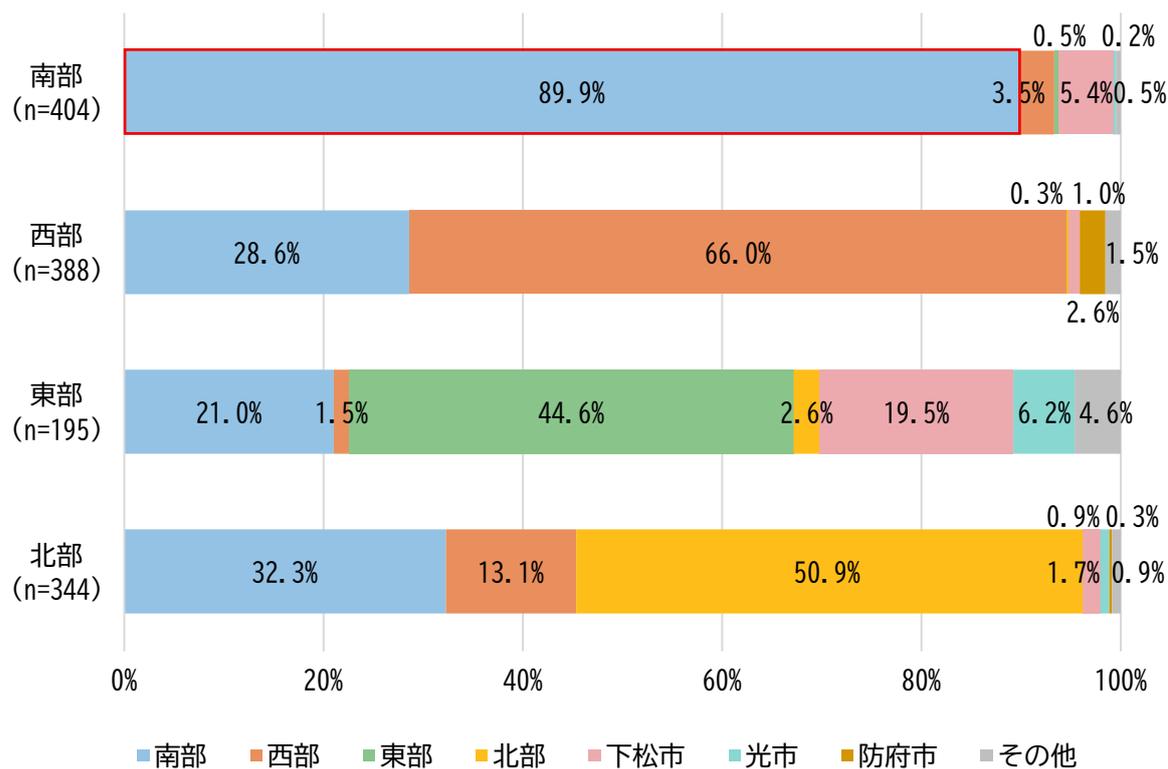
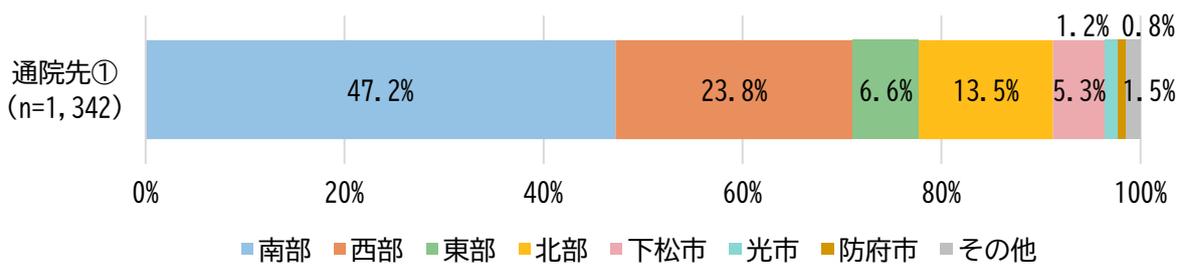
※下松市、光市、防府市、その他の合算値

④通院について

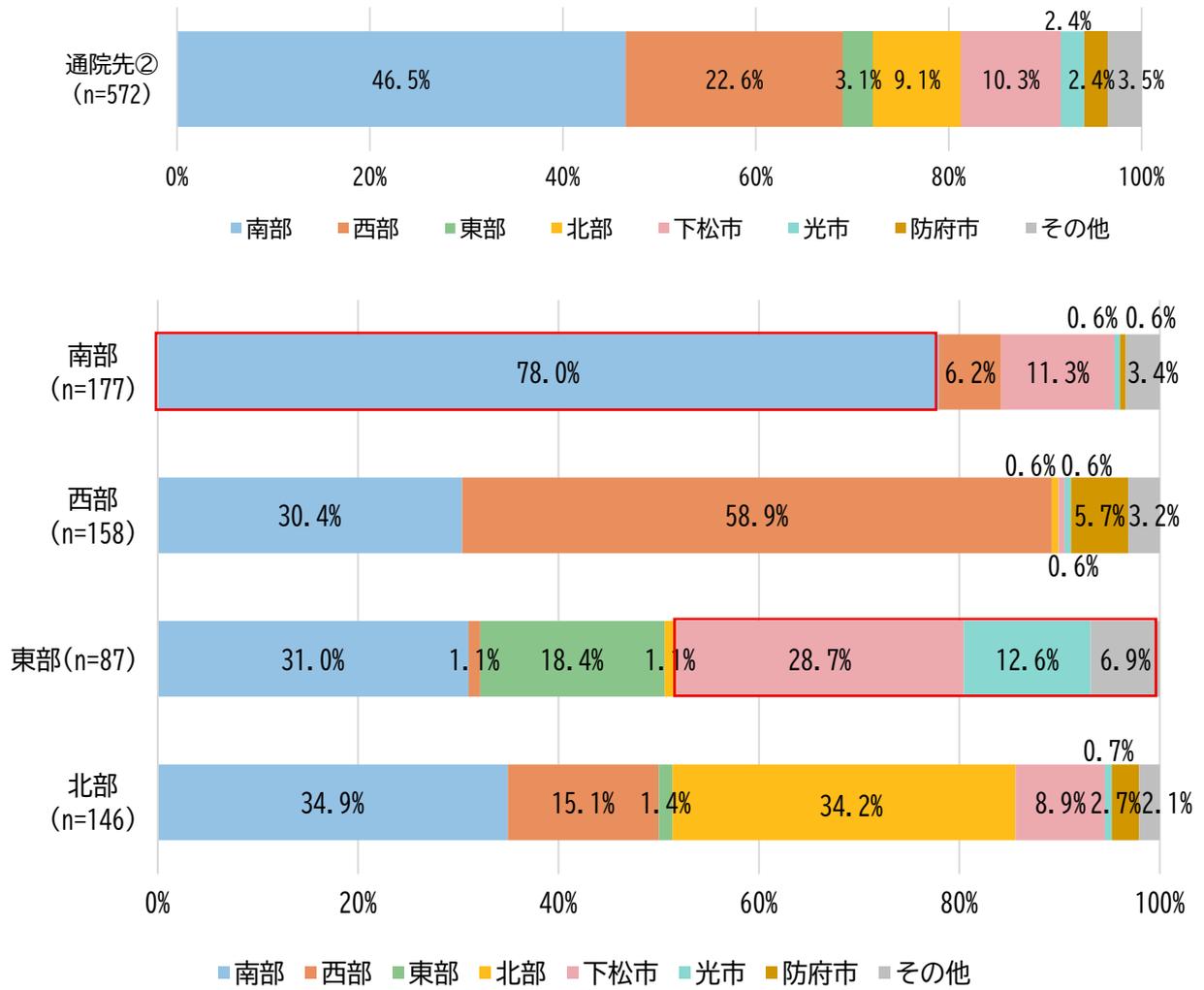
通院先

・自地域内での通院割合が高く、特に南部では、1つ目は90%、2つ目も78%が自地域内に通院していると回答した。
 ・東部は、通院でも2つ目は下松市等市外の割合が高かった。

1つ目



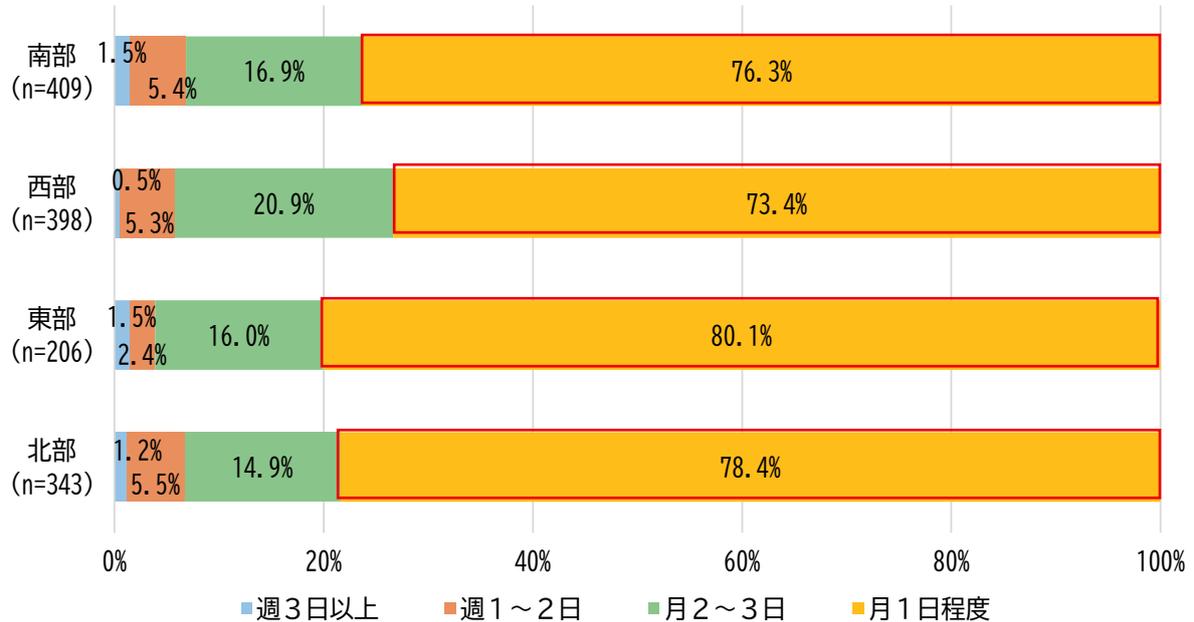
2つ目



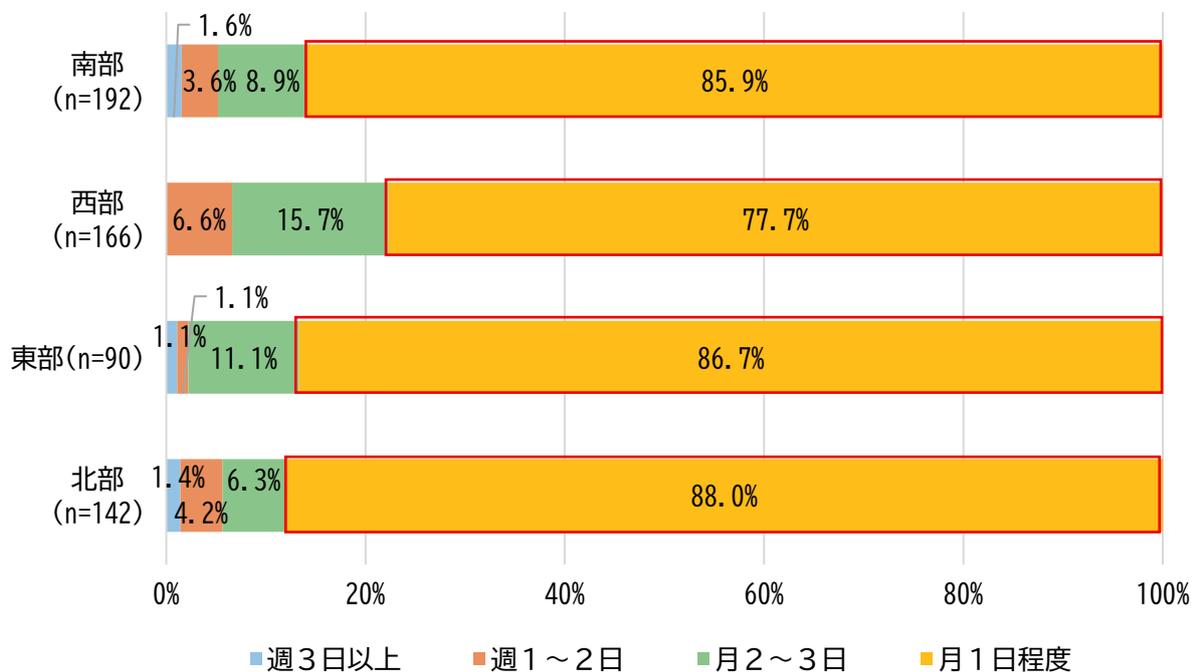
通院頻度

・全地区で7～8割以上が通院頻度は月1日程度と回答した。

1つ目



2つ目

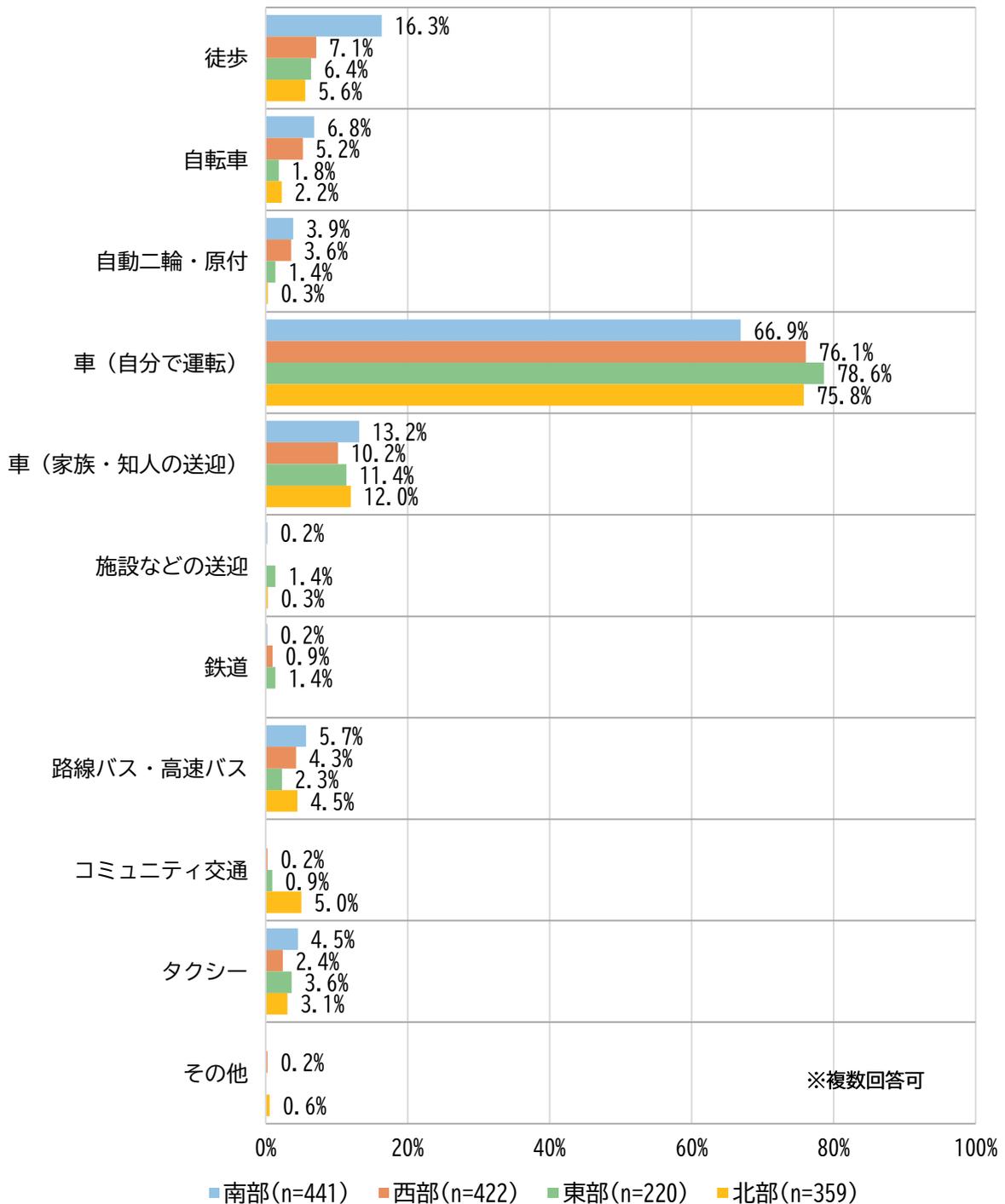


通院手段

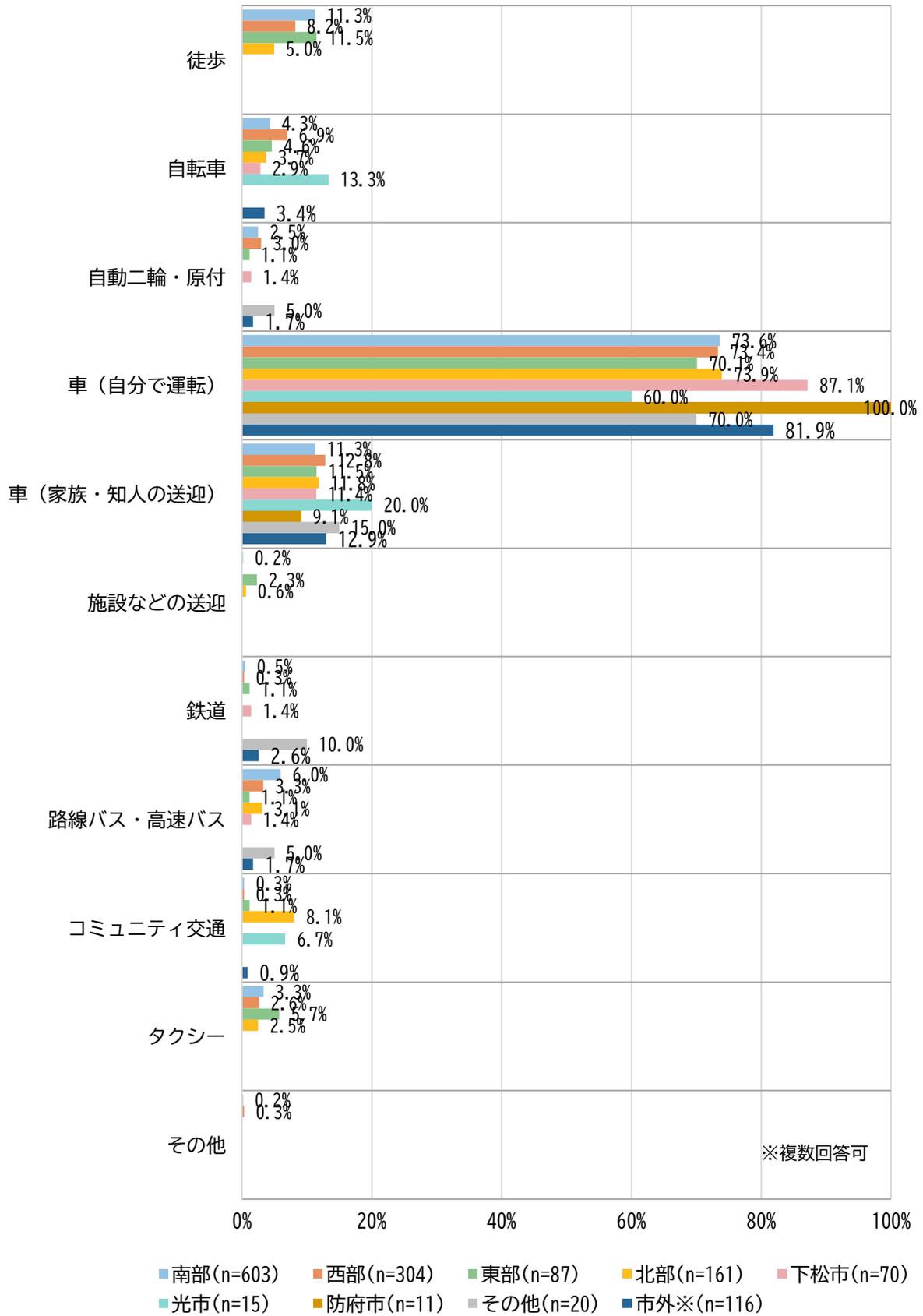
・買い物と比較して公共交通の利用割合が高かった。特に 2 つ目で利用が多く、南部、西部、東部への移動にタクシーやバスが 6~7%利用されている。

1つ目

・居住地別

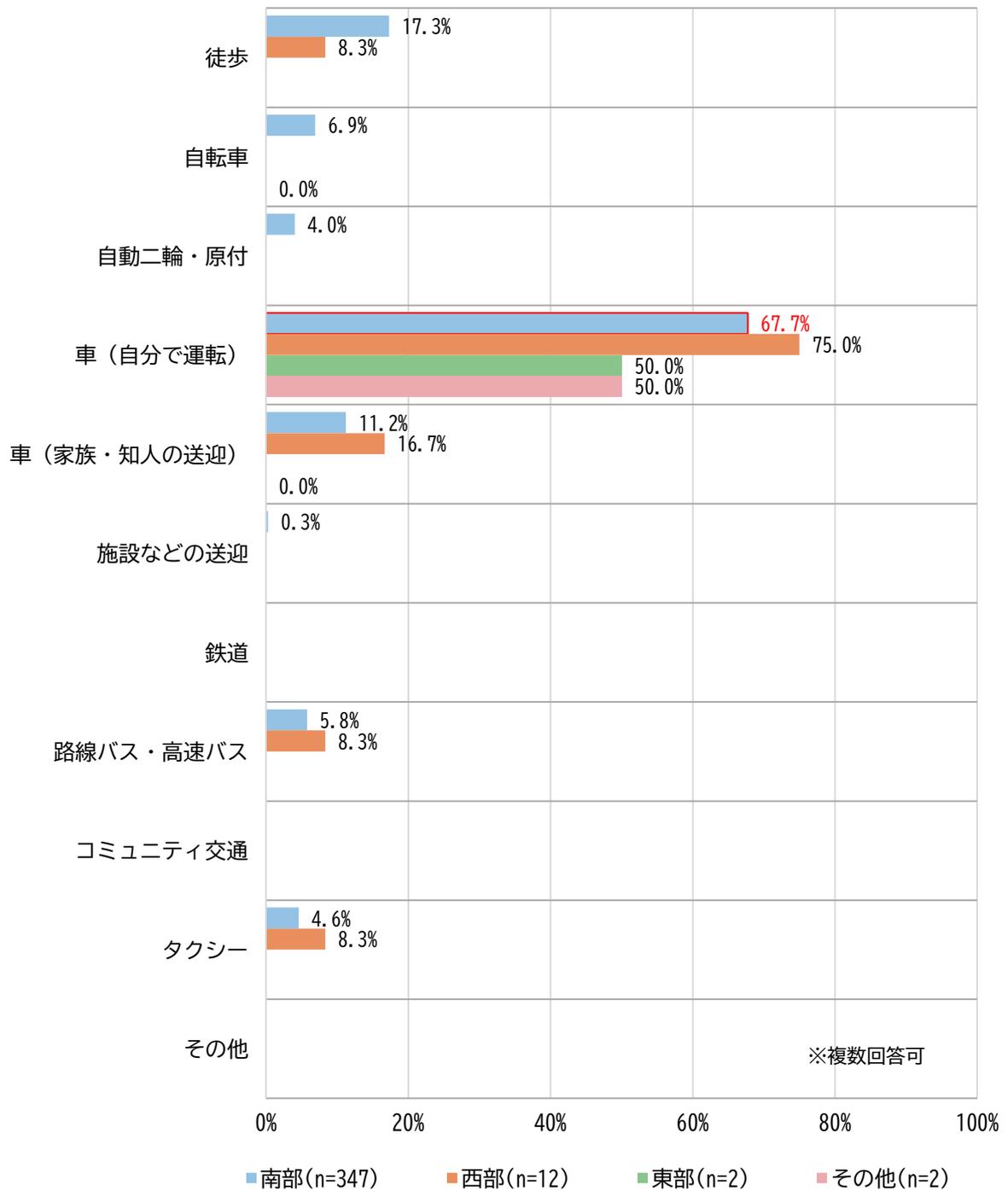


・通院先地域別

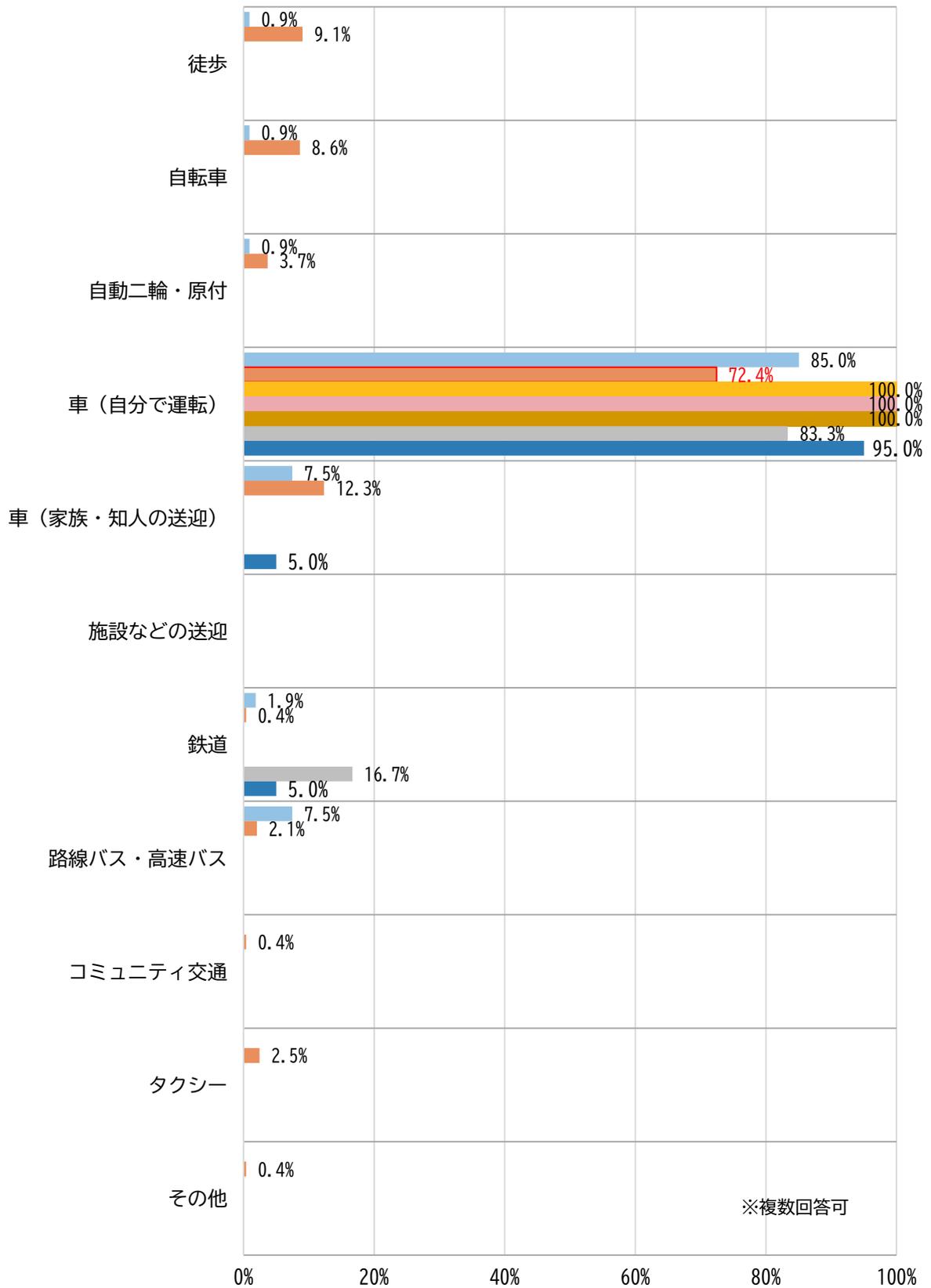


※下松市、光市、防府市、その他の合算値

・居住地：南部／通院先地域別



・居住地：西部／通院先地域別

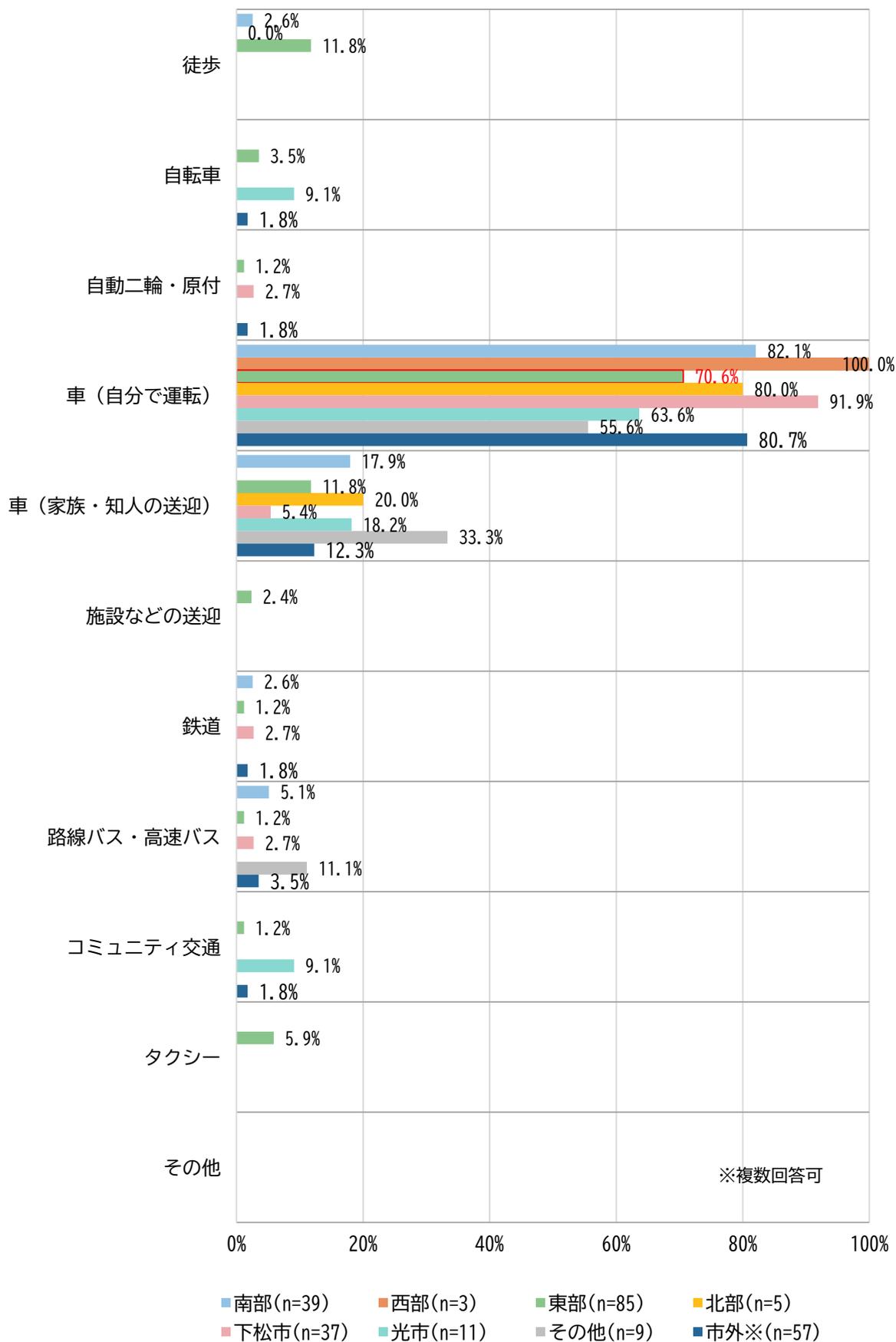


※複数回答可

■ 南部(n=107)
 ■ 西部(n=243)
 ■ 北部(n=1)
 ■ 下松市(n=4)
■ 防府市(n=10)
 ■ その他(n=6)
■ 市外※(n=20)

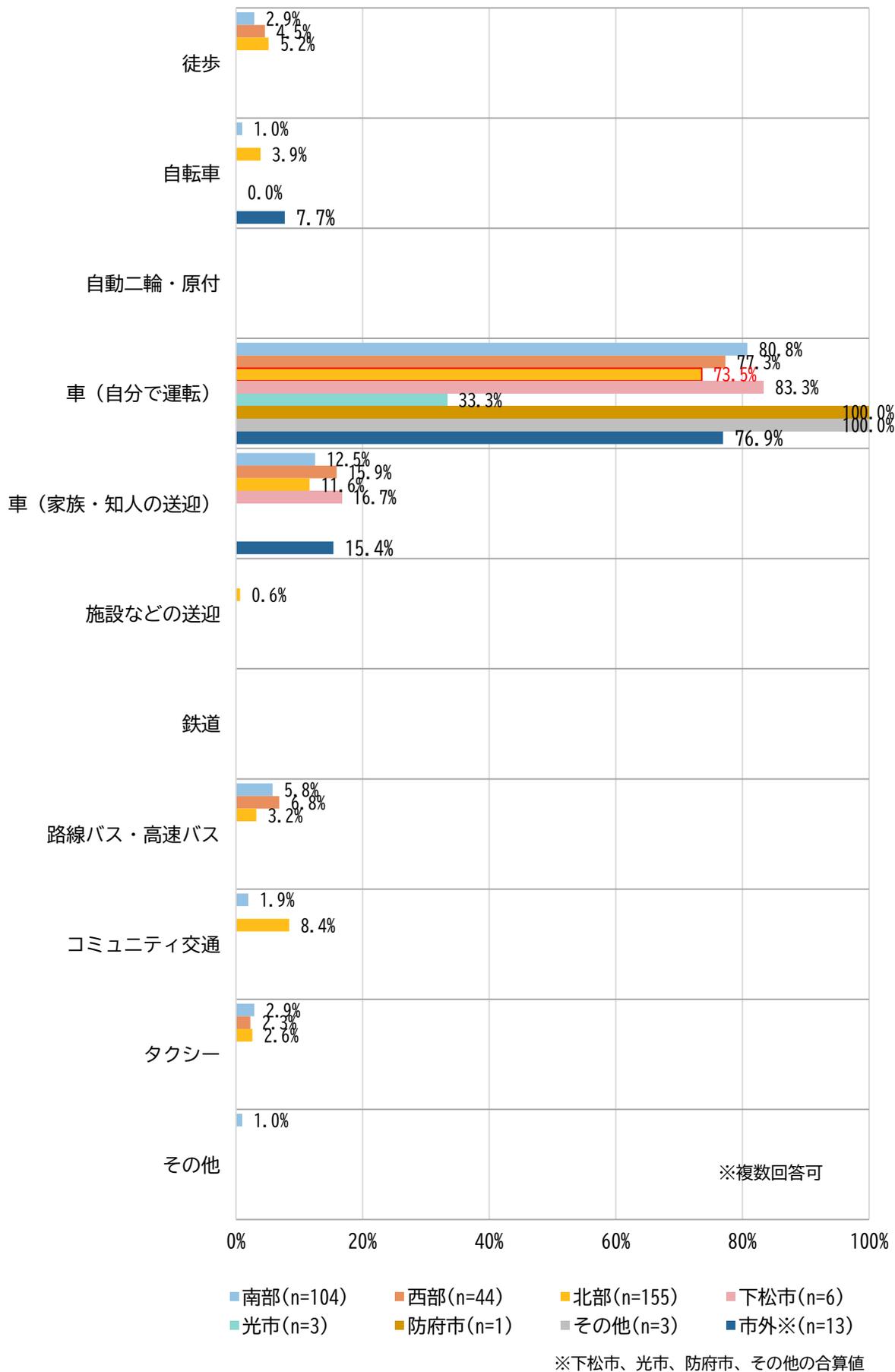
※下松市、光市、防府市、その他の合算値

居住地：東部／通院先地域別

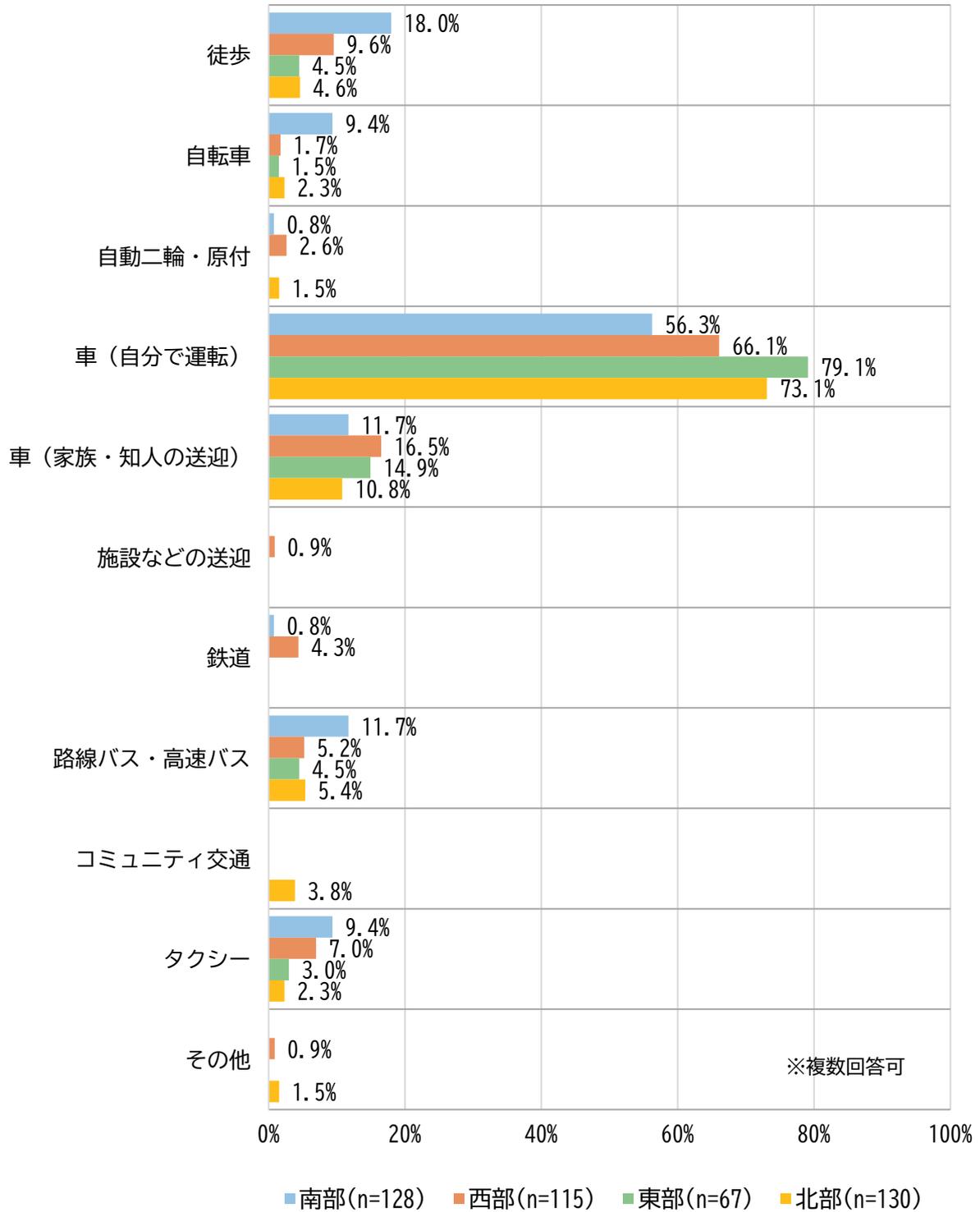


※複数回答可
※下松市、光市、防府市、その他の合算値

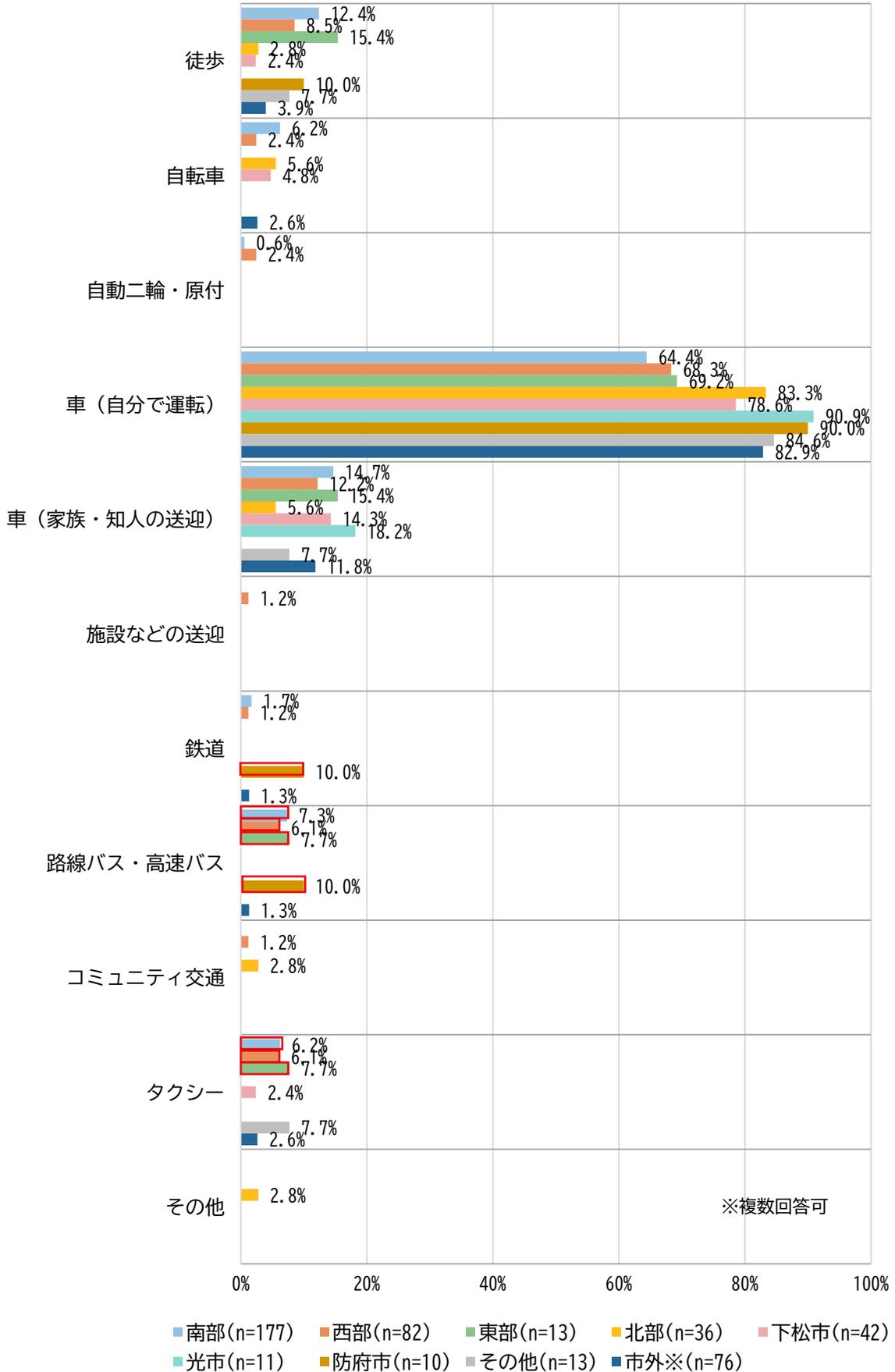
・居住地：北部／通院先地域別



2つ目
・居住地別



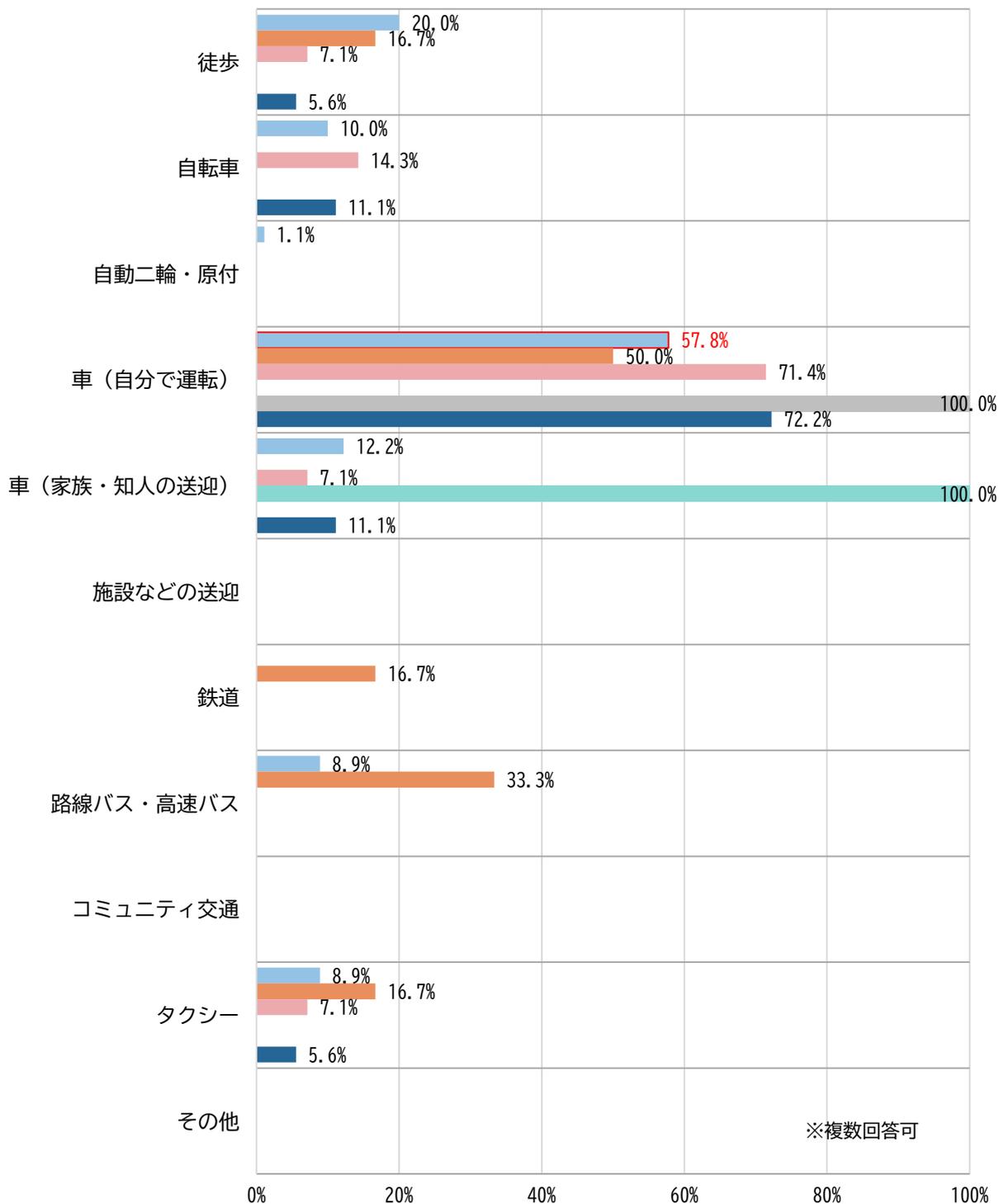
・通院先地域別



※複数回答可

※下松市、光市、防府市、その他の合算値

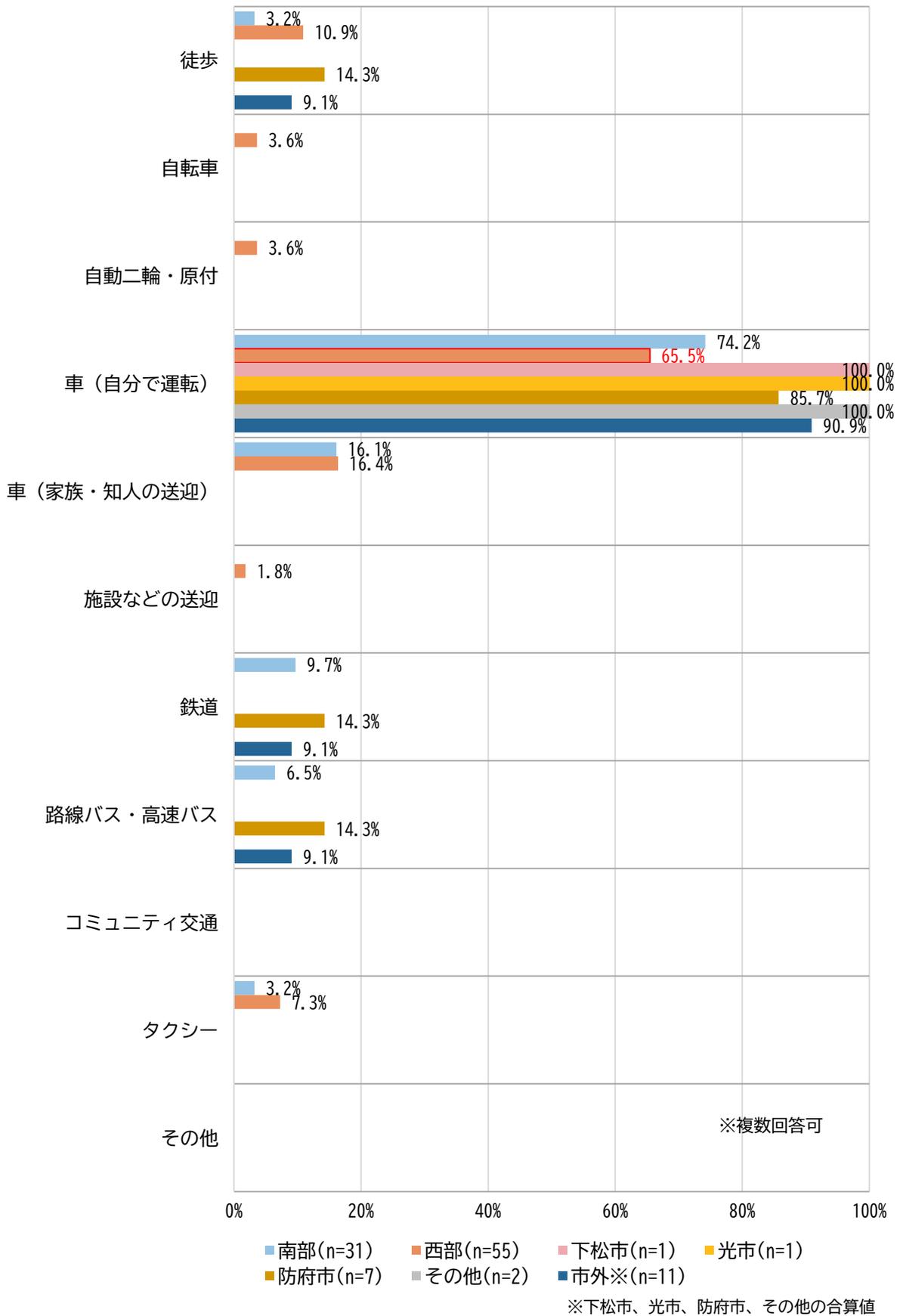
・居住地：南部／通院先地域別



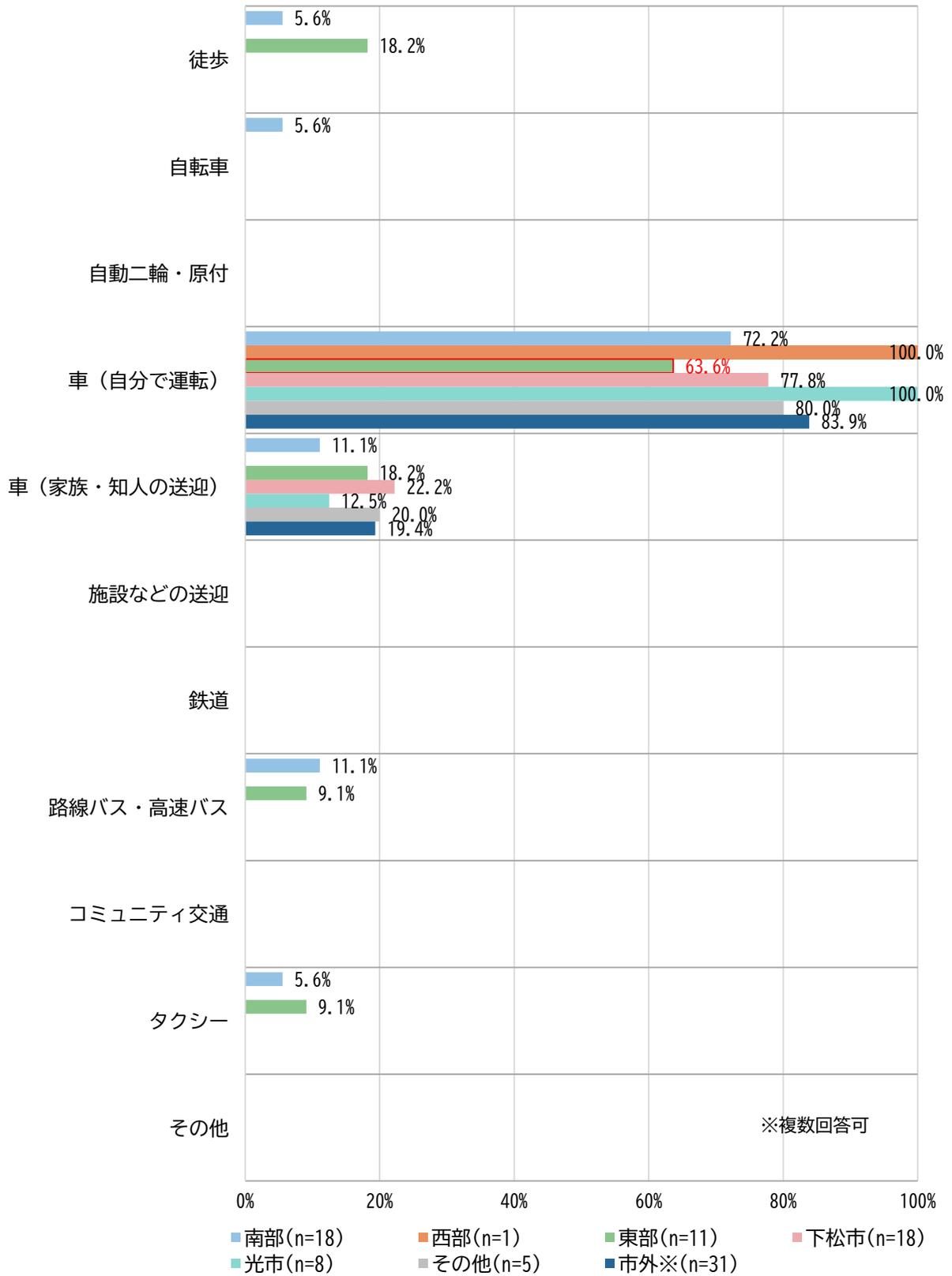
■南部 (n=90) ■西部 (n=6) ■下松市 (n=14) ■光市 (n=1) ■その他 (n=3) ■市外※ (n=18)
 ※下松市、光市、防府市、その他の合算値

※複数回答可

・居住地：西部／通院先地域別

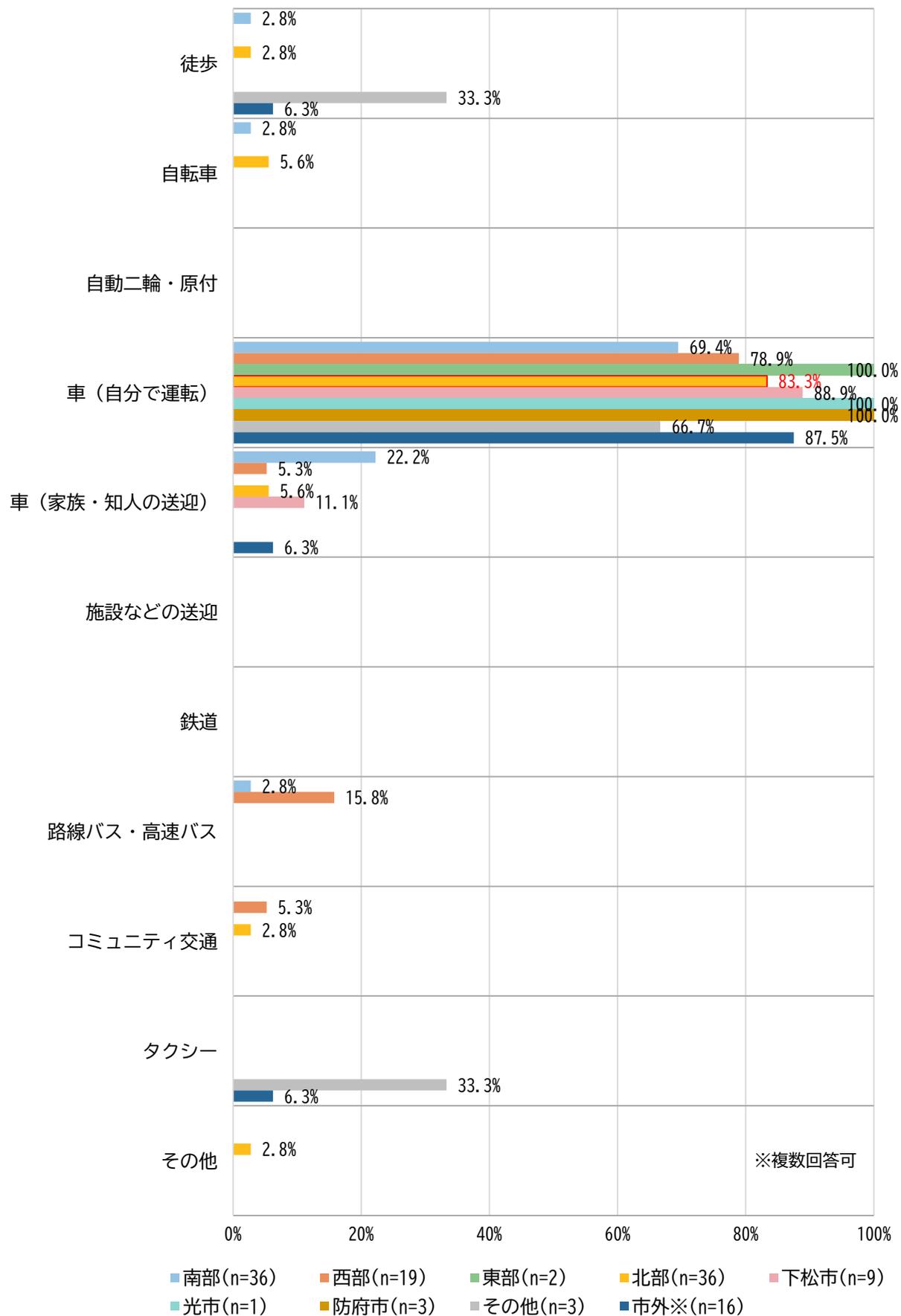


居住地：東部／通院先地域別



※下松市、光市、防府市、その他の合算値

・居住地：北部／通院先地域別



※複数回答可

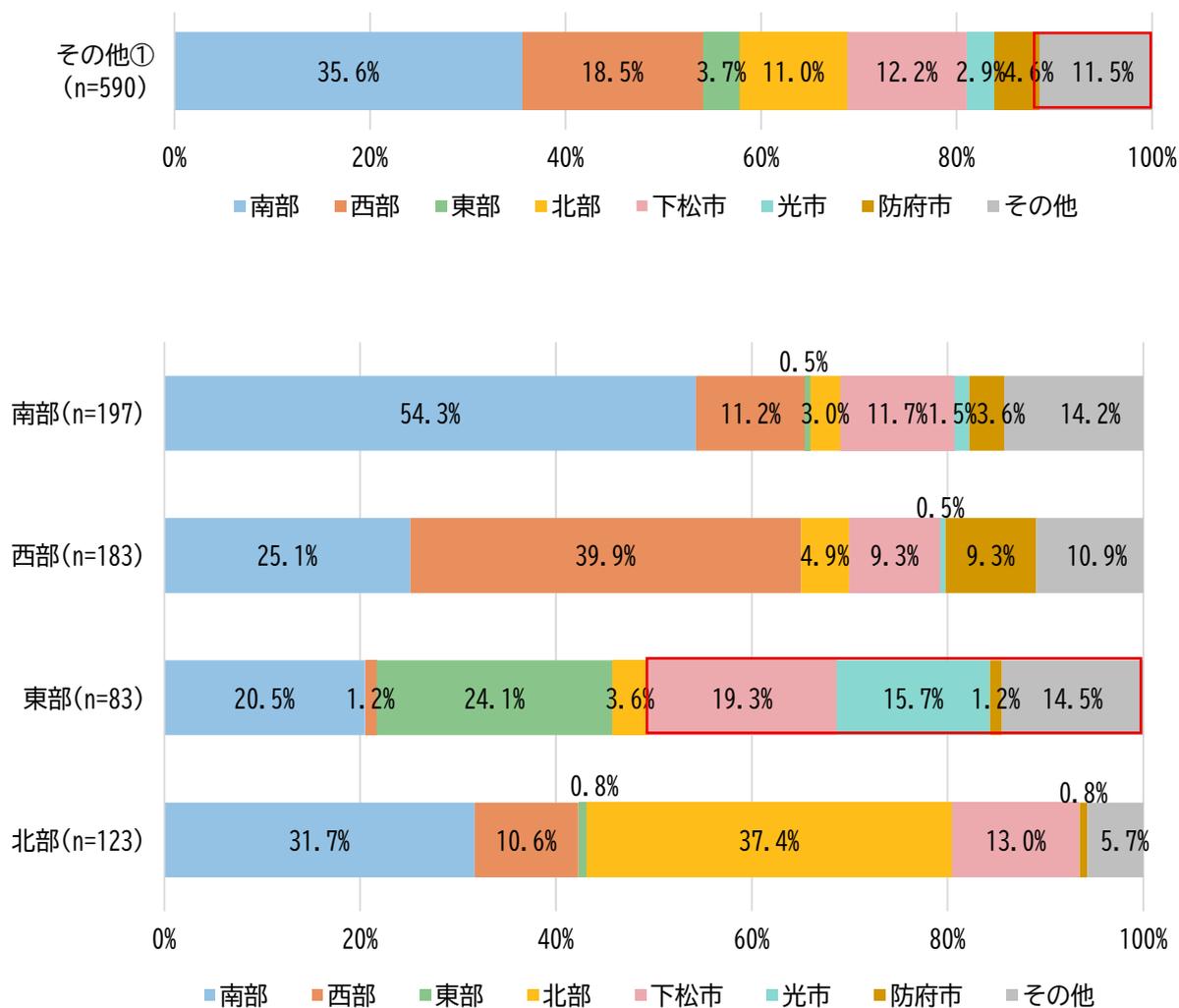
※下松市、光市、防府市、その他の合算値

⑤その他の外出について

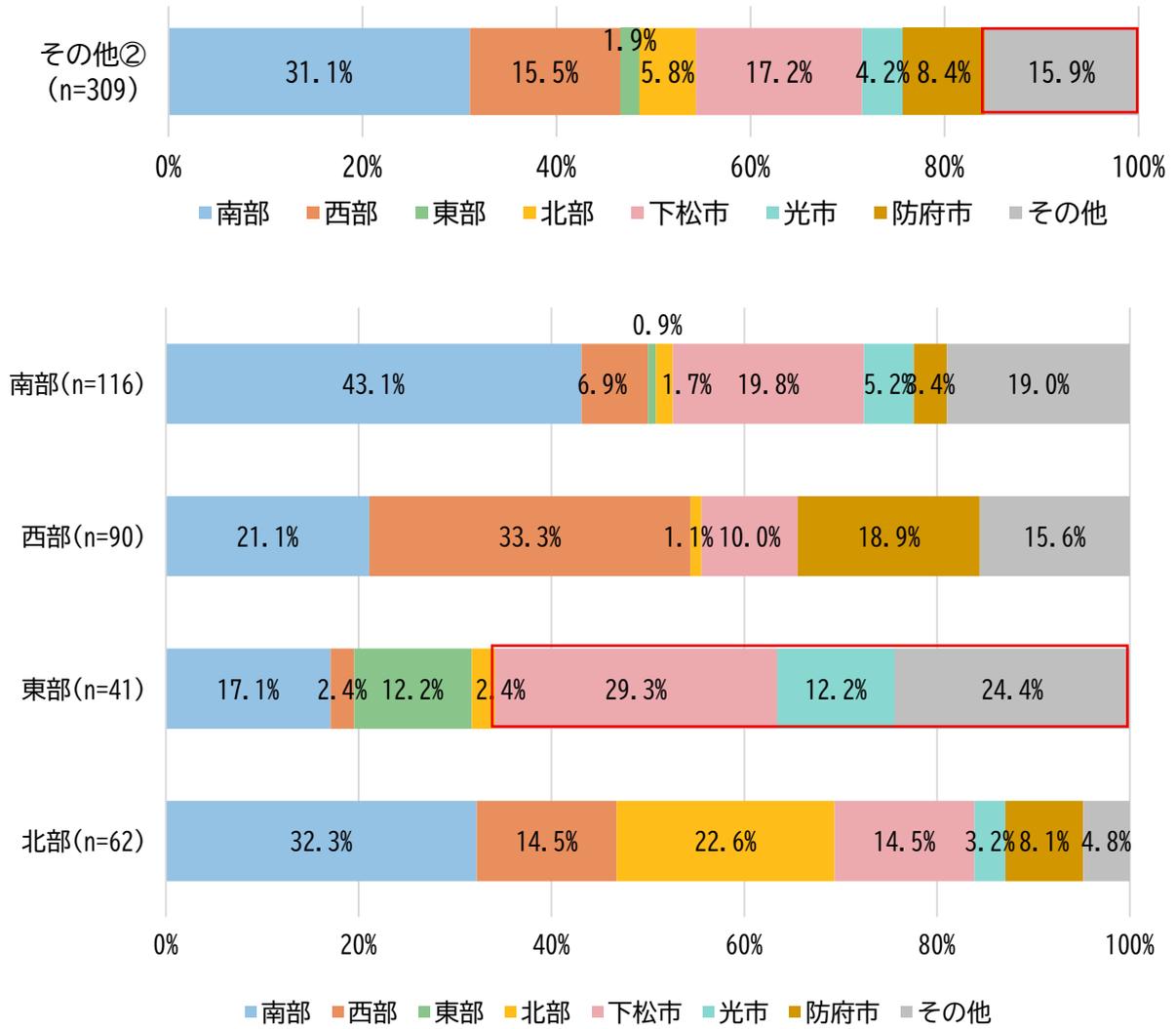
その他の外出先

・基本的に居住地区内の移動が多いが、東部では買い物や通院と同様に、下松市・光市等市外への移動が多く見られた。
 ・買い物や通院と比較し、「その他」の回答が多かった。

1つ目



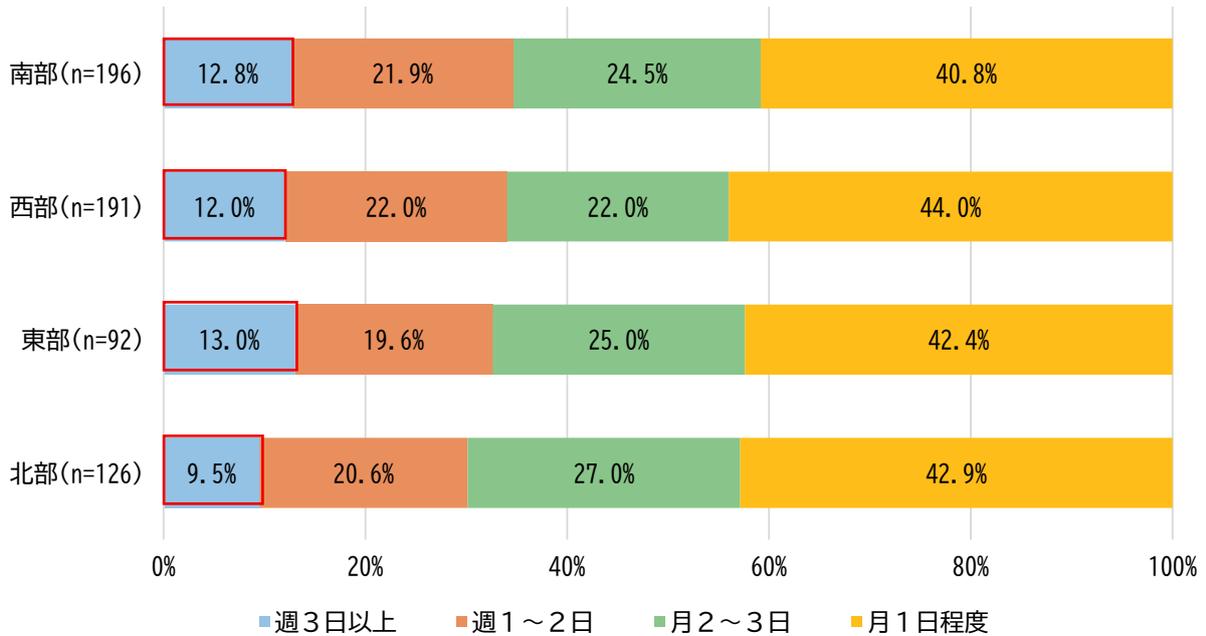
2つ目



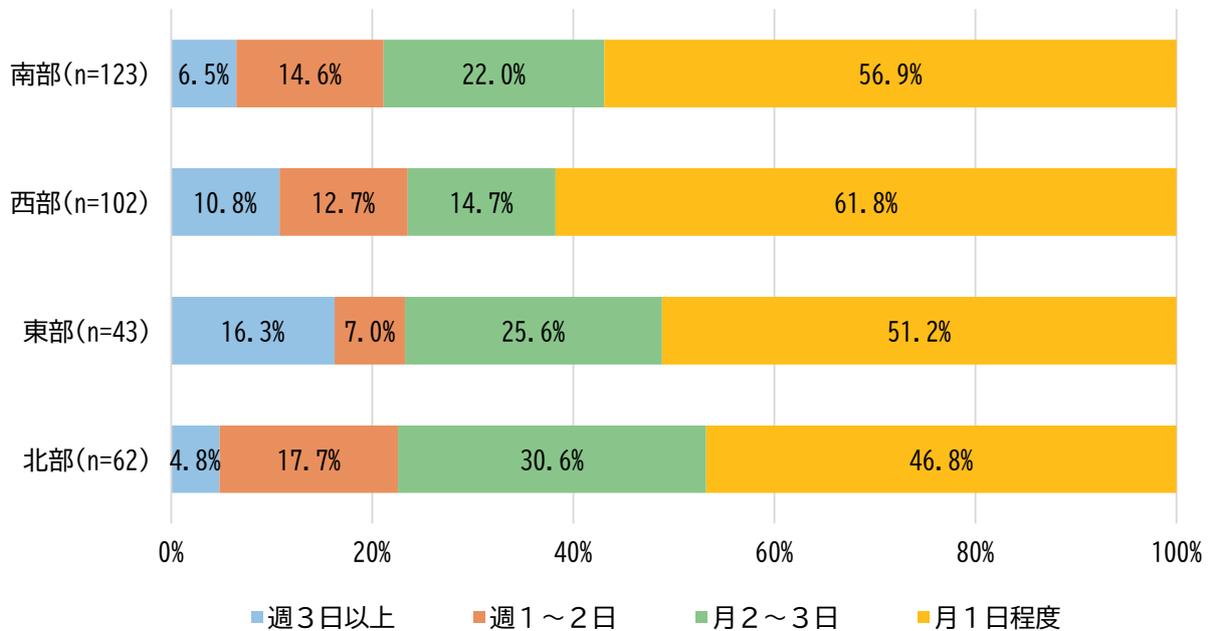
その他の外出先の利用頻度

- ・1つ目、2つ目ともに月1日程度との回答が多かった。
- ・週3日以上と高頻度での外出者も1割程度存在している。

1つ目



2つ目

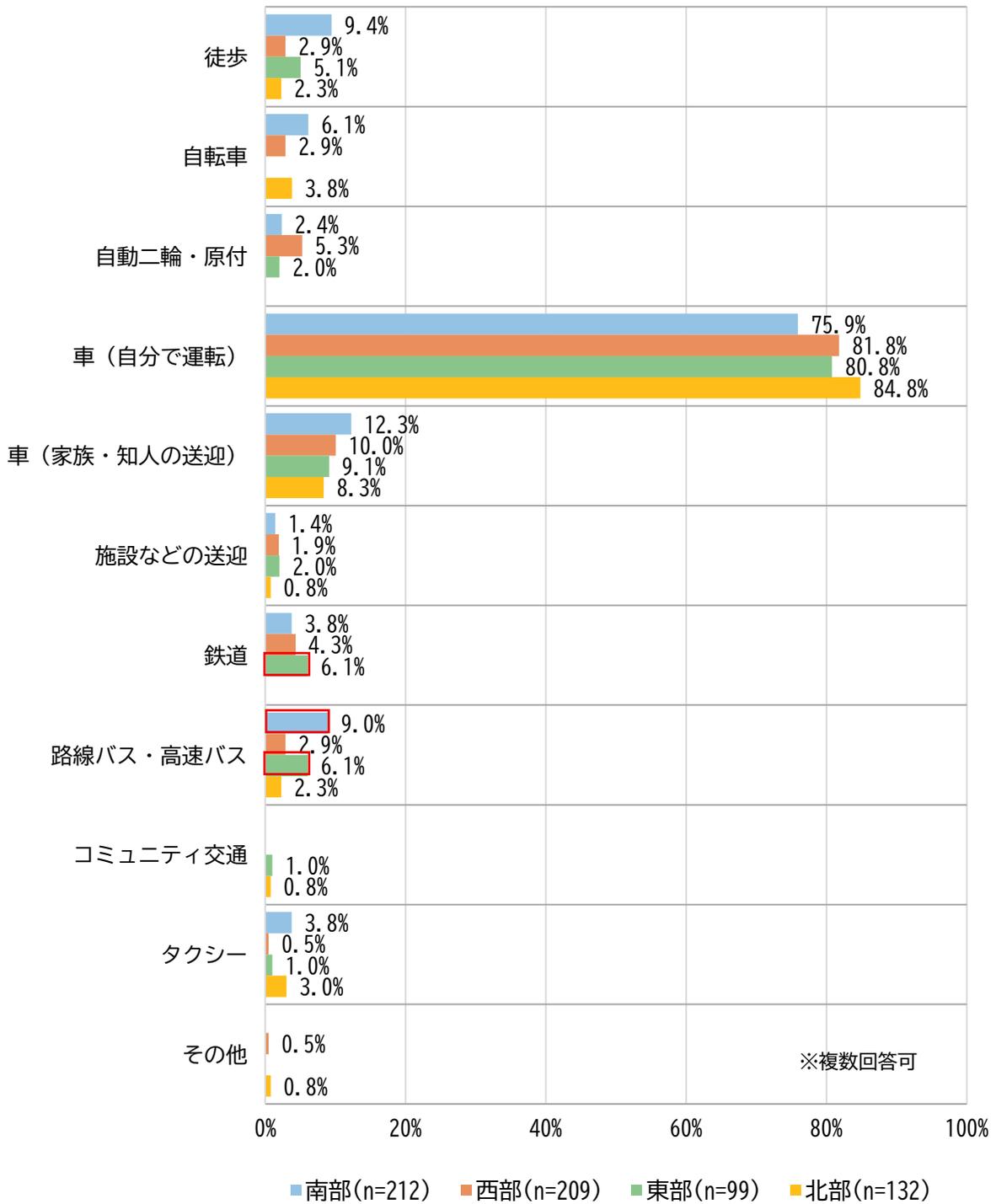


その他の外出手段

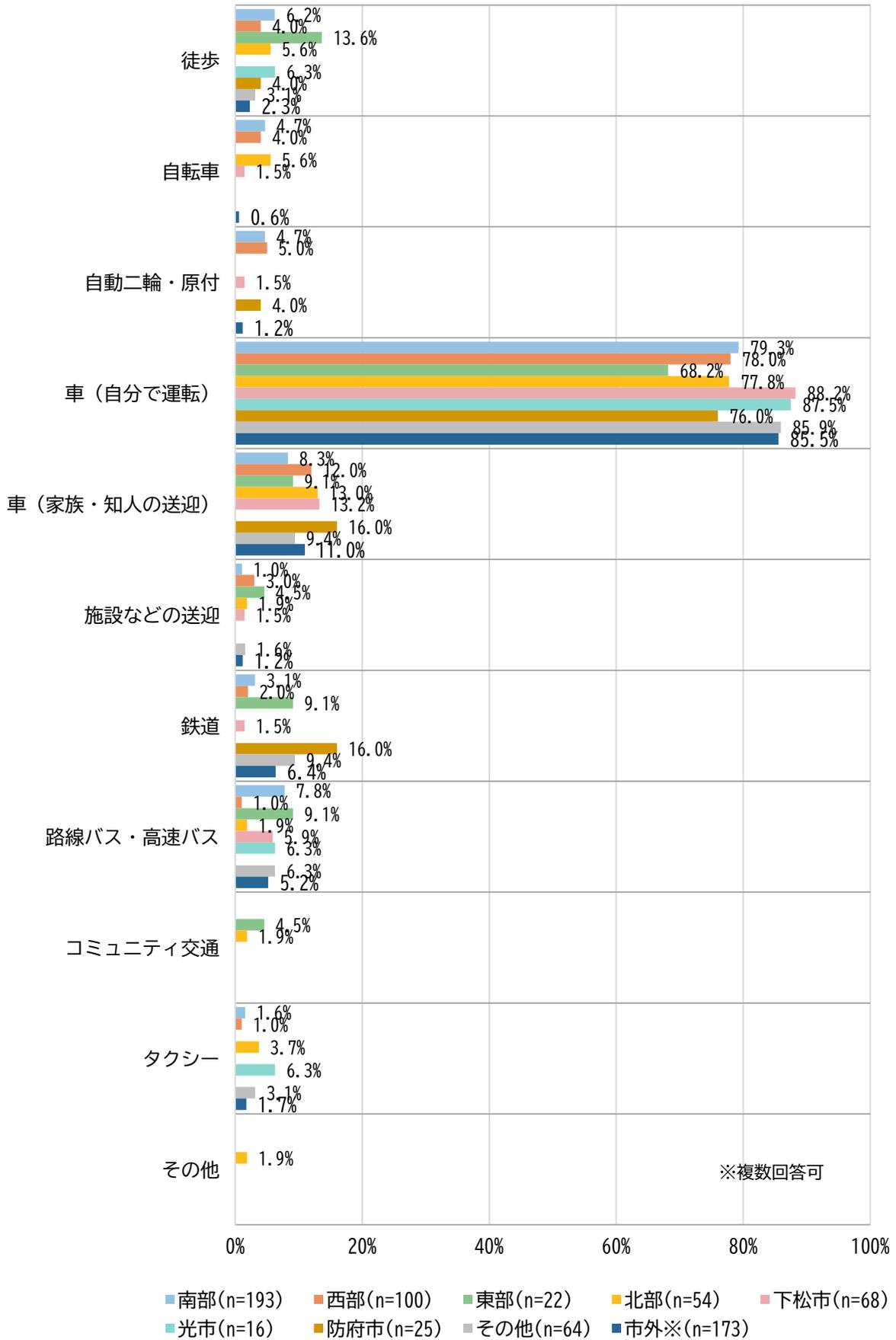
・他の外出と同様車(自分で運転)が圧倒的な割合だが、公共交通の利用者も一定数存在している。

1つ目

・居住地別



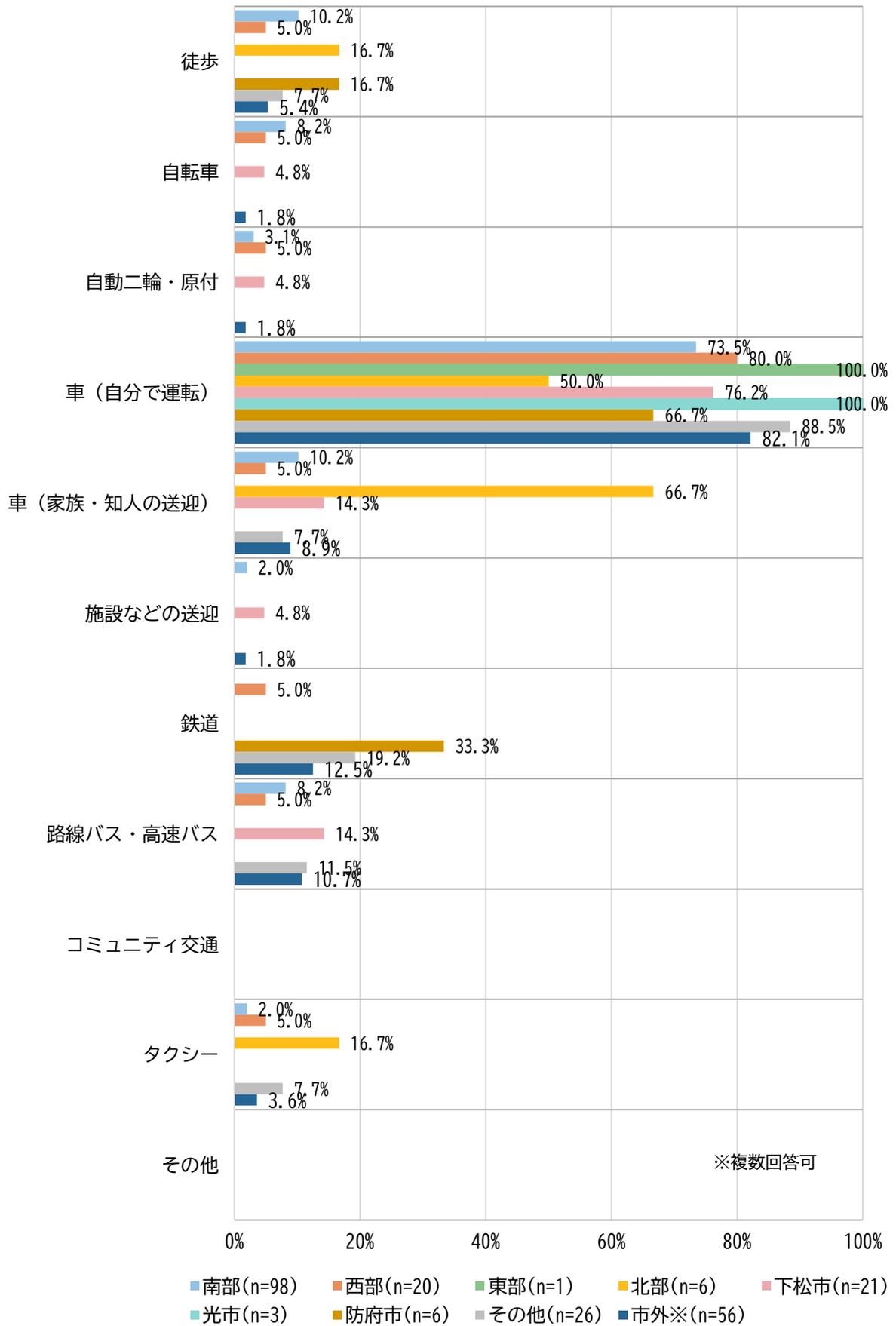
・その他外出先地域別



※複数回答可

※下松市、光市、防府市、その他の合算値

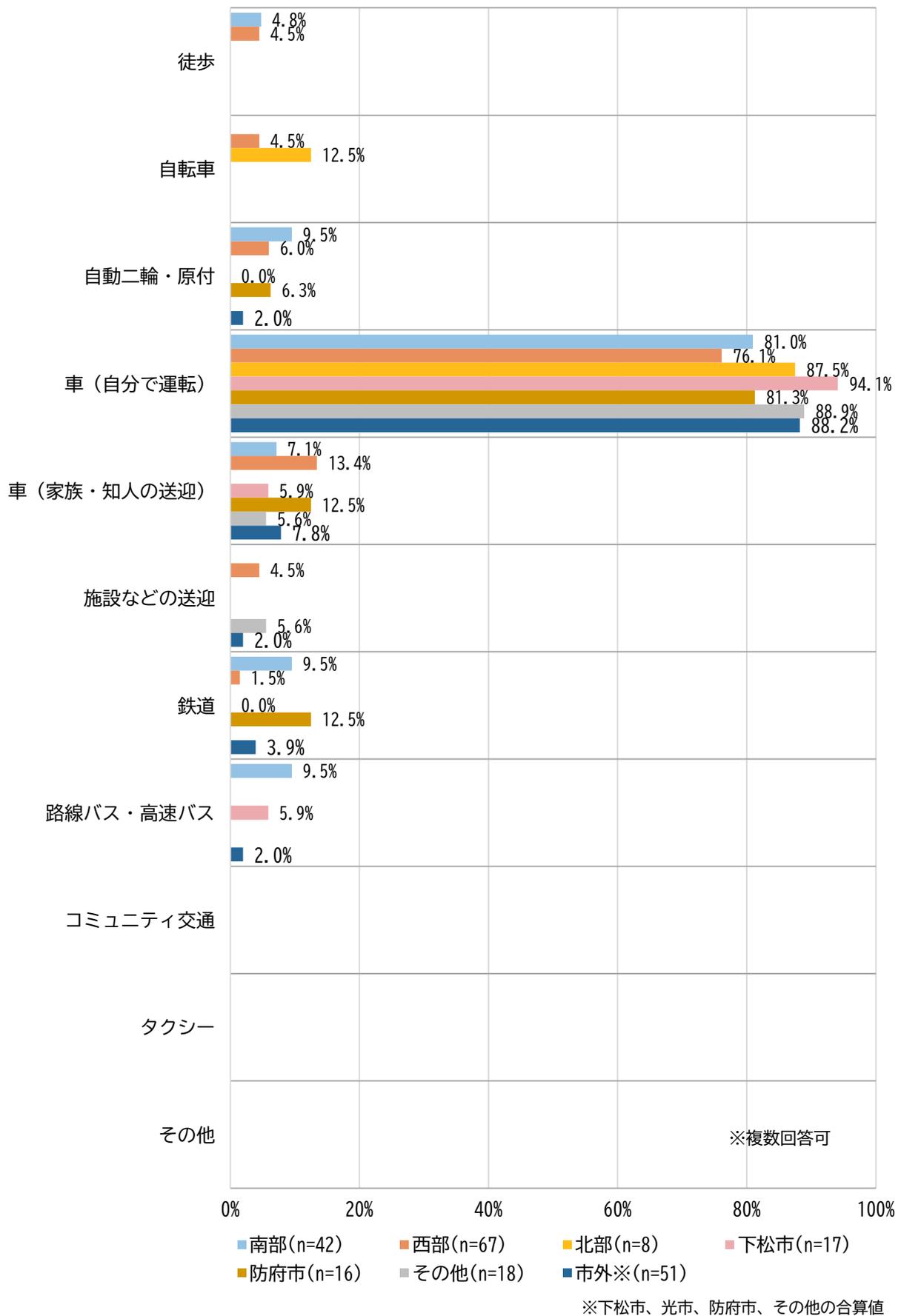
・居住地：南部／その他外出先地域別



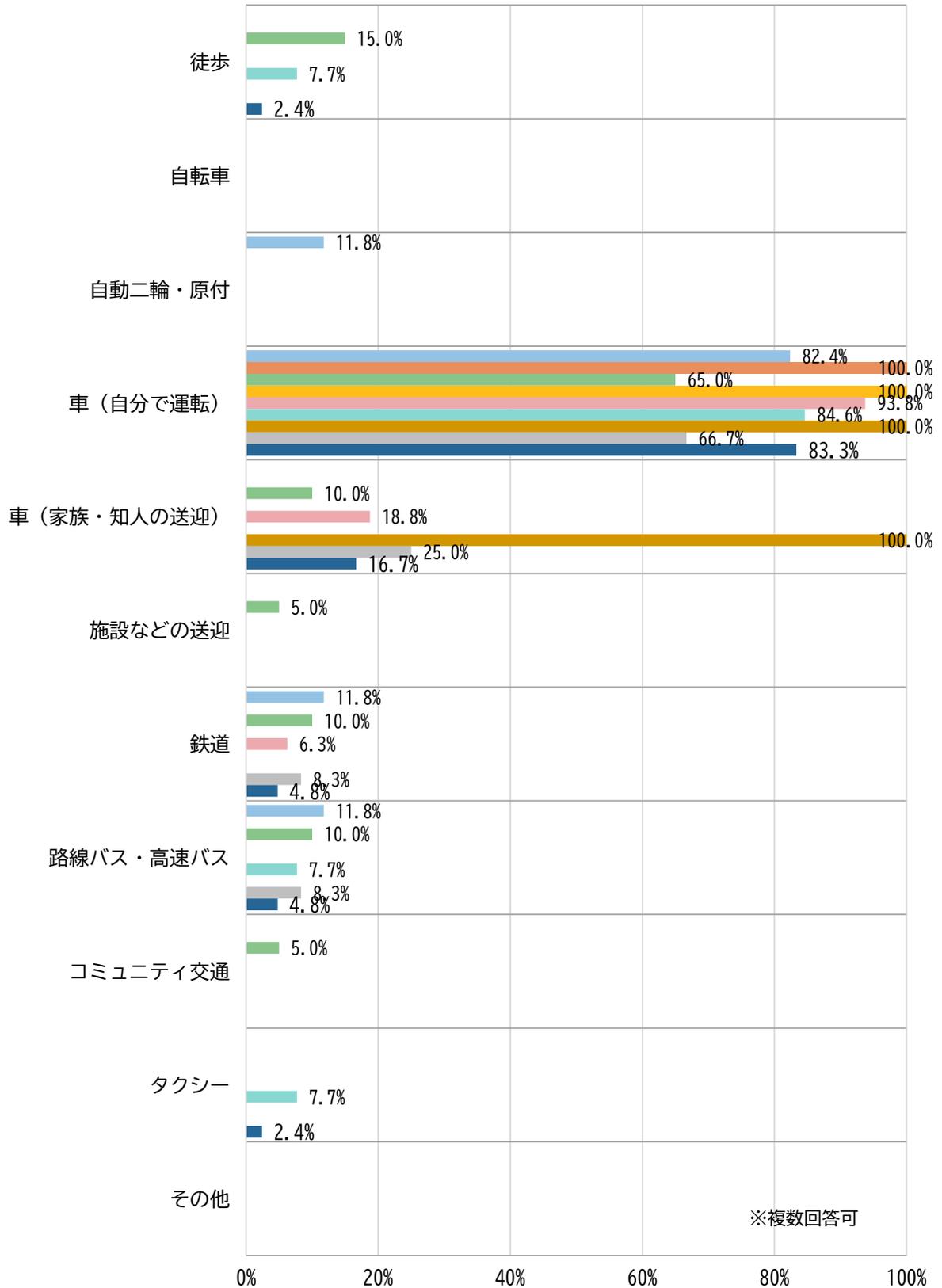
※複数回答可

※下松市、光市、防府市、その他の合算値

・居住地：西部／その他外出先地域別



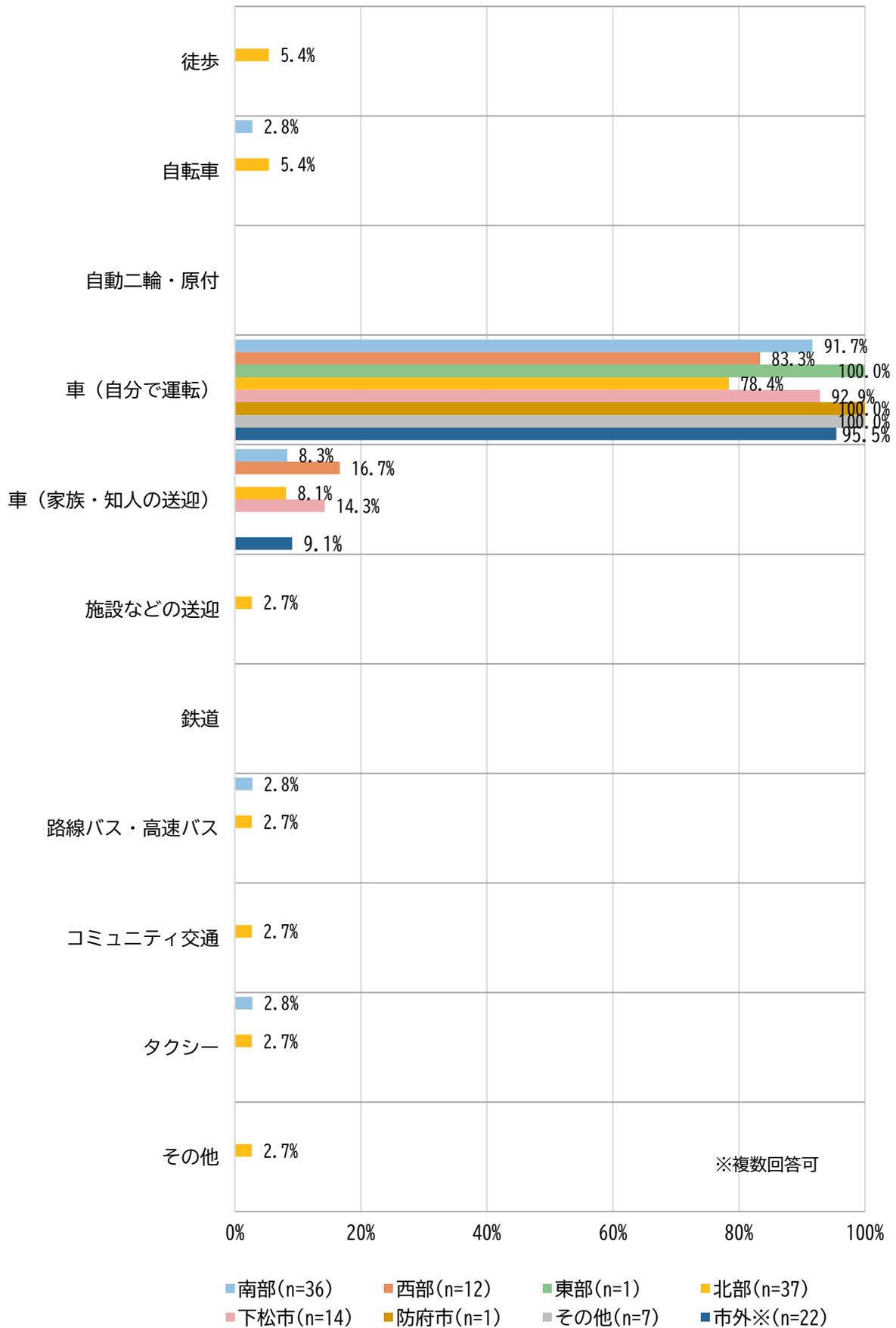
居住地：東部／その他外出先地域別



■南部(n=17) ■西部(n=1) ■東部(n=20) ■北部(n=3) ■下松市(n=16)
 ■光市(n=13) ■防府市(n=1) ■その他(n=12) ■市外※(n=42)

※下松市、光市、防府市、その他の合算値

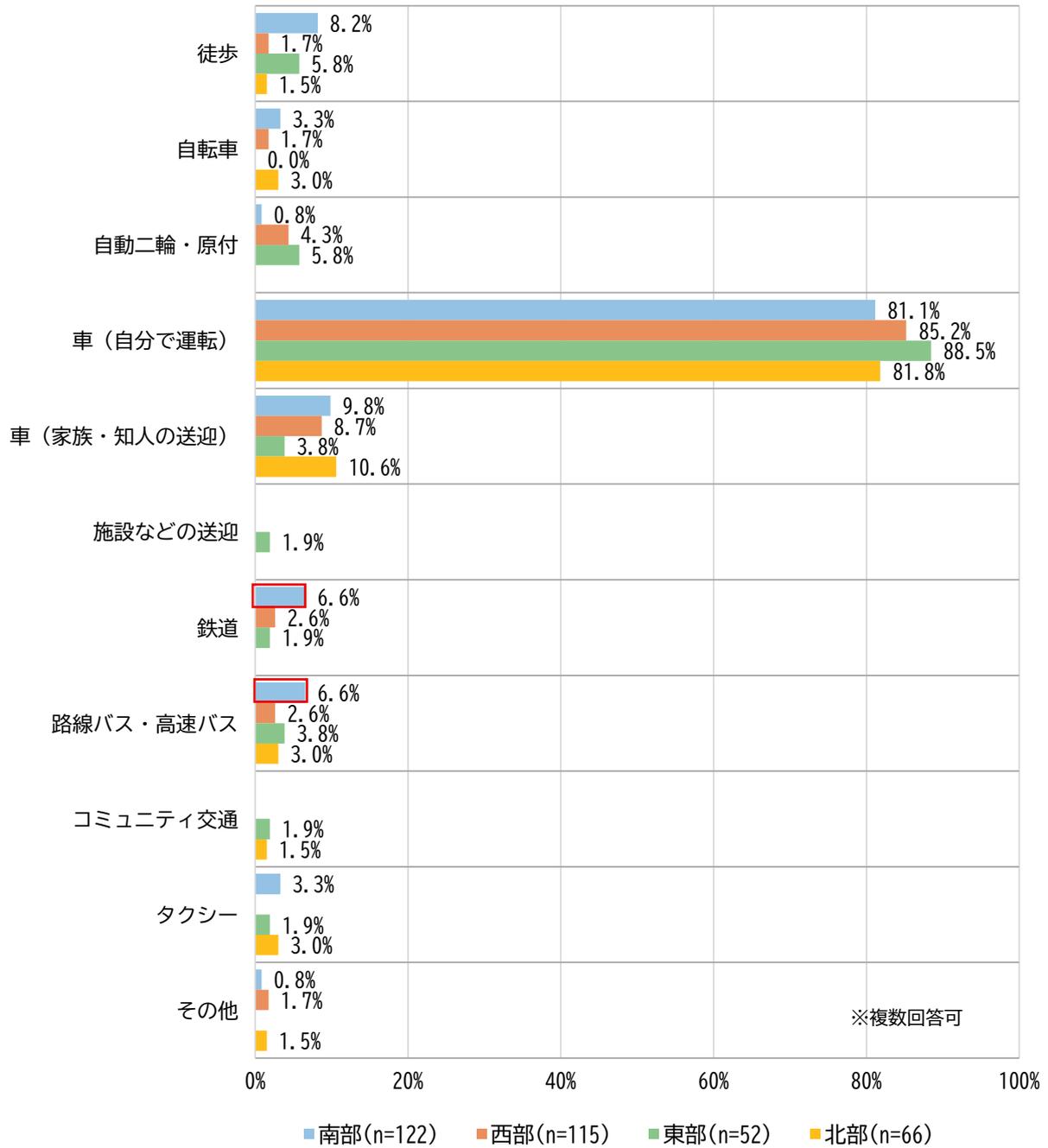
・居住地：北部／その他外出先地域別



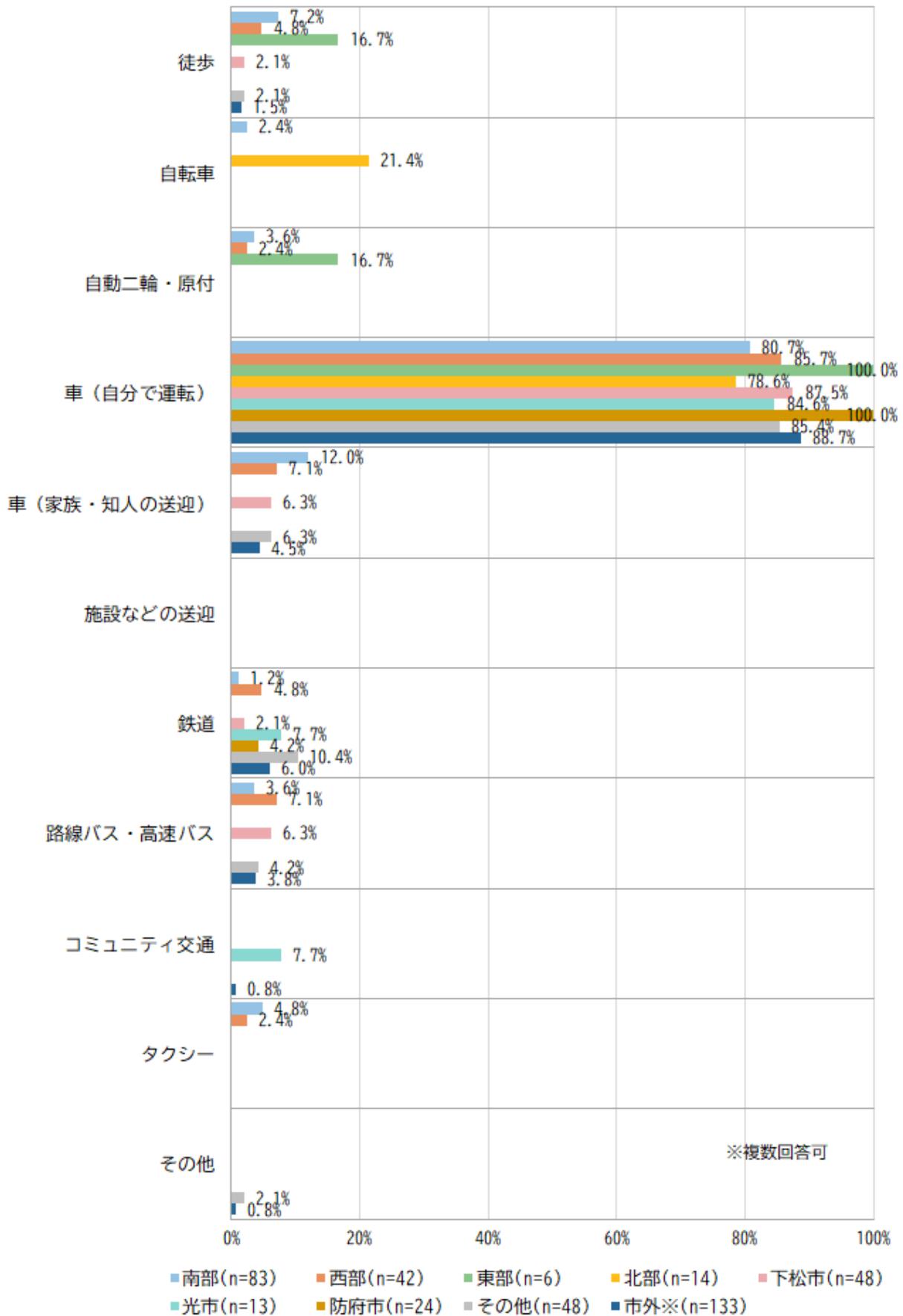
※複数回答可

※下松市、光市、防府市、その他の合算値

2つ目
・居住地別



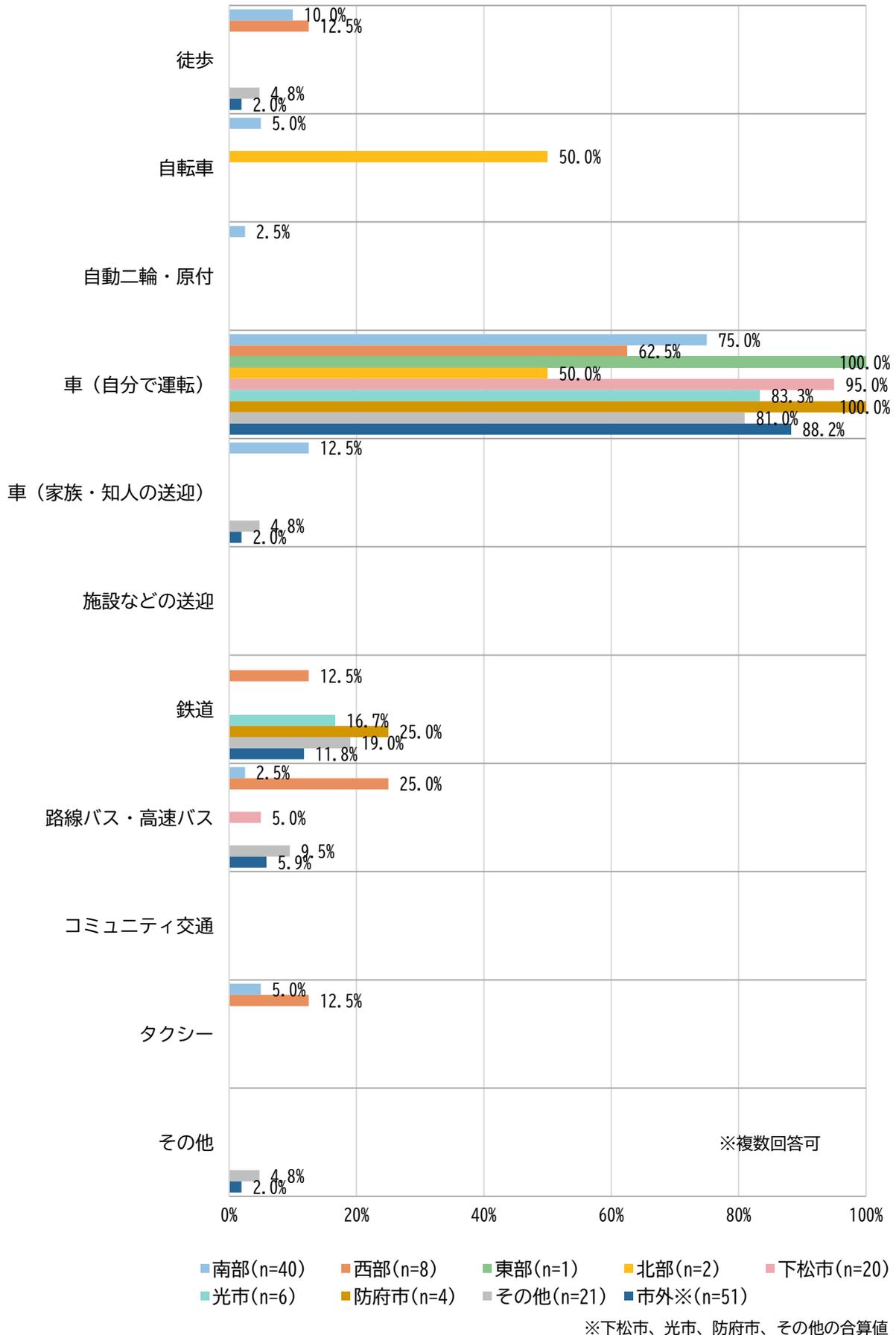
・その他外出先地域別



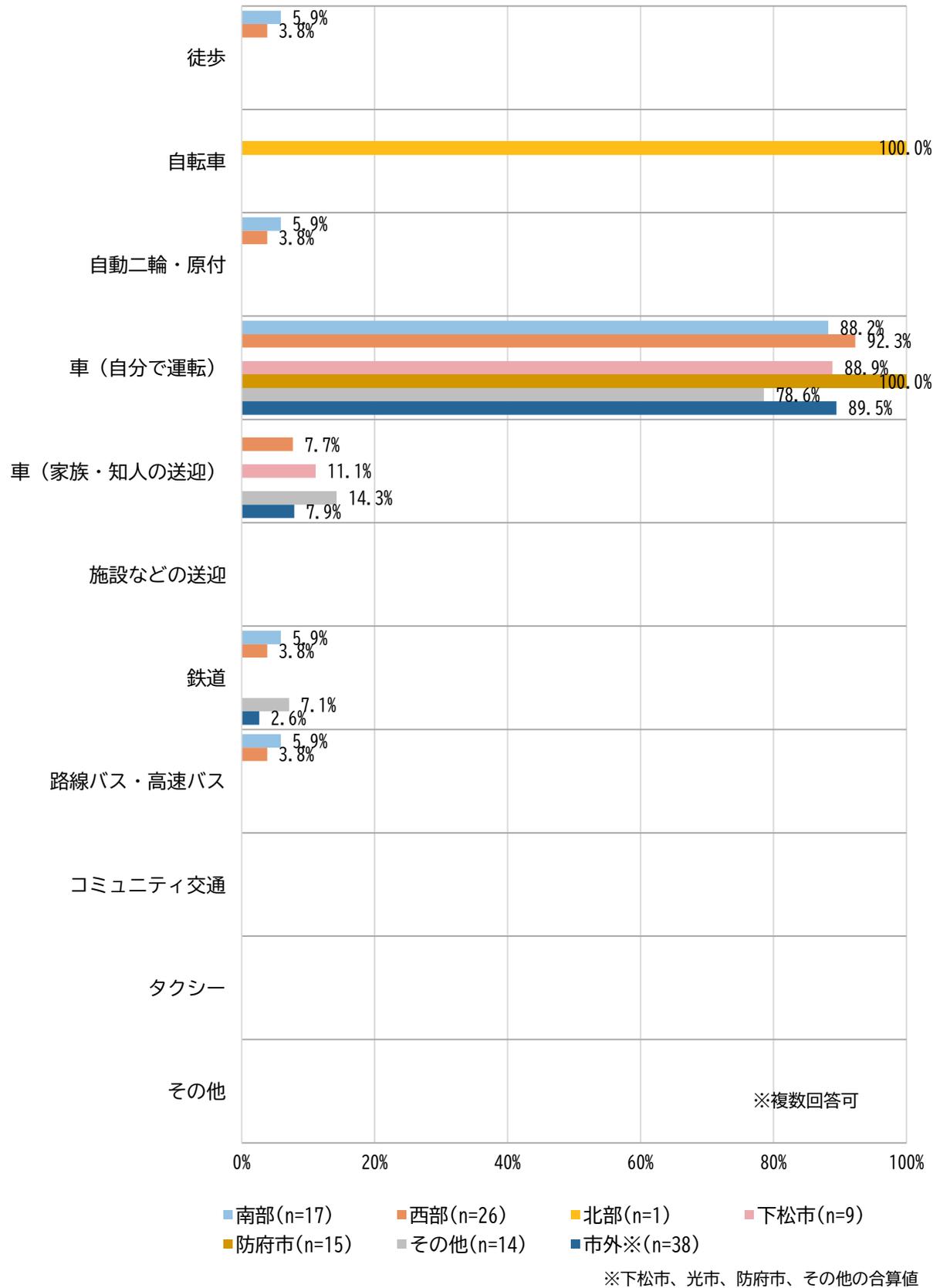
※複数回答可

※下松市、光市、防府市、その他の合算値

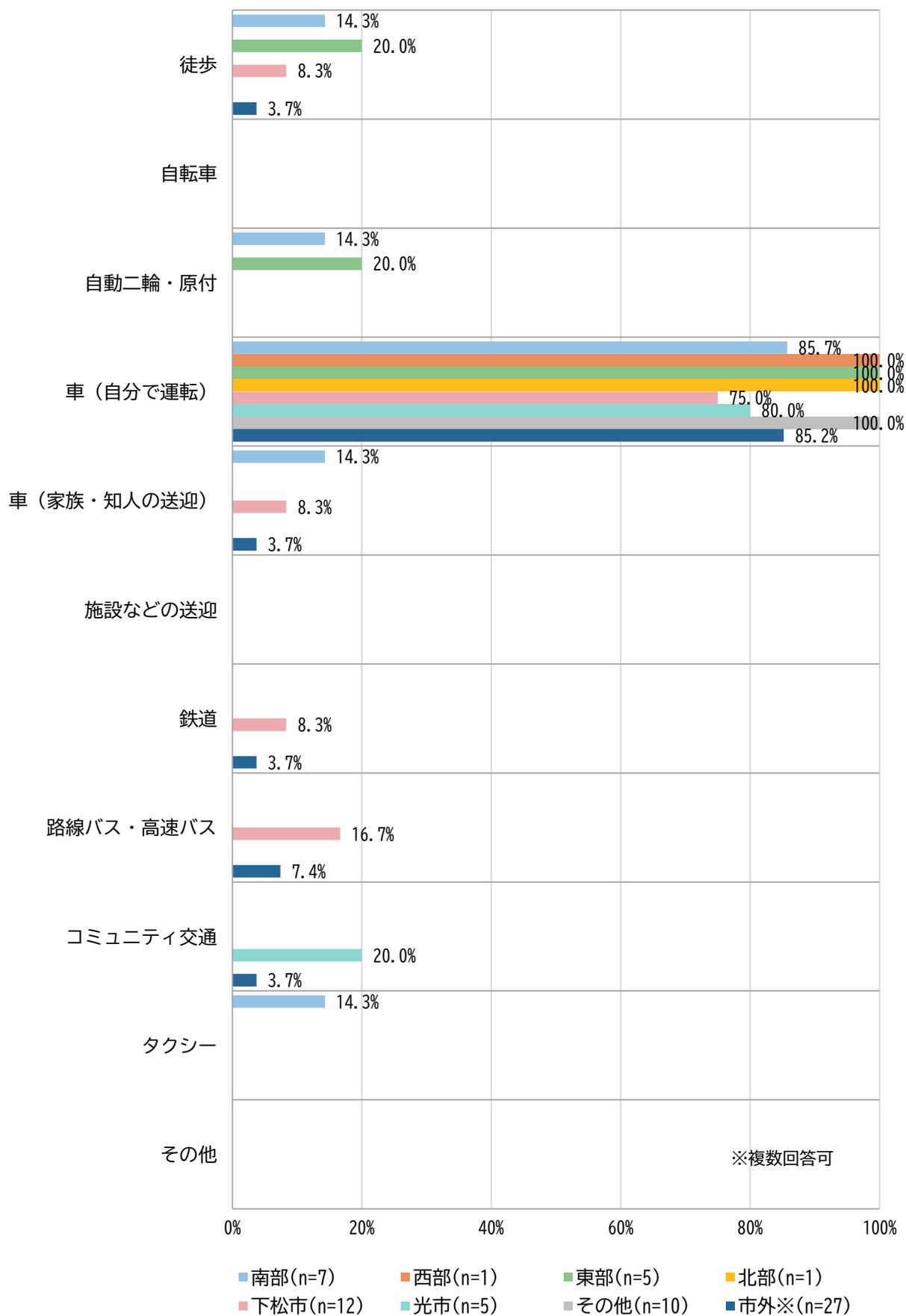
・居住地：南部／その他外出先地域別



・居住地：西部／その他外出先地域別

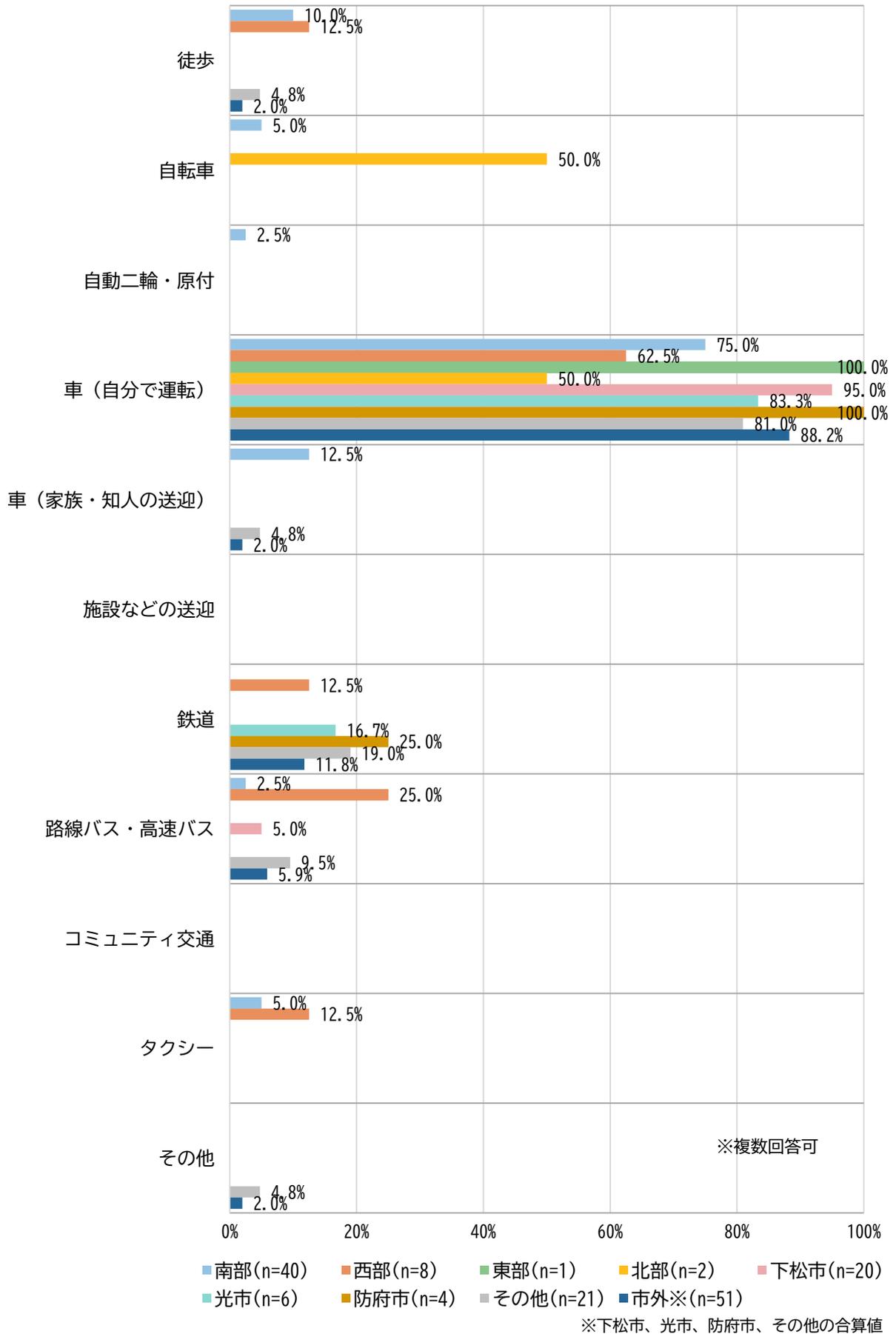


居住地：東部／その他外出先地域別



※複数回答可
※下松市、光市、防府市、その他の合算値

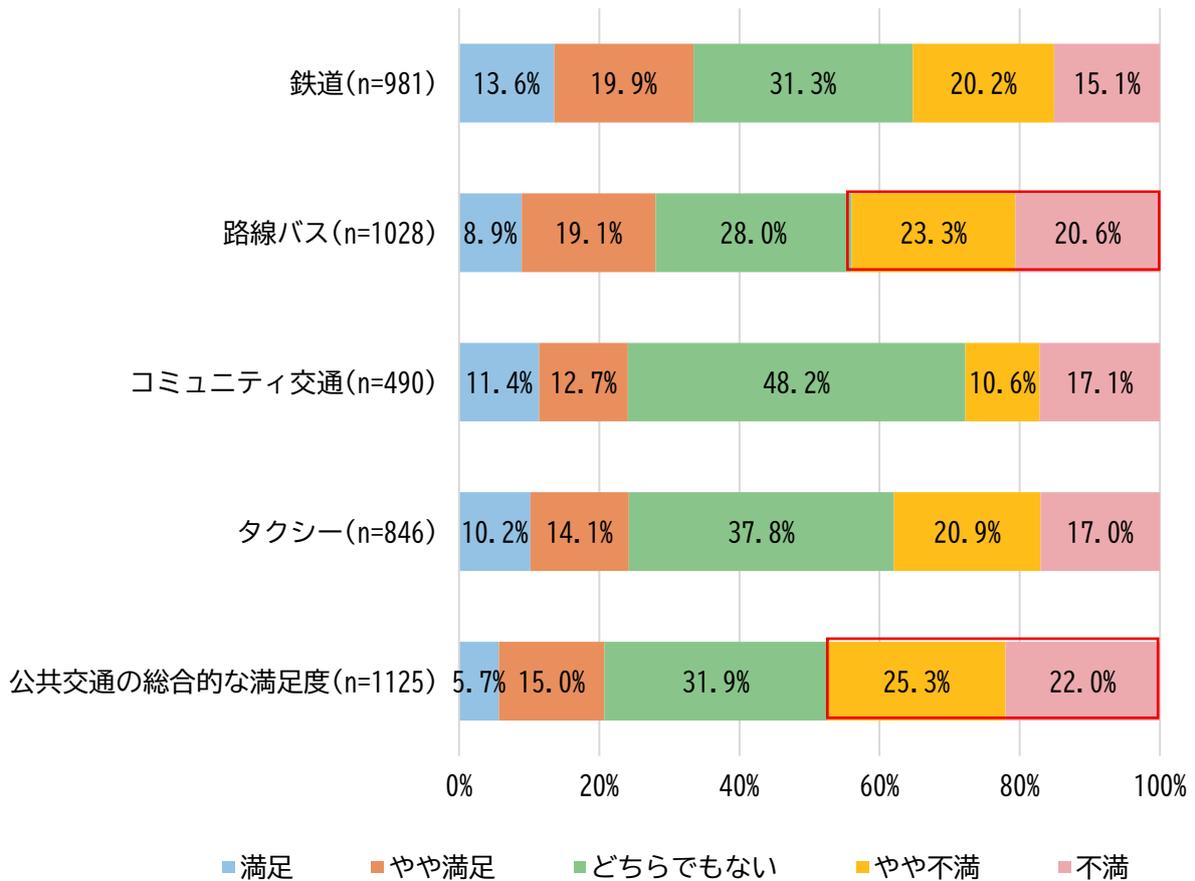
・居住地：北部／その他外出先地域別



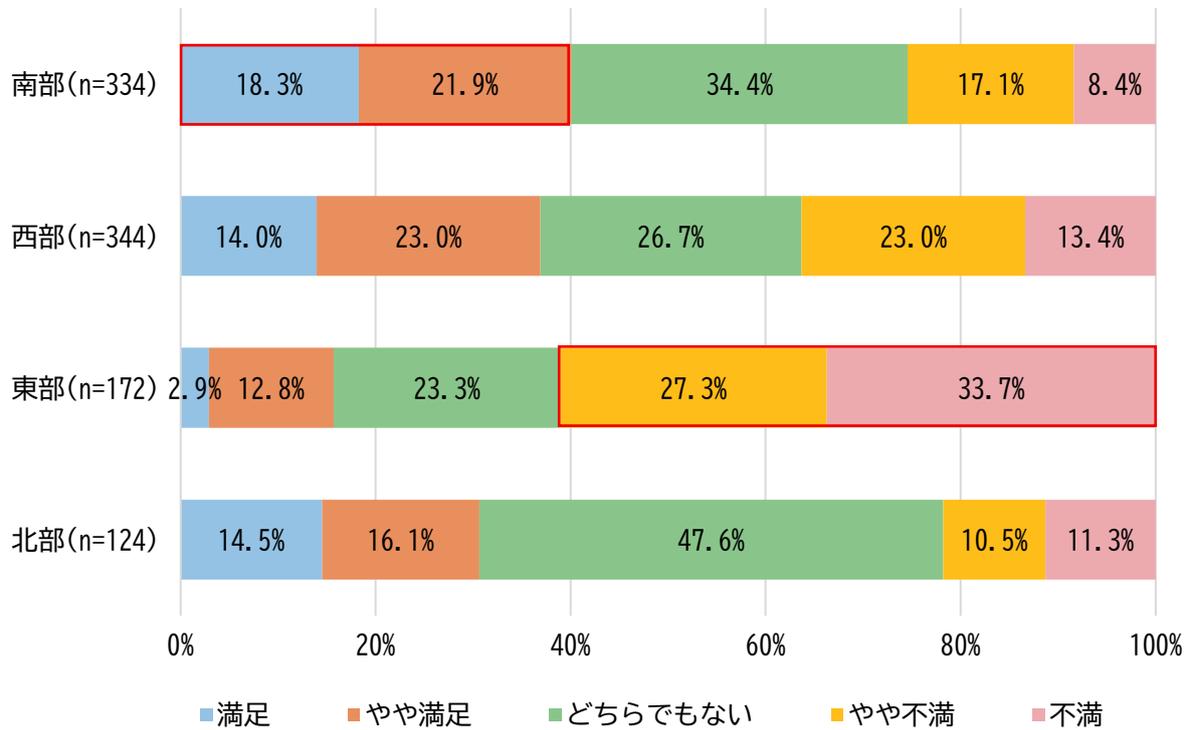
⑥市内の公共交通の満足度

- ・交通モード別に見ると、路線バスの不満度が最も高かった。
- ・総合的な満足度は、半数近くが「不満」、「やや不満」と回答した。
- ・地域別に見ると、タクシー以外全ての項目で東部の不満度が高かった。
- ・鉄道、路線バス、公共交通全体は南部、コミュニティ交通は北部、タクシーは西部の満足度が高かった。

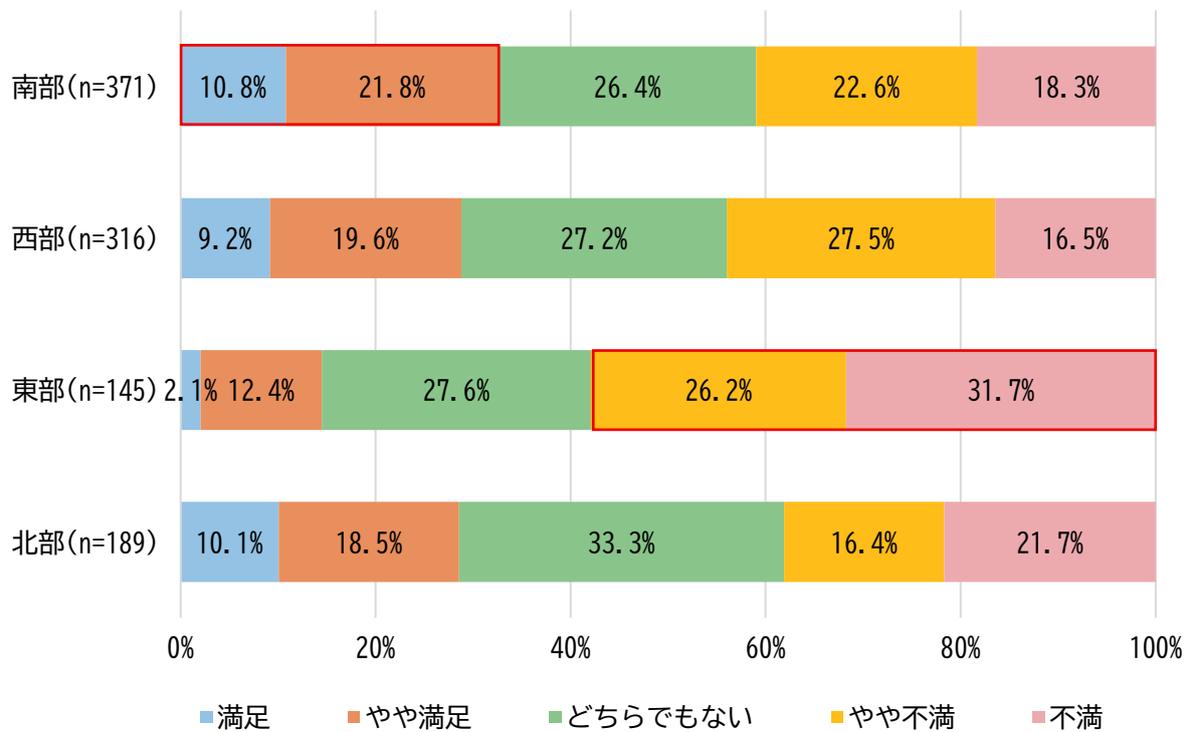
・全体の満足度



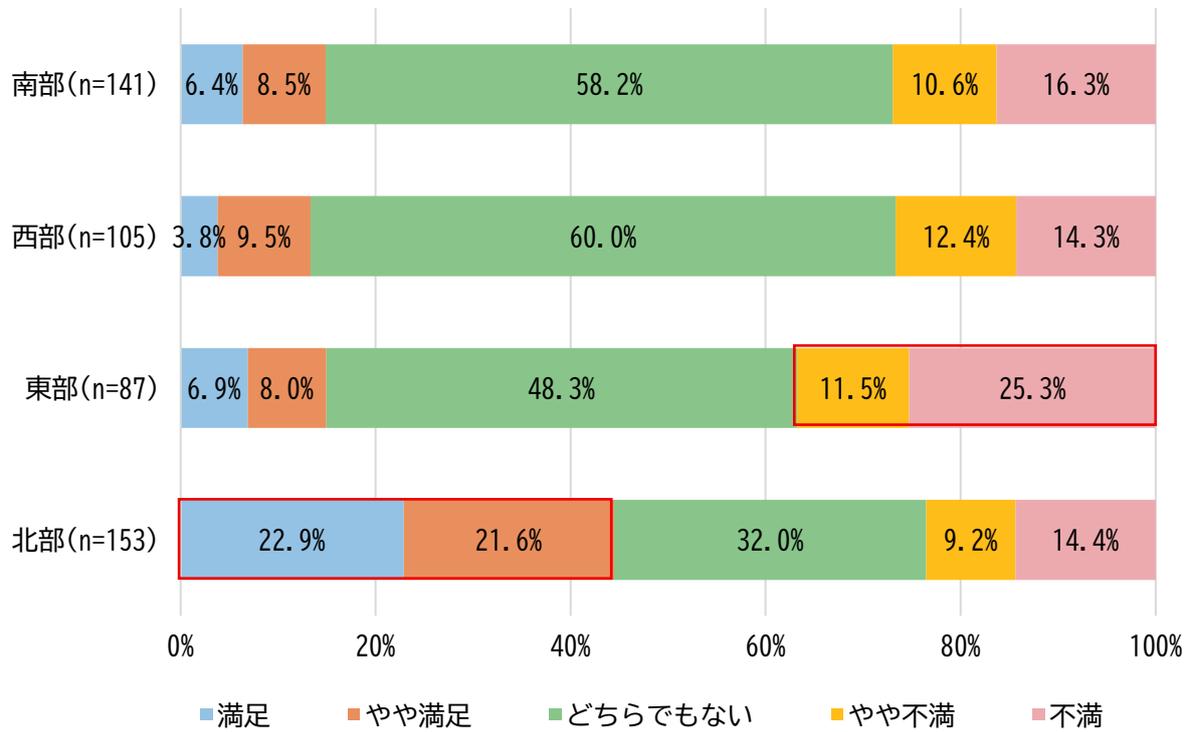
・鉄道の満足度



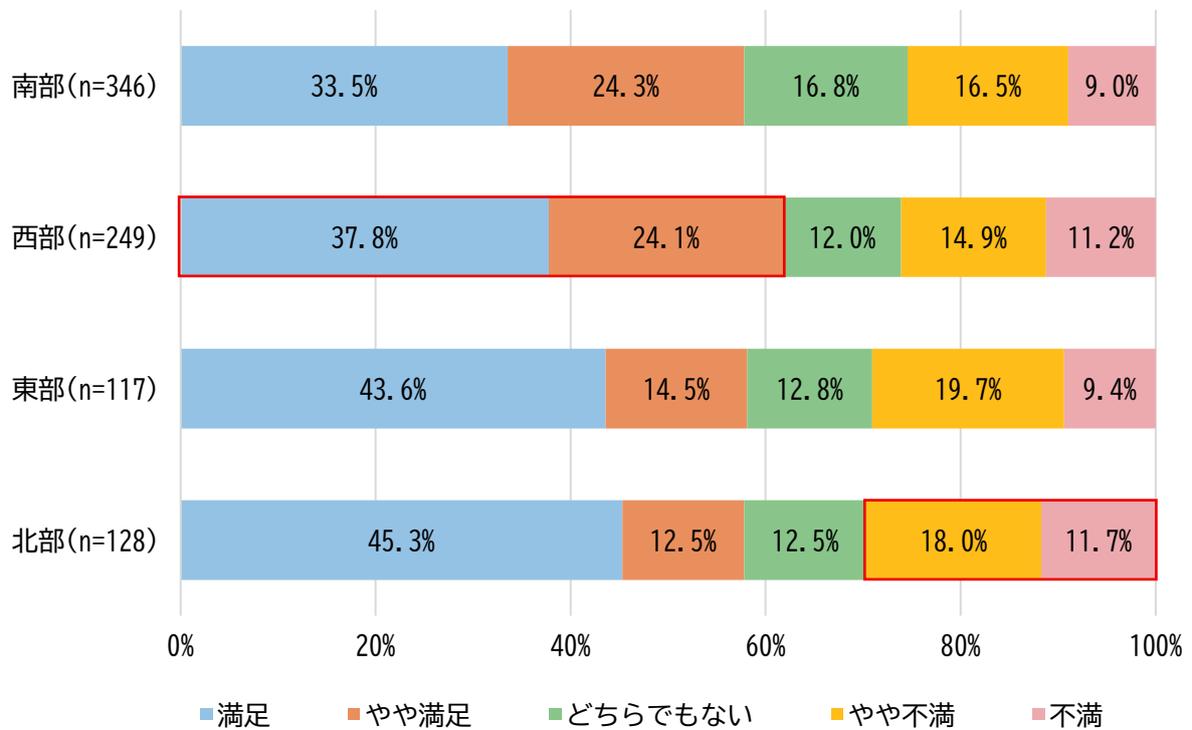
路線バスの満足度



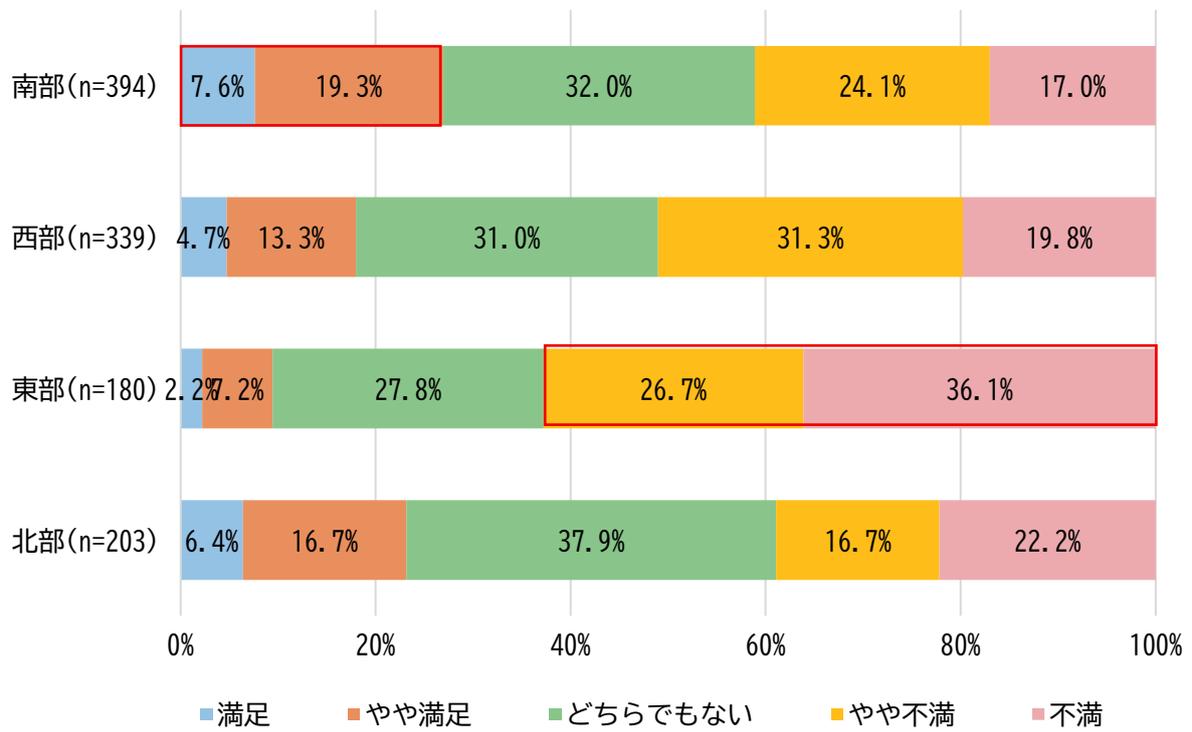
コミュニティ交通の満足度



タクシーの満足度



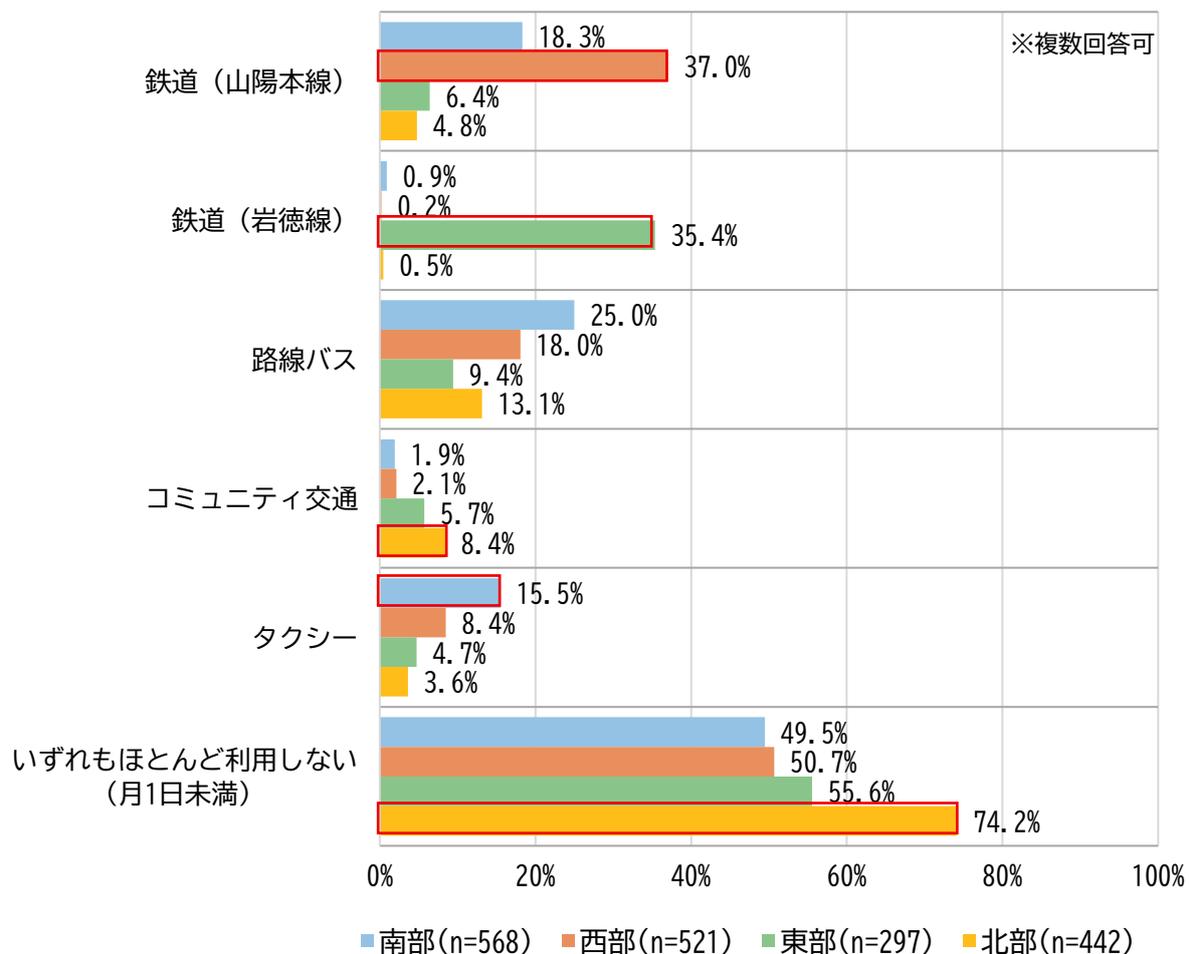
公共交通の総合的な満足度



⑦よく利用する公共交通とその改善点

よく利用する公共交通

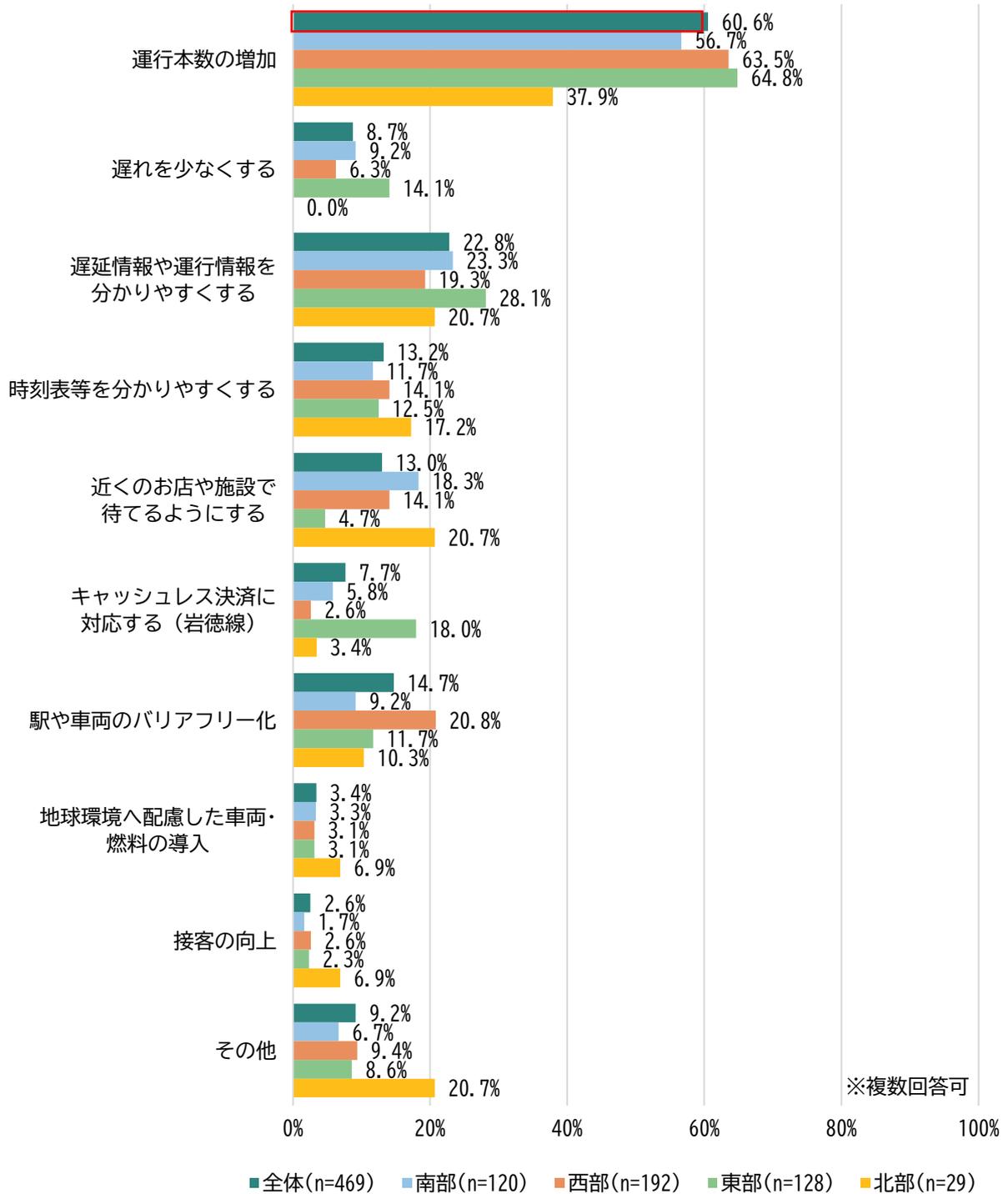
・山陽本線は西部(37%)、岩徳線は東部(35%)、路線バスは南部(18%)、コミュニティ交通は北部(8%)、タクシーは南部(16%)の利用割合が高かった。
 ・北部では、74%が「いずれもほとんど利用しない」と回答した。



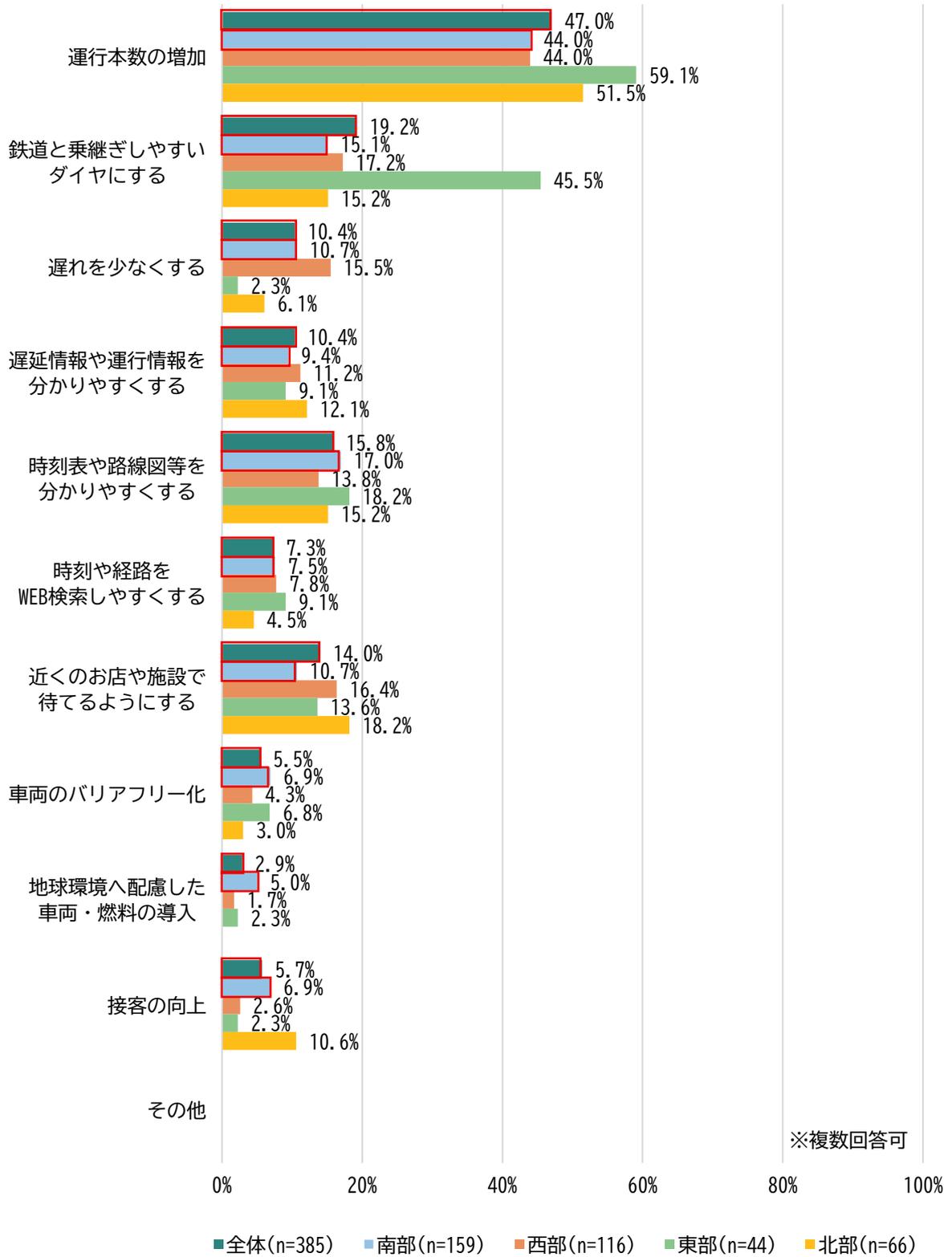
改善点

- ・「運行本数の増加」が鉄道(61%)、路線バス(47%)ともに最も多かった。
- ・コミュニティ交通では「時刻表や区域・路線図、利用方法をわかりやすくする」(31%)が最も多く、「電話だけでなくスマホのアプリでも予約できるようにする」(24%)、「決まった沿線・時刻表での運行をやめて自宅まで来てくれる予約式にする」(24%)が続いた。
- ・タクシーでは「タクシーが来るまでの待ち時間を減らす」(43%)が最も多かった。

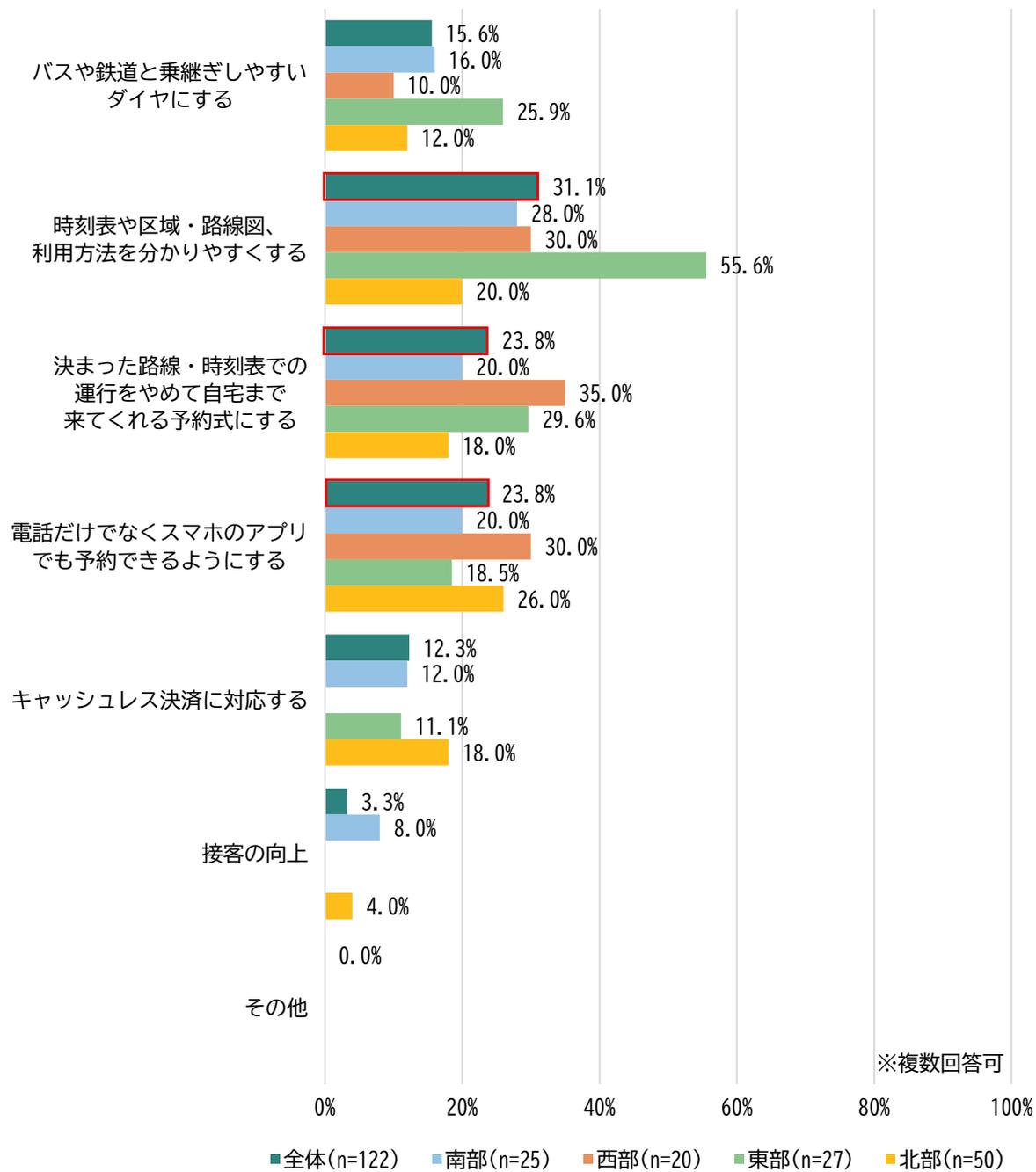
・鉄道



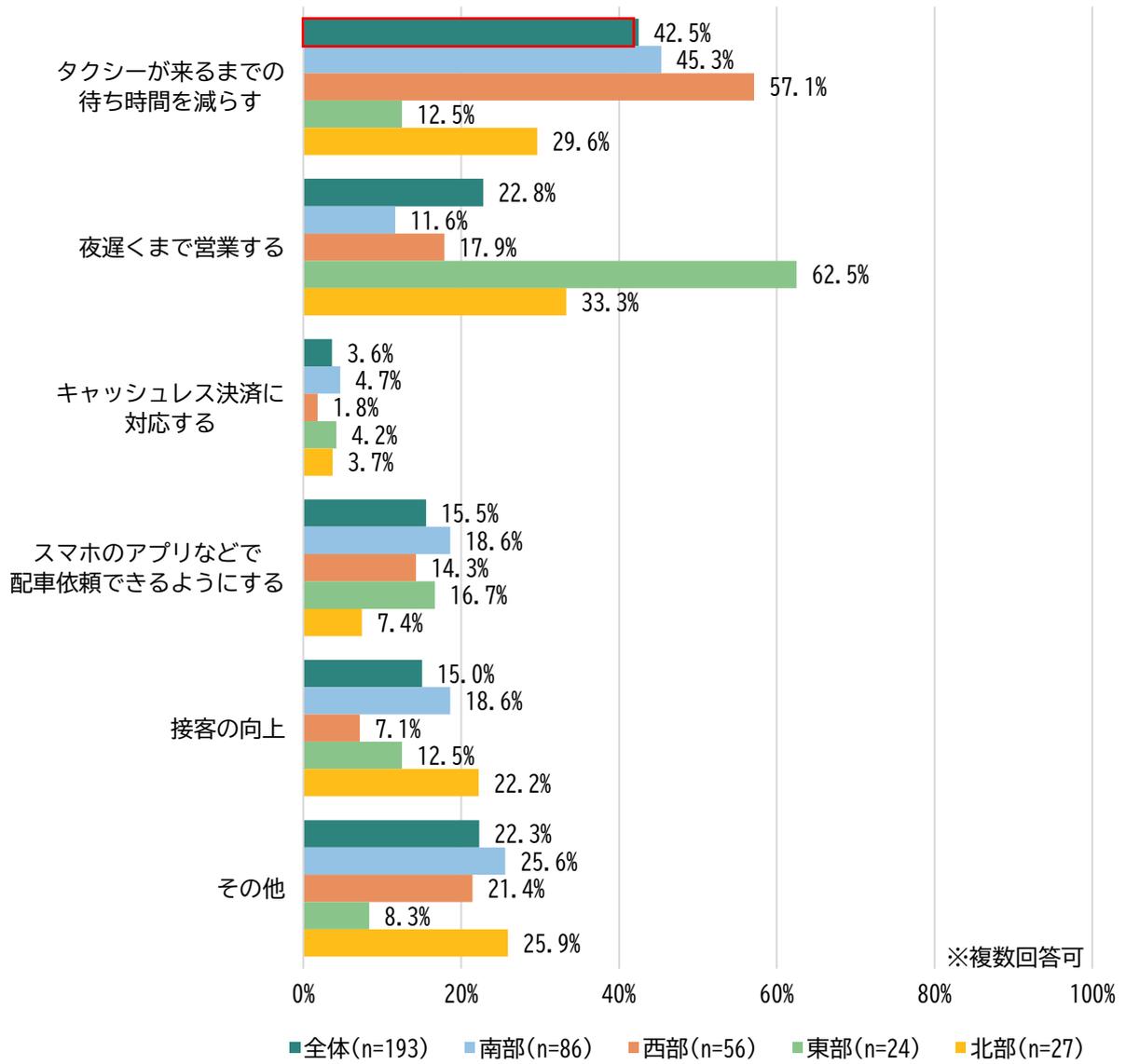
・路線バス



・コミュニティ交通

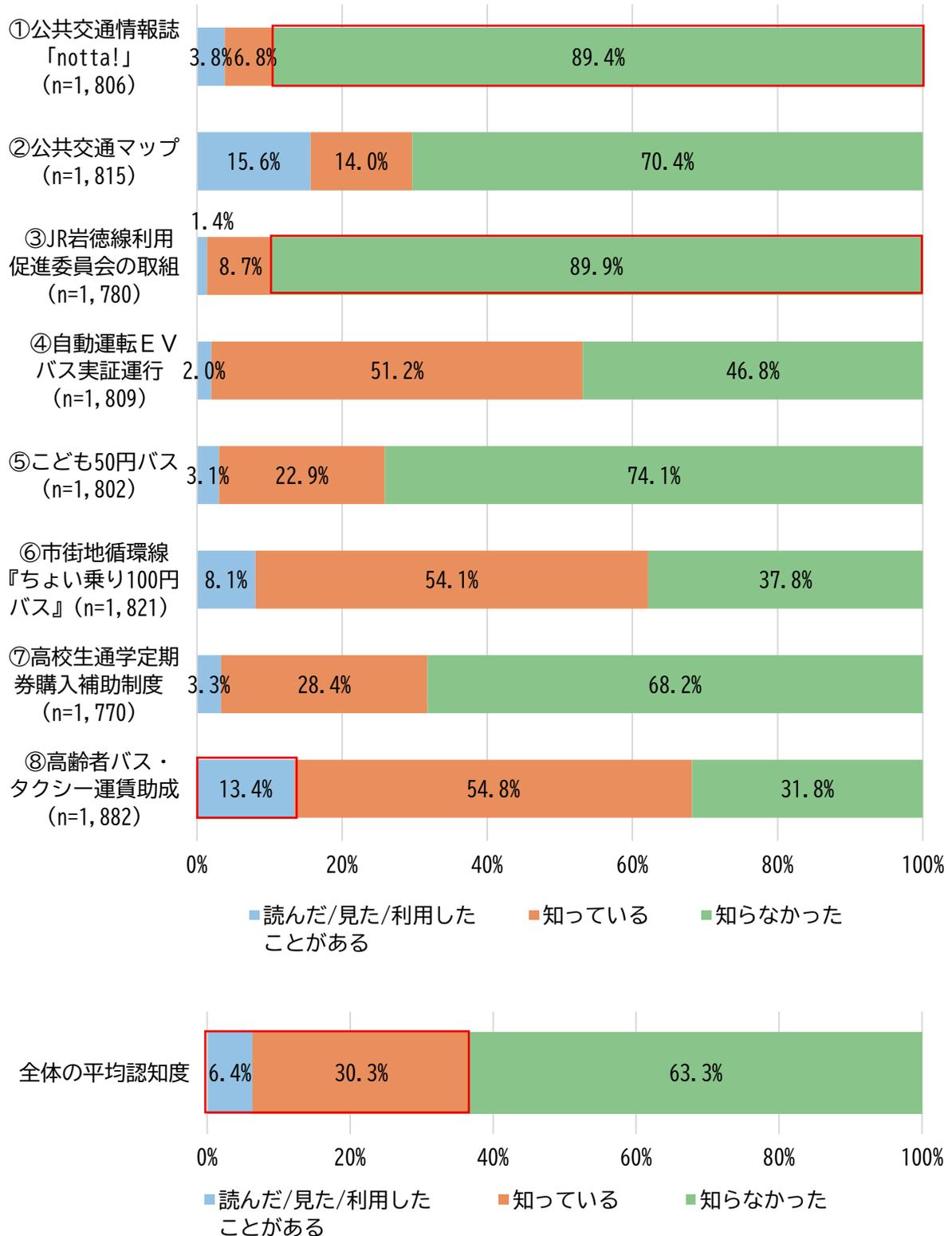


・タクシー



⑧市内で実施している公共交通に関する取組の利用状況（本人と家族）

- ・JR 岩徳線利用促進委員会の取組、次いで公共交通情報誌「notta!」の認知度が低かった。
- ・最も認知度が高かったのは高齢者バス・タクシー利用助成で、13%が利用したことがあると回答した。
- ・各種取組の平均認知度は36.7%だった。



⑨周南市の公共交通維持のための財政支出に対する考え

・「非常にそう思う」、「そう思う」の合計割合が最も高かったのは④(既存の送迎サービス等の活用)で、①(市の財政支出の増加はやむを得ない)と③(地域が主体となって利用促進をする協力体制)が続いた。

